

【 資 料 編 】

1. 名古屋市の自然地理の概況
2. 名古屋市版レッドリストから削除された種
3. レッドデータブックなごや2015 動物編に関するQ & A
4. 文献一覧
5. 執筆者及び協力者

1. 名古屋市の自然地理の概況

名古屋市は、本州中央部濃尾平野に位置し、市域は、東西 24.55km（東経 136°47'30"～137°3'39"）、南北 25.08km（北緯 35°2'2"～35°15'37"）で、総面積は 326.43km²である。

夏は湿度が高く、冬は伊吹おろしと呼ばれる北西の季節風が吹き、乾燥が激しい。年平均気温は 15.8°C（昭和 56 年～平成 22 年の 30 年間の平均値）で、過去における最高気温は 39.9°C（昭和 17 年）、最低気温は 10.3°C（昭和 2 年）である。降水量は 1,535.3mm（昭和 56 年～平成 22 年の 30 年間の平均値）である（気象庁 HP より）。

市域の地形については、この周辺では様々な地殻変動があり、鮮新世から洪積世（300～200 万年前）に現在の伊勢湾に東海湖、それが西に延びて古琵琶湖、古奈良湖、さらに現在の大阪湾に古大阪湖と連なる一連の淡水域があったとされている。その後、洪積世から更新世前期（200～80 万年前）に古琵琶湖の北への移動で現在の琵琶湖が形成され、古奈良湖の消失、それに古大阪湾、古伊勢湾の形成による海域の拡大によって、古大阪湖と東海湖が消失し、更新世以降現状に近い地形となったと考えられている。その後第四紀後期（およそ 13 万年前以降）の環境変化により洪積台地や沖積低地が形成され、その結果おおまかに見ると、現在の名古屋市域は次の丘陵地、台地、沖積地から成っている。

東部丘陵地（東部地域）

守山・千種・名東・天白・緑の 5 区が属する東部地域は、市の東北にある最高地、東谷山（198.3m）から続く標高 50～100m 程度のなだらかな丘陵地（新生代第三紀の丘陵）となっている。

この地域最北にある守山区の北側には、東から西に向かって庄内川が、最南の緑区の東側には、北から南に向かって天白川が流れている。

中央部の台地（中央部地域）

東・中・昭和・瑞穂・熱田・南の 6 区が属する中央部地域は、名古屋城付近から熱田神宮付近にかけては、なだらかに傾斜する標高 10～15m 程度の低い台地（第四紀洪積台地）になっている。

この地域では、昭和区、瑞穂区を通過して山崎川が流れ、名古屋港に注いでいる。

北・西・南部の沖積地（西部地域）

北・西・中村・中川・港の 5 区が属する西部地域は、河川によって形成された沖積地となっている。海に近いところは江戸時代以降の干拓地や埋立地で、いわゆる海拔ゼロメートル地帯（最低は港区新茶屋四丁目の－1.73m）である。この地域の北側と西側には庄内川が流れ、名古屋港に注いでいる。

2. 名古屋市版レッドリストから削除された種

前回の名古屋市版レッドリストに掲載されていた動物のうち、今回見直しを行った結果レッドリストから削除された動物の種名及び削除された理由は以下の通りである。

は虫類

(1種)

- ・ジムグリ (ナミヘビ科、2010年 NT) 名古屋市には確実な生息記録がないと判断された。

魚類

(2種)

- ・イチモンジタナゴ (コイ科、2010年 EN) 名古屋市内には分布しなかったと判断された。
- ・チチブ (ハゼ科、2010年 VU) 名古屋市内には分布しなかったと判断された。

昆虫類

(4種)

- ・コクロマメゲンゴロウ (ゲンゴロウ科、2010年 CR) 名古屋市には確実な生息記録がないと判断された。
- ・オオズウミハネカクシ (ハネカクシ科、2010年 EN) 誤同定であることが判明した。
- ・オオトックリゴミムシ (オサムシ科、2010年 NT) 誤同定であることが判明した。
- ・アカマエアツバ (ヤガ科、2010年 DD) DDであることから同様な環境に生息するカギモンハナオイアツバに入れ替えた。

3. レッドデータブックなごや2015 動物編に関するQ & A

Q1 : レッドリスト掲載種は、希少種と考えて良いか。

A1 : レッドリストは、それぞれの種に対して現在加えられている圧力が将来もそのまま継続すると仮定した場合、その種の絶滅リスクがどの程度であるかという観点から評価が行われています。そのため、リスト掲載種はかならずしも希少種というわけではありません。例えば、以前からごく普通に見られ現在もまだかなりの個体数が存在している種Aでも、減少傾向が著しくこのまま減少した場合は、もともと希少であったが減少傾向が著しくない種Bよりも早く絶滅してしまうと考えられます。このような場合、種Aは種Bよりも高いランクに評価されます。ただし、生息地点が限られているという意味で希少な種は、たとえ今まで特に減少していなくても、その場所が何かの事情により破壊されれば容易に絶滅してしまう可能性があります。このように存続の基盤が脆弱な種は、その点も考慮して評価が行われています。

Q2 : 移殖等により保護されているものはどう扱われたか。

A2 : 基本的に「絶滅」扱いです。レッドデータブックでは、本来の生息地での生息状態が評価対象です。移殖等により本来の生息地と異なる場所に生息しているものは、国際自然保護連合の指針により、一見自然状態になっていても「野生絶滅」と判断することとされています。

Q3 : 名古屋市のレッドデータブックは、名古屋市独自の基準で作ればよいと思う。なぜ国際基準や国の基準を考慮するのか。

A3 : 名古屋市のレッドデータブックは、絶滅危惧種に関する広範な情報ネットワークの一部をなすものです。それぞれの地域がそれぞれの基準でレッドデータブックを作成すると、情報の互換性が保証されないため、名古屋市のレッドデータブックは、国、あるいは愛知県のリストと整合性を持つように評価基準を設定し、実際の評価を行っています。

4. 文献一覧

(1) 総論

- ・阿江 茂, 1983. 昆虫分布調査報告書, iii+62pp. 愛知県農地林務部.
- ・安藤威夫ほか, 1967. 愛知の動物, iv+222pp. 愛知県科学教育センター.
- ・安藤 尚, 1979. 第2回自然環境保全基礎調査, 動物分布調査報告書(昆虫類), 愛知県, i+93pp. 環境庁.
- ・朝比奈正二郎(編), 1993. 滅びゆく日本の昆虫 50種, ix+183pp. 築地書館, 東京.
- ・中部河川研究会(編), 1983. 名古屋城外堀生物調査報告書, iii+59pp. 名古屋城管理事務所.
- ・広 正義, 1981. 名古屋市内河川の水質と生物, 名古屋市内河川生物調査報告書. iv+152pp. 名古屋市公害対策局.
- ・井波一雄他, 1965. 名古屋の自然, 178pp. 六月社, 大阪.
- ・環境庁(編), 1991. 日本の絶滅のおそれのある野生生物、レッドデータブック(脊椎動物編), 331+ipp. 日本野生生物研究センター, 東京.
- ・環境庁(編), 1991. 日本の絶滅のおそれのある野生生物、レッドデータブック(無脊椎動物編), 271+ipp. 日本野生生物研究センター, 東京.
- ・倉内一二ほか, 1984. 愛知県の自然環境, viii+278pp. 愛知県自然保護課.
- ・名古屋市逢左文庫(編), 1982. 名古屋叢書三編. 中部日本自然科学調査団報告(3), 33pp.
- ・野田米太郎(編), 1959. 名古屋, 尾張北東部の自然, Iv+152pp. 名古屋市公害対策局.
- ・落合圭次ほか, 1989. 保全を要する自然環境要素分布調査報告書(自然環境保全基礎調査), i+v+151pp. 愛知県自然保護課.
- ・佐藤正孝, 1990. 昆虫研究者からみた環境行政, 自然保護と昆虫研究者の役割講演論文集. 日本昆虫学会第50回大会特別集會, pp.33-36.
- ・上野俊一(編), 1993. 滅びゆく日本の動物 50種, ix+195pp. 築地書館, 東京.
- ・白田明正, 1989. なごやの昆虫, 171pp. 名古屋昆虫館.

(2) 哺乳類

- ・阿部 永, 2007. 増補版日本産哺乳類頭骨図説, 290pp. 北海道大学出版会, 札幌.
- ・愛知学院大学歯学部第二解剖学教室, 1985. 小哺乳類の採集記録第1集(1978~1984年), 67pp. 愛知学院大学歯学部第二解剖学教室.
- ・愛知県環境部自然環境課, 2012. 特定鳥獣保護管理計画(イノシシ), 31pp. 愛知県環境部自然環境課.
- ・愛知県環境部自然環境課, 2012. 特定鳥獣保護管理計画(カモシカ), 36pp. 愛知県環境部自然環境課.
- ・愛知県環境部自然環境課, 2012. 特定鳥獣保護管理計画(ニホンザル), 34pp. 愛知県環境部自然環境課.
- ・愛知県環境部自然環境課, 2012. 特定鳥獣保護管理計画(ニホンジカ), 33pp. 愛知県環境部自然環境課.
- ・愛知県環境調査センター(編), 2009. 愛知県の絶滅のおそれのある野生生物レッドデータブックあいち2009動物編, 651pp. 愛知県環境部自然環境課.
- ・荒井秋晴・足立高行・桑原佳子・吉田希代子, 2003. 久住高原におけるテン *Martes melampus* の食性. 哺乳類科学, 43(1): 19-28.
- ・千葉徳爾, 1995. オオカミはなぜ消えたか - 日本人と獣の話 -, 279pp. 新人物往来社, 東京.
- ・千々岩哲, 2006. 川辺林と残存林がホンドタヌキ (*Nyctereutes procyonoides viverrinus*) の行動圏利用に果たす役割. 矢作川研究, 10: 85-96.
- ・船越公威・前田史和・佐藤美穂子・小野宏治, 1999. 宮崎県枇榔島に生息するオヒキコウモリ *Tadarida insignis* のねぐら場所、個体群構成および活動について. 哺乳類科学, 39(1): 23-33.
- ・船越公威, 2010. 九州産食虫性コウモリ類の超音波音声による種判別の試み. 哺乳類科学, 50(2): 165-175.
- ・長谷川修平・大池辰也・浅井康行・村上勝志, 2014. ストランディング記録からみた伊勢湾・三河湾のスナメリについて. 海洋と生物, 36(2): 135-141.
- ・島佐代子, 2014. カヤネズミの本, 106pp. 世界思想社, 京都.
- ・畑瀬 淳, 2000. 広島のおヒキコウモリ. 広島市の生物 - まもりたい生命の営み -, p.158. 広島市環境局環境企画課, 広島.
- ・平岩米吉, 1981. 狼 - その生態と歴史 -, 308pp. 池田書店, 東京.
- ・環境省(編), 2014. レッドデータブック2014-1 哺乳類 -, 132pp. ぎょうせい, 東京.
- ・川口 敏, 2006. 香川県産 *Mustela* 属2種の事故死体の同定と分布. 哺乳類科学, 46(1): 35-39.
- ・コウモリの会(編), 2011. コウモリ識別ハンドブック改訂版, 88pp. 文一総合出版, 東京.
- ・宮尾嶽雄・花村 肇・高田靖司・酒井英一, 1984. 哺乳類. 愛知の動物(佐藤正孝・安藤尚編), pp.286-325. 愛知県郷土資料刊行会, 名古屋.
- ・名古屋市, 2010. 名古屋のみどり - 緑の現況調査報告書 - デジタルマッピング手法による緑被調査, 212pp. 名古屋市緑政土木局緑地部緑化推進課.
- ・名古屋市動植物実態調査検討会(監), 2004. 名古屋市の絶滅のおそれのある野生生物レッドデータブックなごや2004動物編, 368pp. 名古屋市環境局環境都市推進部環境影響評価室.
- ・名古屋市動植物実態調査検討会(監), 2010. 名古屋市の絶滅のおそれのある野生生物レッドデータブックなごや2010-2004年版補遺 -, 316pp. 名古屋市環境局環境都市推進部生物多様性企画室.

- ・名古屋市動植物実態調査検討会（監），2010. 生き物から見た名古屋の自然 - なごやの環境指標種 100（改訂版） -, 160pp. 財団法人 三菱 UFJ 環境財団，東京.
- ・名古屋市教育委員会（編），1964. 名古屋叢書続編第 1 巻，432pp. 名古屋市教育委員会.
- ・名古屋市教育委員会（編），1965. 名古屋叢書続編第 9 巻，416pp. 名古屋市教育委員会.
- ・名古屋市教育委員会（編），1966. 名古屋叢書続編第 3 巻，447pp. 名古屋市教育委員会.
- ・名古屋市教育委員会（編），1966. 名古屋叢書続編第 10 巻，552pp. 名古屋市教育委員会.
- ・名古屋市教育委員会（編），1968. 名古屋叢書続編第 11 巻，657pp. 名古屋市教育委員会.
- ・名古屋市教育委員会（編），1969. 名古屋叢書続編第 12 巻，741pp. 名古屋市教育委員会.
- ・名古屋ため池調査実行委員会，2007. 名古屋・東山新池ため池調査報告書，111pp. 名古屋ため池調査実行委員会.
- ・名古屋ため池生物多様性保全協議会，2010. 2009 年度なごやため池生きもの生き生き事業報告書，207pp. 名古屋ため池生物多様性保全協議会.
- ・名古屋ため池生物多様性保全協議会，2011. 平成 22 年度生物多様性保全推進支援事業名古屋ため池生き物いきいき計画事業報告書，81pp. 名古屋ため池生物多様性保全協議会.
- ・中園敏之，1989. 九州におけるホンドギツネのハビタット利用パターン. 哺乳類科学，29(1): 51-62.
- ・名和 明，2010. 名古屋市における哺乳類の記録. マンモ・ス特別号，12: 17-23.
- ・名和 明，2009. 名古屋市におけるカモシカの記録. マンモ・ス特別号，11: 69-75.
- ・名和 明，2009. 森の賢者カモシカ - 鈴鹿山地の定点観察記 -, 185pp. サンライズ出版，彦根.
- ・新美倫子，2003. 玉ノ井遺跡第 3 次調査出土の動物遺体. 埋蔵文化財調査報告 44，pp.157-158. 名古屋市教育委員会.
- ・西本豊弘，1988. 動物遺体. 伊川津遺跡 - 渥美町埋蔵文化財調査報告書 4 -, pp.269-272. 渥美町教育委員会.
- ・野呂達哉，2009. 矢作川河畔林における哺乳類の基礎調査報告. 矢作川研究，13: 105-112.
- ・野呂達哉，2013. 小幡緑地と金城学院大学で確認されたアカギツネ. 生きものシンフォニー7 号. なごや生物多様性センター.
- ・野呂達哉，2013. なごやのイノシシ. 生きものシンフォニー8 号. なごや生物多様性センター.
- ・野呂達哉，2014. 愛知県名古屋市におけるオヒキコウモリ *Tadarida insignis* の初記録. なごやの生物多様性，1: 65-69.
- ・野呂達哉，2014. 名古屋市のアカギツネその後. 生きものシンフォニー12 号. なごや生物多様性センター.
- ・野呂達哉，2014. 緑区のブドウ畑で確認されたニホンアナグマ. 生きものシンフォニー13 号. なごや生物多様性センター.
- ・Ohdachi, S. D., Y. Ishibashi, M. A. Iwasa and T. Saitoh (ed.). The Wild Mammals of Japan. SHOUKADOH Book Sellers, Kyoto.
- ・斎藤 豊・堂崎正博・祖一 誠，2014. 名古屋港に生息するスナメリの調査. 海洋と生物，36(1): 29-35.
- ・新修名古屋市史編集委員会（編），1997. 新修名古屋市史第一巻，894pp. 名古屋市.
- ・新修名古屋市史資料編集委員会（編），2008. 新修名古屋市史資料編自然，525pp. 名古屋市.
- ・新修名古屋市史資料編集委員会（編），2008. 新修名古屋市史資料編自然目録，222pp. 名古屋市.
- ・自然環境研究センター（編），2004. 第 6 回自然環境基礎調査 - 種の多様性調査 哺乳類分布調査報告書 -, 213pp. 環境省自然環境局生物多様性センター.
- ・自然環境研究センター（編），2008. 日本の哺乳類 [改訂 2 版]，206pp. 東海大学出版会，秦野.
- ・高田靖司，2002. 守山と春日井の哺乳類. 私たちの博物館 - 志段味の自然と歴史を訪ねて -, 62: 1-5.
- ・高槻成紀，2006. シカの生態誌. 480pp. 東京大学出版，東京.
- ・田村典子，2011. リスの生態学，211pp. 東京大学出版会，東京.
- ・Tatara, M. and T. Doi, 1994. Comparative analyses on food habits of Japanese marten, Siberian weasel, and leopard cat in the Tsushima Islands, Japan. Ecological Research, 9: 99-107.
- ・渡辺 誠・岡田 賢・李 浩基・築瀬孝延，2002. 西志賀遺跡の自然遺物. 平手町遺跡，pp.61. 愛知県埋蔵文化財センター.
- ・山田文雄・池田 透・小倉 剛（編），2011. 日本の外来哺乳類 - 管理戦略と生態系保全 -, 439pp. 東京大学出版会，東京.
- ・吉野 勲，2010. 新宿御苑におけるタヌキの生息環境. Animate，8: 33-36.

(3) 鳥 類

- ・愛知県，1977. 愛知県の野鳥. 愛知県環境部.
- ・愛知県，1983. 愛知の野鳥. 愛知県農地林務部.
- ・愛知県，1989. 愛知県野生鳥類生息調査報告書. 愛知県農地林務部.
- ・愛知県，1995. 愛知の野鳥. 愛知県農地林務部.
- ・愛知県，2002. 愛知県の絶滅のおそれのある野生生物-レッドデータブックあいち-動物編. 愛知県環境部自然環境課.
- ・愛知県，2004. 愛知県野生鳥類生息調査データ集. 愛知県環境部自然環境課.
- ・愛知県，2006. 愛知の野鳥 2006. 愛知県環境部自然環境課.
- ・愛知県，2009. 愛知県の絶滅のおそれのある野生動物-レッドデータブックあいち 2009-動物編. 愛知県環境部自然環境課.
- ・愛知県弥富野鳥園，1976～2015. 野鳥園だより No. 1～84.
- ・江崎保男ほか，2001. 近畿地区・鳥類レッドデータブック-絶滅危惧種判定システムの開発，京都大学出版会，京都.
- ・榎本佳樹，1941. 野鳥便覧下巻.
- ・環境省自然環境局野生生物課，2002. 改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物-レッドデータブック-2 鳥類.
- ・環境庁自然保護局生物多様性センター，1999. 生物多様性調査，鳥類調査中間報告書.
- ・清棲幸保，1952. 日本鳥類大図鑑 I. 講談社.

- ・清棲幸保, 1952. 日本鳥類大図鑑Ⅱ. 講談社.
- ・清棲幸保, 1952. 日本鳥類大図鑑Ⅲ. 講談社.
- ・Cramp, S. et al. (ed.), 1977. Handbook of the Birds of Europe, the Middle East and North Africa vol. 1. Oxford University Press.
- ・Cramp, S. et al. (ed.), 1980. Handbook of the Birds of Europe, the Middle East and North Africa vol. 2. Oxford University Press.
- ・Cramp, S. et al. (ed.), 1983. Handbook of the Birds of Europe, the Middle East and North Africa vol. 3. Oxford University Press.
- ・Cramp, S. et al. (ed.), 1985. Handbook of the Birds of Europe, the Middle East and North Africa vol. 4. Oxford University Press.
- ・Cramp, S. et al. (ed.), 1988. Handbook of the Birds of Europe, the Middle East and North Africa vol. 5. Oxford University Press.
- ・Cramp, S. et al. (ed.), 1994. Handbook of the Birds of Europe, the Middle East and North Africa vol. 8. Oxford University Press.
- ・Krechmar, A. V., 1996. 北シベリア鳥類図鑑. 文一総合出版.
- ・建設省, 1997. 平成6年度河川水辺の国勢調査(河川版)鳥類調査, 両生類・爬虫類・哺乳類調査, 陸上昆虫類等調査編. 山海堂.
- ・建設省, 2000. 平成10年度河川水辺の国勢調査(河川版)鳥類調査, 両生類・爬虫類・哺乳類調査, 陸上昆虫類等調査編. 山海堂.
- ・サギと高速道路との共生を考える会合, 2013~2015. 東名阪自動車道弥富IC・蟹江ICに飛来営巣するサギと高速道路との共生に向けた活動報告.
- ・清水美登里・木村耕一, 2010. 愛知県内における鳥類の経年変化(1)山野で繁殖する鳥. 愛知県環境庁センター所報38.
- ・新修名古屋市史資料編編集委員会(編), 2008. 新修名古屋市史資料編 自然. 名古屋市.
- ・武内功, 1959. 名古屋地方の鳥. 中部日本自然科学調査報告3.
- ・del Hoyo, J. et al. (ed.), 1992. Handbook of the Birds of the World vol. 1. Lynx Edicions.
- ・del Hoyo, J. et al. (ed.), 1994. Handbook of the Birds of the World vol. 2. Lynx Edicions.
- ・del Hoyo, J. et al. (ed.), 1996. Handbook of the Birds of the World vol. 3. Lynx Edicions.
- ・del Hoyo, J. et al. (ed.), 1997. Handbook of the Birds of the World vol. 4. Lynx Edicions.
- ・del Hoyo, J. et al. (ed.), 1999. Handbook of the Birds of the World vol. 5. Lynx Edicions.
- ・del Hoyo, J. et al. (ed.), 2004. Handbook of the Birds of the World vol. 9. Lynx Edicions.
- ・del Hoyo, J. et al. (ed.), 2005. Handbook of the Birds of the World vol. 10. Lynx Edicions.
- ・del Hoyo, J. et al. (ed.), 2010. Handbook of the Birds of the World vol. 15. Lynx Edicions.
- ・del Hoyo, J. et al. (ed.), 2011. Handbook of the Birds of the World vol. 16. Lynx Edicions.
- ・del Hoyo, J. et al. (ed.), 2014. Illustrated Checklist of the Birds of the World vol. 1. Lynx Edicions.
- ・東海自然環境調査研究会, 1993. 名古屋市及び近隣に生息する動物に関する調査報告. 名古屋市環境保全局.
- ・名古屋市, 1976. 名古屋の野鳥. 名古屋市緑地局.
- ・名古屋市, 1981. 名古屋の野鳥. 名古屋市農政緑地局.
- ・名古屋市, 1986. 名古屋の野鳥. 名古屋市農政緑地局.
- ・名古屋市, 1991. 名古屋の野鳥. 名古屋市農政緑地局.
- ・名古屋市, 1996. 名古屋の野鳥. 名古屋市農政緑地局.
- ・名古屋市, 2001. 名古屋の野鳥. 名古屋市緑政土木局.
- ・名古屋市, 2006. 名古屋の野鳥. 名古屋市緑政土木局.
- ・名古屋市, 2010. 名古屋の野鳥. 名古屋市緑政土木局.
- ・なごや生物多様性保全活動協議会, 2012. なごや生きもの一斉調査2011野鳥編.
- ・日本鳥学会, 2012. 日本鳥類目録改訂7版, 日本鳥学会.
- ・(財)日本野鳥の会, 1980. 鳥類繁殖地図調査. (財)日本野鳥の会.
- ・(財)日本野鳥の会, 1988. 動植物分布調査報告書(鳥類). (財)日本野鳥の会.
- ・日本野鳥の会愛知県支部, 1982-2015. 日本野鳥の会愛知県支部報, (1)-(337). 日本野鳥の会愛知県支部.
- ・日本野鳥の会名古屋支部, 1975-1982. 日本野鳥の会名古屋支部報, (17)-(35). 日本野鳥の会名古屋支部.

(4) は虫類

- ・愛知県両生類・は虫類研究会, 1996. 愛知県の両生類・は虫類, 117pp. 愛知県農地林務部自然保護課, 名古屋.
- ・内山りゅう・前田憲男・沼田研児・関慎太郎, 2002. 決定版日本の両生爬虫類, 336pp. 平凡社, 東京.
- ・千石正一・足田 努・松井正文・仲谷一宏(編), 1996. 両生類・爬虫類・軟骨魚類, 日本動物大百科第5巻, 189pp. 平凡社, 東京.
- ・中村健二・上野俊一, 1953. 原色日本両生類爬虫類図, 214pp. 保育社, 東京.
- ・日本カメ自然誌研究会(監), 2014. ミシシippアカミミガメ防除マニュアル-名古屋市内の活動を事例として-, 34pp. なごや生物多様性保全活動協議会, 名古屋.

- ・野呂達哉, 2007. 爬虫類. 名古屋・東山新池ため池調査報告書 2007, pp.30-33. 名古屋ため池調査実行委員会, 名古屋市.
- ・野呂達哉・矢部隆, 2009. 爬虫類. 2009 年度なごやため池生きもの生き生き事業報告書, pp.1**-1**. 名古屋ため池生物多様性保全協議会事務局, 名古屋市.
- ・疋田 努・鈴木 大, 2010. 江戸本草書から推定される日本産クサガメの移入. 爬虫両棲類学会報第 2010 巻第 1 号, pp.41-46.
- ・矢部 隆, 2008. 名古屋の生物 動物 爬虫類. 新修名古屋市史 資料編 自然, pp.271-279. 名古屋市, 名古屋.
- ・矢部 隆, 2008. 爬虫類. 新修名古屋市史 資料編 自然 目録, pp.271-279. 名古屋市, 名古屋.
- ・矢部 隆, 2010. 淡水棲・陸棲カメ類. 野生動物保護の事典, pp.569-577. 朝倉書店, 東京.
- ・矢部 隆, 2010. 愛知の自然のなりたち 愛知の生物 愛知の脊椎動物. 愛知県史 別編 自然, pp.162-207. 愛知県, 名古屋.
- ・矢部 隆, 2010. 愛知の自然と人々 残したい貴重な動植物 愛知の脊椎動物. 愛知県史 別編 自然, pp.597-618. 愛知県, 名古屋.
- ・Okada, Y., T. Yabe and S. Oda, 2011. Interpopulation variation in sex ratio of the Japanese pond turtle *Mauremys japonica* (Reptilia: Geoemydidae). *Current Herpetology*, 30(1): 53-61.
- ・Suzuki, D., H. Ota, H. Oh and T. Hikida, 2011. Origin of Japanese Populations of Reeves' Pond Turtle, *Mauremys reevesii* (Reptilia: Geoemydidae), as Inferred by a Molecular Approach. *Chelonian Conservation and Biology*, 10(2):237-249.

(5) 両生類

- ・内山りゅう・前田憲男・沼田研児・関慎太郎, 2002. 決定版日本の両生爬虫類, pp.56-59. 平凡社, 東京.
- ・林光 武, 1993. ダンスを踊って求愛 アカハライモリ. 両生類・爬虫類 1 アシナシイモリ、サンショウウオ. 週刊朝日百科動物たちの地球, 97:20-22. 朝日新聞社.
- ・松橋利光・奥山風太郎, 2002. アズマヒキガエル. 山溪ハンディ図鑑 日本のカエル+サンショウウオ, pp.28-39. 山と溪谷社, 東京.
- ・浦野明央・石原勝敏(編), 1987. ヒキガエルの生物学, 289pp. 裳華房, 東京.
- ・Ihara, S., T. Fujitani., 2005. Prey Items Salamander *Hynobius nebulosus* in Nagoya and its Inferred Position in the soil food web. *Edaphologia*, (76):7-10.
- ・大谷 勉, 2009. 日本の爬虫両棲類, 288pp. 文一総合出版, 東京.
- ・Matsui, M., K. Nishikawa, S. Tanabe and Y. Misawa, 2001. Systematic status of *Hynobius tokyoensis* from Aichi Prefecture, Japan: a biochemical survey (Amphibia, Urodela). *Comparative Biochemistry and Physiology*, 130B(2):181-189.
- ・藤谷武史, 2000. 名古屋市東山公園におけるトウキョウサンショウウオの調査. 両生類誌, 4:9-12.
- ・愛知県, 1996. 愛知県の両生類・爬虫類, 117pp. 愛知県.
- ・島田知彦・坂部あい, 2014. 西三河平野部におけるツチガエルの分布. 豊橋自然史博物館研報, (24):7-15.
- ・島田知彦・坂部あい, 2014. 知多半島におけるツチガエルの生息地の一例. 豊橋市自然史博物館研報, (24):33-35.
- ・松井正文, 2003. 野生動物の保全遺伝学 14 両生類. 小池裕子・松井正文(編), 保全遺伝学, pp.214-226. 東京大学出版会, 東京.
- ・長井悠佳里, 土井敏男, 湯浅義明, 藤谷武史, 伊藤邦夫, 小泉雄紀, 三浦郁夫, 2011. ナゴヤダルマガエルの遺伝的地域分化—とくに岡山集団とナゴヤ集団が接する境界領域について—. 爬虫両棲類学会報, 2011(1):55. 日本爬虫両生類学会第 49 回大会 発表要旨.
- ・光田佳代・原 直之・高木雅紀・山崎裕治・宮川修一・岩澤 淳, 2011. PCR と制限酵素を利用したトノサマガエルとナゴヤダルマガエルの母親系統の簡易な判別法. 両生類誌, 21:17-22.
- ・前田憲男・松井正文, 1999. 改訂版 日本カエル図鑑, 223pp. 文一総合出版, 東京.
- ・比婆科学教育振興会, 1996. 広島県の両生・爬虫類, 163pp. 中国新聞社, 広島.

(6) 魚 類

- ・愛知県, 2002. 愛知県の絶滅のおそれのある野生生物—レッドデータブックあいち—動物編, 596pp. 愛知県環境部自然環境課.
- ・愛知県, 1978. 栽培漁業あゆ, pp.1-57. 愛知県.
- ・愛知県科学教育センター, 1967. 愛知の動物, pp. 1-223. 愛知県科学教育センター.
- ・愛知県水産試験場, 1994. 水産試験場創立百周年記念誌. 愛知県水産試験場.
- ・荒尾一樹, 2008. 庄内川で採集された魚類. 豊橋市自然史博物館研究報告, 18: 25-27.
- ・荒尾一樹・山上将史・大仲知樹, 2007. 愛知県の河口地域魚類. 豊橋市自然史博物館研究報告, 17: 29-40.
- ・川那部浩哉・水野信彦, 1989. 山溪カラー名鑑 日本の淡水魚, 720pp. 山と溪谷社, 東京.
- ・環境庁, 1983. 河川調査. 第 2 回自然環境保全基礎調査報告書資料編, pp. 23-102. 環境庁.
- ・環境庁自然保護局, 1987. 愛知県. 第 3 回自然環境保全基礎調査河川調査報告書東海版(岐阜県・静岡県・愛知県・三重県), pp.23-102.
- ・環境庁自然保護局・朝日航洋株式会社, 1994. 第 4 回自然環境保全基礎調査河川調査報告書(全国版). 環境庁.
- ・建設省, 1998. 平成 7 年度河川水辺の国勢調査(河川版)魚介類調査, 底生動物調査編. 山海堂, 東京.
- ・建設省, 1999. 平成 9 年度河川水辺の国勢調査(河川版)魚介類調査, 底生動物調査編. 山海堂, 東京.

- ・国土交通省, 2001. 平成 11 年度河川水辺の国勢調査(河川版) 鳥類調査, 両生類・爬虫類・哺乳類調査, 陸上昆虫類等調査編. 山海堂, 東京.
- ・國村恵子, 2002. 川に遊び 川に学ぶ, 314pp. 名古屋市水辺研究会.
- ・Miyazaki, J. M. Dobashi, T. Tamura, S. Beppu, T. Sakai, M. Mihara and K. Hosoya, 2011. Parallel evolution in eight-barbel loaches of the genus *Lefua* (Balitoridae, Cypriniformes) revealed by mitochondrial and nuclear DNA phylogenies. *Molecular Phylogenetics and Evolution*, 60: 416-427.
- ・Miyazaki, J., K. Nakao, M. Mihara, T. Sakai, Y. Gunji, K. Tojo, K. Muraoka and K. Hosoya, 2007. Incongruence between mtDNA phylogeny and morphological and ecological characters in loaches of the genus *Lefua* (Balitoridae, Cypriniformes). *Zoological Science*, 24: 666-675.
- ・宮地傳三郎・川那部浩哉・水野信彦, 1976. 原色日本淡水魚類図鑑, 462pp. 保育社, 大阪.
- ・向井貴彦・西田睦, 2003. 日本産ドンコにおけるミトコンドリア DNA の系統と関東地方への人為移植の分子的証拠. 魚類学雑誌, 50: 71-76.
- ・中島淳・洲澤譲・斉藤憲治, 2012. 日本産シマドジョウ属魚類の標準と名の提唱. 魚類学雑誌, 59: 86-95.
- ・名古屋市, 1978. 昭和 53 年 公害の現況. 名古屋市公害対策局.
- ・名古屋市, 1979. 昭和 54 年 公害の現況. 名古屋市公害対策局.
- ・名古屋市, 1980. 昭和 55 年 公害の現況. 名古屋市公害対策局.
- ・名古屋市, 1981. 昭和 56 年 公害の現況. 名古屋市公害対策局.
- ・名古屋市, 1986. 昭和 61 年 公害の現況. 名古屋市公害対策局.
- ・名古屋市, 1988. 昭和 63 年 公害の現況. 名古屋市公害対策局.
- ・名古屋市, 1990. 平成 2 年 公害の現況. 名古屋市公害対策局.
- ・名古屋市, 1992. 平成 4 年版 公害の現況. 名古屋市環境保全局.
- ・名古屋市, 1994. 平成 6 年版 公害の現況. 名古屋市環境保全局.
- ・名古屋市, 1996. 平成 8 年版 名古屋市環境白書(資料編). 名古屋市環境保全局.
- ・名古屋市, 1998. 平成 10 年版 名古屋市環境白書(資料編). 名古屋市環境保全局.
- ・名古屋市, 2000. 平成 12 年版 名古屋市環境白書(資料編). 名古屋市環境局.
- ・名古屋市, 2002. 平成 14 年版 名古屋市環境白書(資料編). 名古屋市環境局.
- ・鈴木寿之・向井貴彦, 2010. シマヒレヨシノボリとトウカイヨシノボリ: 池沼性ヨシノボリの特徴と生息状況. 魚類学雑誌, 57:176-179. 環境庁.
- ・鈴木寿之・坂本勝一, 2005. 岐阜県と愛知県で採集されたトウカイヨシノボリ(新称). 日本生物地理学会会報, 60:13-20.
- ・自然保護課, 1985. 愛知県の河川と海岸及び干潟. 愛知県の自然環境 1984, pp.223-238. 愛知県農地林務部自然保護課.
- ・東海自然環境調査研究会, 1993. 名古屋市及び近隣に生息する動物に関する調査報告, 174pp. 名古屋市環境保全局.
- ・梅村鐔二, 1984. 淡水魚類. 愛知の動物. pp.212-231. 愛知県郷土資料刊行会.
- ・梅村鐔二, 1968. 魚類. 愛知県立自然公園学術調査書, pp.127-144. 愛知県.
- ・Yamazaki, Y., A. Goto and M. Nisida, 2003. Mitochondrial DNA sequence divergence between two cryptic species of *Lethenteron*, with reference to an improved identification technique. *Journal of Fish Biology*, 62:591-609.

(7) 昆虫類

- ・阿江 茂, 1975. 1958 年 3 月の八事の蛾. 佳香蝶, 27(101):15.
- ・阿江 茂, 1983. 昆虫分布調査報告書, iii+62pp. 愛知県農地林務部.
- ・阿江茂樹, 1974. 名古屋市八事・東山附近のトンボ. 佳香蝶, 26(100):99-100.
- ・愛知県, 2002. 愛知県の絶滅のおそれのある野生生物-レッドデータブックあいち-動物編, 596pp. 愛知県環境部自然環境課.
- ・相田正人, 1989-1990. 濃尾平野のナゴヤサナエ(1)-(7). 月刊むし, (221)-(226).
- ・安藤 尚, 1977. 名古屋市のヒメボタル. 佳香蝶, 29(111):29-31.
- ・安藤 尚, 1978. 愛知県と岐阜県のマダラナニワトンボ. 佳香蝶, 30(114):21-23.
- ・安藤 尚, 1982. 尾張平野のヒメボタル. 佳香蝶, 34(130):34.
- ・安藤 尚, 1987. 愛知県におけるトラフトンボの採集例. 佳香蝶, 39(151):42.
- ・安藤 尚, 1987. 愛知・岐阜両県とその周辺のコサナエ属サナエトンボ 3 種の分布. 佳香蝶, 39(152):59-67.
- ・安藤 尚ほか, 1972. 第 2 回自然環境保全基礎調査, 動物分布調査報告書(昆虫類), 愛知県, i+93pp. 環境庁.
- ・安藤 尚・岡田正哉・横地鋭典, 1979. 東海の昆虫, 223pp. 中日新聞本社.
- ・安藤威夫ほか, 1967. 愛知の動物, iv+222pp. 愛知県科学教育センター.
- ・朝比奈正二郎, 1988. 日本産ゴキブリ分類ノート, XVII. オオゴキブリ族の種類. 衛生動物, 39(1):53-62.
- ・尾藤成人, 1988. 名古屋市内でシンジュキノカワガを採集. 蛾類通信, (147):337.
- ・尾藤成人, 1990. 名古屋市都心部(東区筒井)で採集した蛾類. 誘蛾灯, 120:75-82.
- ・深田雅之, 1971. 名古屋市内で採集したオオシロカミキリ. 月刊むし, (7):36.
- ・福田晴夫ほか, 1982. 原色日本蝶類生態図鑑 (I), 277pp, pls.64. 保育社, 大阪.
- ・福田晴夫ほか, 1983. 原色日本蝶類生態図鑑 (II), 325pp, pls.64. 保育社, 大阪.
- ・福田晴夫ほか, 1984. 原色日本蝶類生態図鑑 (III), 373pp, pls.72. 保育社, 大阪.
- ・福田晴夫ほか, 1984. 原色日本蝶類生態図鑑 (IV), 373pp, pls.64. 保育社, 大阪.

- ・福原檜男, 1982. 水田に見られる直翅目害虫の見分け方 (1). 植物防疫, 36(11):34-38.
- ・原 聖樹・青山潤三, 1993. チョウが消えた!?, pp.48-59. あかね書房, 東京.
- ・長谷川道明, 2002. 豊橋市自然史博物館所蔵森部一雄コレクションに含まれる重要な愛知県産甲虫類. 豊橋市自然史博研報, (12):49-53.
- ・長谷川道明, 2006. 穂積俊文博士から寄贈された名古屋産トゲナババタムシの標本について. 豊橋市自然史博研報, (16):55-57.
- ・長谷川道明・蟹江昇・戸田尚希, 2015. 愛知県のトックリゴミムシ類. 豊橋市自然史博研報: No.(25):21-24, 豊橋市自然史博物館
- ・林 昌利, 2000. 名古屋城の自然・昆虫編, 119pp. (財)名古屋城振興協会.
- ・林 正美, 1984. 日本産セミ類概説. 日本セミの会会報, 5(2,3,4):25-51.
- ・広 正義ほか, 1983. 名古屋城外堀生物調査報告書, iii+59pp. 名古屋城管理事務所.
- ・日浦 勇, 1993. 原色日本昆虫図鑑 (下), 385pp. 保育社, 大阪市.
- ・穂積俊文, 1955. 尾張地方の甲虫相. 新昆虫, 8(11):36-38.
- ・穂積俊文, 1972. 東海甲虫誌 (第18報). 佳香蝶, 24(92):37-56.
- ・穂積俊文・佐藤正孝, 1957. 東海甲虫誌 (第3報). 佳香蝶, 9(32):1-7.
- ・穂積俊文ほか, 1975. 庄内川の昆虫, 40pp,12pls. 建設省庄内川工事事務所刊.
- ・穂積俊文ほか, 1990. 愛知県の昆虫 (上), 506pp. 愛知県昆虫分布研究会.
- ・Hori, Y., 1977. A new Species of the Genus *Ommatidiotus* (Homoptera, Issidae) from Japan. *Annotations Zoologicae Japonenses*, 50(20):127-130.
- ・堀 義宏, 1982. 愛知県の半翅目. 昆虫と自然, 17(12):22-25.
- ・堀 義宏, 1989. 都市環境下の昆虫相について (1), 名古屋市の頸吻類. 名古屋市衛生研究所報, (35):118-123.
- ・堀 義宏, 1991. 都市環境下の昆虫相について (2), 名古屋市の頸吻類. 名古屋市衛生研究所報, (37):93-100.
- ・井野川重則, 1973. 熱田神宮にてベーツヒラタカミキリを採集. 佳香蝶, 25(96):55.
- ・井上 寛ほか, 1972. 原色昆虫大図鑑第1巻 (蝶蛾編), pp.1-284. 北隆館, 東京.
- ・井上 寛ほか, 1982. 日本産蛾類大図鑑, 1:41-43,2:1-556,pls.1-392. 講談社, 東京.
- ・伊藤芳教, 1992. ミツノエンマコガネの外部形態による雌雄の区別法について. 月刊むし, 262:23-24.
- ・河路圭吾, 1981. 庄内川で採集したカワラゴミムシ. 佳香蝶, 33(126):31.
- ・河路掛吾, 1986. ホソハンミョウの記録. 佳香蝶, 38(148):60.
- ・河路掛吾, 1991. 愛知県におけるトダセシジゲンゴロウの記録. 月刊むし, (246): 36.
- ・川副昭人・若林守男, 1976. 原色日本蝶類図鑑, 422pp. 保育社, 大阪.
- ・建設省, 1996. 平成5年度河川水辺の国勢調査 (河川版) 鳥類調査, 両生類・爬虫類・哺乳類調査, 陸上昆虫類等調査編. 山海堂, 東京.
- ・建設省, 1996. 平成5年度河川水辺の国勢調査 (河川版) 魚介類調査, 底生動物調査編. 山海堂, 東京.
- ・建設省, 1998. 平成8年度河川水辺の国勢調査 (河川版) 鳥類調査, 両生類・爬虫類・哺乳類調査, 陸上昆虫類等調査編. 山海堂, 東京.
- ・建設省, 1999. 平成9年度河川水辺の国勢調査 (河川版) 魚介類調査, 底生動物調査編. 山海堂, 東京.
- ・倉内一二ほか, 1984. 愛知県の自然環境, viii+278pp. 愛知県自然保護課.
- ・松井 勲ほか (編), 1990. 東海の自然誌. i+406pp. (財)東海財団.
- ・Miyatake, M., 1985. Notes on the genus *Tenomerga* of Japan (Coleoptera: Cupedidae). *Transactions of the Shikoku Entomological Society*, 17:21-26.
- ・中谷至伸・吉武 啓・吉松慎一・石川 忠, 2013. 農業環境技術研究所所蔵のサンガメ科 (昆虫綱:カメムシ目) 標本目録. 農環研報, 32:11-37.
- ・名古屋昆虫同好会, 1990-2014. 佳香蝶, 160-260.
- ・名古屋市, 1978. 昭和53年 公害の現況. 名古屋市公害対策局.
- ・名古屋市, 1979. 昭和54年 公害の現況. 名古屋市公害対策局.
- ・名古屋市, 1980. 昭和55年 公害の現況. 名古屋市公害対策局.
- ・名古屋市, 1981. 昭和56年 公害の現況. 名古屋市公害対策局.
- ・名古屋市, 1986. 昭和61年 公害の現況. 名古屋市公害対策局.
- ・名古屋市, 1988. 昭和63年 公害の現況. 名古屋市公害対策局.
- ・名古屋市, 1990. 平成2年 公害の現況. 名古屋市公害対策局.
- ・名古屋市, 1992. 平成4年版 公害の現況. 名古屋市環境保全局.
- ・名古屋市, 1994. 平成6年版 公害の現況. 名古屋市環境保全局.
- ・名古屋市, 1994. なごやのほたる, 24pp. 名古屋市環境保全局.
- ・名古屋市, 1996. 平成8年版 名古屋市環境白書 (資料編). 名古屋市環境保全局.
- ・名古屋市, 1998. 平成10年版 名古屋市環境白書 (資料編). 名古屋市環境保全局.
- ・名古屋市, 2000. 平成12年版 名古屋市環境白書 (資料編). 名古屋市環境局.
- ・名古屋市, 2002. 平成14年版 名古屋市環境白書 (資料編). 名古屋市環境局.
- ・成瀬善一郎, 1957. オオシロカミキリ東区で採集. *Napi News*, (22):8.
- ・ニューサイエンス社 (編), 1982. 愛知県の昆虫特集, 17(12):2-25.
- ・岡田正哉ほか, 1991. 愛知県の昆虫 (下), 416pp. 愛知県昆虫分布研究会.

- ・岡田正哉, 1999. ナナフシのすべて. トンボ出版. 大阪市.
- ・岡田正哉, 2000. カマキリのすべて, 63pp. トンボ出版, 大阪市.
- ・大沢省三・三島敏夫, 1894. 名古屋市内の甲虫3種. 佳香蝶, 36(139):36.
- ・佐々木昇, 1994. 日本産蛾類の知見. pp.1-364. (自費出版).
- ・佐藤正孝, 1971. 知多半島の水生甲虫類. 日本昆虫学会東海支部報, 24:2-3.
- ・佐藤正孝, 1978. 熱田神宮林の昆虫類. 熱田神宮林苑保護委員会調査報告書, pp.93-110.
- ・佐藤正孝・安藤 尚 (編), 1984. 愛知の動物, 325pp. 愛知県郷土資料刊行会.
- ・佐藤正孝・長谷川道明 (編), 2001. 穂積俊文博士記念論文集, 東海甲虫誌, 368pp. 穂積俊文博士記念論文集発行事業会.
- ・清水典之・鶴殿清文・鶴殿 茂, 1972. 名古屋市南区のトンボ5種の新産地と種類追加. 佳香蝶, 24(93):73.
- ・清水典之, 1992. トンボ Dragonflies, pp.72. 自刊, 名古屋.
- ・清水清市, 1990. 愛知県尾張平野部のミツノエンマコガネ. 月刊むし, (230):40.
- ・杉 繁郎ほか, 1987. 日本産蛾類生態図鑑, pp.1-458. 北隆館, 東京.
- ・高橋 昭, 1975. 名古屋市内のギフチョウは絶滅してしまったか?. 昆虫と自然, 10(4):29-31.
- ・高橋 昭・葛谷 健, 1956. 中部東海地方産蝶類目録, 第3報. 佳香蝶, 8(29/30):1-123.
- ・高橋 敬, 1975. 甲虫雑記 (1), 名古屋市東山の甲虫. 佳香蝶, 27(101):9-10.
- ・高崎保郎, 1968. 愛知県のムスジイトトンボ. 佳香蝶, 20(60):101-104.
- ・高崎保郎, 1994. 名古屋市中心部地下街でサラサヤンマを採集. 月刊むし, (286):12.
- ・高崎保郎, 1997. ため池の衰退を反映するベッコウトンボの滅亡. ため池の自然, (26):1-6.
- ・高崎保郎, 2003. 愛知県のベニイトトンボ (第2報). ため池の自然, (38):1-8.
- ・高崎保郎, 2002. 愛知万博会場予定地におけるムカシヤンマの生息環境と羽化生態. 月刊むし, (377):36-41.
- ・竹内重信, 1985. 名古屋城外堀, ヒメボタル, 86pp. エフエー出版, 名古屋.
- ・田中 著, 1978. 日本産 *Ladoga* 属の幼生期の食草と分布. 蝶と蛾, 29(1):35-45
- ・田中多喜彦, 1982. 愛知県の注目すべき蛾, 名古屋近郊を中心に. 佳香蝶, 34(131):43-45.
- ・Tominaga, Storozhenko and Kano, 1996. Two new and a subspecies of the genus *Parapodisma* (Orthoptera, Acrididae) from Japan. *Tettigonia*, 1(1):1-23.
- ・東海自然環境調査研究会, 1993. 名古屋市及び近隣に生息する動物に関する調査報告, viii+174pp. 名古屋市環境保全局.
- ・鶴殿清文・鶴殿 茂・清水典之, 1974. 黄昏活動性のヤンマ3種. 佳香蝶, 26(100):95-98.
- ・梅谷敏二, 1994. 野外の毒虫と不快な昆虫, pp.1-331. 全国農村教育協会, 東京.
- ・渡辺康之, 1991. 検索入門 チョウ①, 207pp. 保育社, 大阪.
- ・渡辺康之, 1991. 検索入門 チョウ②, 207pp. 保育社, 大阪.
- ・矢崎充彦, 2012. 愛知県に侵入したキマダラカメムシ. 月刊むし, (491):44-45.
- ・山内博美・北原誠次, 1992. 名古屋市内でベッコウトンボを採集. 月刊むし, (253):36.
- ・山内博美・三輪利宏, 1992. 名古屋市内でネアカヨシヤンマを採集. 月刊むし, (253):36.
- ・Yoshitomi, H., 1997. A revision of the Japanese species of the genus *Elodes* and *Sacodes* (Coleoptera, Scirtidae). *Elytra*, 25:349-417.
- ・吉富博之・長谷川道明, 1997. 愛知県のアメンボ. 豊橋市博研報, (7):35-39.

(8) クモ類

- ・愛知県環境調査センター (編), 2002. 愛知県の絶滅のおそれのある野生生物 レッドデータブックあいち -動物編-, 596pp. 愛知県環境部自然環境課, 名古屋.
- ・愛知県環境調査センター (編), 2009. 愛知県の絶滅のおそれのある野生生物 レッドデータブックあいち 2009 -動物編-, 651pp. 愛知県環境部自然環境課, 名古屋.
- ・名古屋市動植物実態調査検討会 (監), 2004. レッドデータブックなごや 2004 -動物編-, 368pp. 名古屋市環境局環境都市推進部生物環境影響評価室, 名古屋.
- ・名古屋市動植物実態調査検討会 (監), 2010. レッドデータブックなごや 2010 -2004年版補遺-, 316pp. 名古屋市環境局環境都市推進部生物多様性企画室, 名古屋.
- ・Tanikawa, A., 2001. Two new synonymies of the spider genus *Cyrtarachne* (Araneae: Araneidae). *Acta Arachnologica*, 50(1):87-89.
- ・千国安之輔, 1989. 写真日本クモ類大図鑑, 308pp. 偕成社, 東京.
- ・Tanaka, H., 1986. Descriptions of Three New Spiders of the *Pardosa laura* Complex (Araneae: Lycosidae) based on their Morphology and Ecology. *Acta Arachnologica*, 34(2):49-60.
- ・Tanaka, H., 1998. A New Species of the Genus *Pardosa* (Araneae: Lycosidae) from Japan. *Acta Arachnologica*, 47(2):101-103.
- ・石井幸子, 2000. ゲホウグモの観察 -網・フ化、および越冬の観察-. 蜘蛛, (32/33):611-618. 中部蜘蛛談話会.
- ・加村隆英, 2002. ワシグモ科 Gnaphosidae (その5). くものいと, (32):23-25. 関西クモ研究会.
- ・建設省, 1996. 平成5年度河川水辺の国勢調査 (河川版) 鳥類調査, 両生類・爬虫類・哺乳類調査, 陸上昆虫類等調査編. 山海堂, 東京.
- ・建設省, 1998. 平成8年度河川水辺の国勢調査 (河川版) 鳥類調査, 両生類・爬虫類・哺乳類調査, 陸上昆虫類等調査編.

- 山海堂, 東京.
- ・村上 勝, 1970. トリノフンダマン名古屋で採集. 中部蜘蛛談話会会報, (2):8. 中部蜘蛛談話会.
 - ・村上 勝, 1972. スズミグモ *Cyrtophora ikomasanensis* B. et S.の生息地について. 中部蜘蛛談話会会報, (8):42. 中部蜘蛛談話会.
 - ・村上 勝, 1995. オダカウレイグモを名古屋港で採集. 蜘蛛, (28):358. 中部蜘蛛談話会.
 - ・村上 勝, 1998. 我が家の蜘蛛. 蜘蛛, (30):436. 中部蜘蛛談話会.
 - ・村上 勝, 2002. 2001 年度採集観察会・合宿報告 (第4回). 蜘蛛, (35):739-740. 中部蜘蛛談話会.
 - ・村上 勝, 2008. 我が家で見かける蜘蛛. 蜘蛛, (41):1011. 中部蜘蛛談話会.
 - ・村上 勝, 2012. 2011 年度採集観察会第4回 庄内緑地公園. 蜘蛛, (45):1282-1283. 中部蜘蛛談話会.
 - ・村上 勝, 2013. 2012 年度採集観察会第2回 庄内緑地公園. 蜘蛛, (46):1335. 中部蜘蛛談話会.
 - ・永井 均, 1983. 興正寺のクモ (1). 蜘蛛, (17):109-110. 中部蜘蛛談話会.
 - ・永井 均, 1984. 興正寺のクモ (2). 蜘蛛, (18):115-116. 中部蜘蛛談話会.
 - ・永井 均, 1985. 名城大学研究棟外壁に生息するチリグモの個体数年変動について. 蜘蛛, (19):129. 中部蜘蛛談話会.
 - ・小笠原幸恵, 1993. はじめまして… -我が家のクモたち-. 蜘蛛, (26):265-268. 中部蜘蛛談話会.
 - ・小笠原幸恵, 1993. 1993 年度例会・採集会報告等 (1). 蜘蛛, (26):278-284. 中部蜘蛛談話会.
 - ・小笠原幸恵, 1997. ちょっと寒い朝でもどっこい生きている その2. まどい, (15):9-12. 中部蜘蛛談話会.
 - ・小笠原幸恵, 1994. 1994 年度第2回採集会報告. 蜘蛛, (27):325-326. 中部蜘蛛談話会.
 - ・小笠原幸恵, 1997. 短期間で成体になったヒメフクログモの一例. 蜘蛛, (29):397. 中部蜘蛛談話会.
 - ・小笠原幸恵, 1997. スズミグモの越冬について. 蜘蛛, (29):398-399. 中部蜘蛛談話会.
 - ・小笠原幸恵, 1997. 1996 年度第3回採集観察会報告. 蜘蛛, (29):409-410. 中部蜘蛛談話会.
 - ・緒方清人, 1985. マネキグモの思い出. 蜘蛛, (19):134-135. 中部蜘蛛談話会.
 - ・緒方清人, 1987. 八事天白溪湿地のクモ. 蜘蛛, (21):157-159. 中部蜘蛛談話会.
 - ・緒方清人・小笠原幸恵, 1994. 名古屋市の真正クモ類について (1). 蜘蛛, (27):295-304. 中部蜘蛛談話会.
 - ・緒方清人, 1994. クモ3種の採集例について イトグモ アダンソンハエトリ ツシマトリノフンダマン. 蜘蛛, (27):311-312. 中部蜘蛛談話会.
 - ・緒方清人・小笠原幸恵, 1995. 名古屋市の真正クモ類について (2). 蜘蛛, (28):341-344. 中部蜘蛛談話会.
 - ・緒方清人・小笠原幸恵, 1995. 1995 年度第3回採集会報告. 蜘蛛, (28):364-365. 中部蜘蛛談話会.
 - ・緒方清人・小笠原幸恵, 1997. 名古屋市の真正クモ類について (3). 蜘蛛, (29):384-386. 中部蜘蛛談話会.
 - ・緒方清人・須賀瑛文, 2001. 名古屋城庭園内のクモ類と多足類. 蜘蛛, (34):651-654. 中部蜘蛛談話会.
 - ・緒方清人, 2002. 2001 年度採集観察会・合宿報告 (第1回). 蜘蛛, (35):735-736. 中部蜘蛛談話会.
 - ・緒方清人, 2009. 愛知県産クモ目録追加種. 蜘蛛, (42):1062. 中部蜘蛛談話会.
 - ・緒方清人, 2009. 2008 年度第2回採集会報告. 蜘蛛, (42):1081-1082. 中部蜘蛛談話会.
 - ・緒方清人・大原結, 2009. INAX 主催・平和公園観察会. 蜘蛛, (42):1084-1085. 中部蜘蛛談話会.
 - ・緒方清人, 2010. 愛知県産クモ目録 追加と削除ならびに変更と改称. 蜘蛛, (43):1120-1122. 中部蜘蛛談話会.
 - ・緒方清人, 2010. 2009 年度採集観察会第2回 緑区大高緑地公園. 蜘蛛, (43):1141. 中部蜘蛛談話会.
 - ・緒方清人, 2011. 愛知県内でのキンノウエタテグモの新産地. 蜘蛛, (44):1200-1203. 中部蜘蛛談話会.
 - ・緒方清人, 2012. 愛知県産クモ目録 追加種 (IV). 蜘蛛, (45):1237-1239. 中部蜘蛛談話会.
 - ・緒方清人, 2013. 愛知県産クモ目録 追加種 (V). 蜘蛛, (46):1312-1314. 中部蜘蛛談話会.
 - ・奥田敏夫 (付記:須賀瑛文), 1997. 都会で出会ったタテグモ. まどい, (15):5. 中部蜘蛛談話会.
 - ・小栗大樹, 2010. 2009 年度採集観察会第3回 平和公園. 蜘蛛, (43):1142. 中部蜘蛛談話会.
 - ・小栗大樹, 2010. 2009 年度採集観察会第4回 小幡緑地公園. 蜘蛛, (43):1143. 中部蜘蛛談話会.
 - ・小栗大樹, 2012. 2011 年度採集観察会第3回 小幡緑地公園. 蜘蛛, (45):1281-1282. 中部蜘蛛談話会.
 - ・小栗大樹, 2013. 2012 年度採集観察会第1回 平和公園. 蜘蛛, (46):1334. 中部蜘蛛談話会.
 - ・柴田良成, 1997. 観察採集会報告④. まどい, (15):15. 中部蜘蛛談話会.
 - ・柴田良成, 1998. 「我が家」への同居者と訪問者. 蜘蛛, (30):428-429. 中部蜘蛛談話会.
 - ・柴田良成, 1998. 1997 年度第4回採集観察会報告. 蜘蛛, (30):498-499. 中部蜘蛛談話会.
 - ・柴田良成, 1999. 1998 年度第4回採集観察会報告. 蜘蛛, (31):562-564. 中部蜘蛛談話会.
 - ・柴田良成, 2001. 名古屋市千種区内におけるキンノウエタテグモの分布調査. 蜘蛛, (34):646-650. 中部蜘蛛談話会.
 - ・柴田良成, 2001. 2000 年度採集観察会第3回 興正寺. 蜘蛛, (34):692-693. 中部蜘蛛談話会.
 - ・柴田良成, 2005. 2004 年度採集観察会第1回 平和公園. 蜘蛛, (38):817-818. 中部蜘蛛談話会.
 - ・柴田良成, 2006. 2005 年度採集観察会第4回 平和公園. 蜘蛛, (39):916-917. 中部蜘蛛談話会.
 - ・柴田良成, 2006. 平和公園及び東山公園周辺の蜘蛛類. 蜘蛛, (39):886-891. 中部蜘蛛談話会.
 - ・柴田良成, 2007. 2006 年度採集観察会第3回 平和公園. 蜘蛛, (40):966-967. 中部蜘蛛談話会.
 - ・柴田良成, 2008. 2007 年度採集観察会第3回 興正寺. 蜘蛛, (41):1034-1035. 中部蜘蛛談話会.
 - ・柴田良成, 2011. 2010 年度採集観察会第3回 興正寺. 蜘蛛, (44):1219-1220. 中部蜘蛛談話会.
 - ・柴田良成, 2012. 今年はスズミグモの当たり年?! . 蜘蛛, (45):1266. 中部蜘蛛談話会.
 - ・柴田良成, 2012. 越冬するクモ -名古屋市西部地域を中心とした冬場のクモの観察記録-. 蜘蛛, (45):1244-1247. 中部蜘蛛談話会.
 - ・柴田良成, 2013. 越冬するクモ2 -名古屋市西部地域を中心とした冬場のクモの観察記録-. 蜘蛛, (46):1321-1322. 中部蜘蛛談話会.

蜘蛛談話会.

- ・柴田良成, 2013. 蜘蛛の点描記録—名古屋市内で見られた観察記録—. 蜘蛛, (46):1323-1322. 中部蜘蛛談話会.
- ・柴田良成, 2013. ワスレナグモ ヲ ワスレルナ. 蜘蛛, (46):1324. 中部蜘蛛談話会.
- ・柴田良成, 2013. 2012年度採集観察会第4回 小幡緑地公園. 蜘蛛, (46):1338. 中部蜘蛛談話会.
- ・清水善夫, 1983. くもまんだら—その8—クモとコンピューター時代に思う. 蜘蛛, (17):107. 中部蜘蛛談話会.
- ・須賀瑛文, 1972. 名古屋市内産真正クモ類メモ. 中部蜘蛛談話会会報, (7):31-34. 中部蜘蛛談話会.
- ・須賀瑛文, 1980. クモ採集覚え書—その3—ハンゲツオスナキグモ. 蜘蛛, (14):68-69. 中部蜘蛛談話会.
- ・須賀瑛文, 1980. クモの越冬—その1—ジョロウグモ—その2—ハンゲツオスナキグモ. 蜘蛛, (14):71. 中部蜘蛛談話会.
- ・須賀瑛文, 1983. 愛知県産クモ類分布資料としての文献. 蜘蛛, (17):104-107. 中部蜘蛛談話会.
- ・須賀瑛文, 1984. 真正蜘蛛類. 愛知の動物—愛知文化シリーズ(3), pp.41-62. (株)愛知県郷土資料刊行会, 名古屋.
- ・須賀瑛文, 1985. 愛知県のトタテグモ類. 蜘蛛, (19):121-128. 中部蜘蛛談話会.
- ・須賀瑛文, 1986. スズミグモの網の小観察. 蜘蛛, (20):147. 中部蜘蛛談話会.
- ・須賀瑛文, 1989. 愛知県・三重県・静岡県におけるトタテグモ類三種について. 蜘蛛, (22):173-181. 中部蜘蛛談話会.
- ・須賀瑛文, 1995. 名古屋港付近のマダラヒメグモの生息地と環境. 蜘蛛, (28):358. 中部蜘蛛談話会.
- ・須賀瑛文, 2010. 2009年度採集観察会第1回 守山区上志段味. 蜘蛛, (43):1140. 中部蜘蛛談話会.
- ・須賀瑛文・柴田良成, 2012. 7クモ類調査. 都市部における生物多様性の保全と外来生物対策事業報告書, pp.131-135. なごや生物多様性保全活動協議会, 名古屋.
- ・須賀瑛文・緒方清人・柴田良成, 2013. 8クモ類調査. 都市部における生物多様性の保全と外来生物対策事業報告書, pp.123-131. なごや生物多様性保全活動協議会, 名古屋.
- ・田中幸一, 1983. クサグモの天敵(I)—チリソウロウグモ. 蜘蛛, (17):102-103. 中部蜘蛛談話会.
- ・田中幸一, 1998. チリソウロウグモの空間分布—クサグモの網には何頭のイソウロウが寄生しているか—. 蜘蛛, (30):442-444. 中部蜘蛛談話会.
- ・筒井明子・柴田良成, 2012. 夏休み子供観察会. 蜘蛛, (45):1280-1281. 中部蜘蛛談話会.
- ・筒井明子, 2013. 夏休み子供観察会. 蜘蛛, (46):1336. 中部蜘蛛談話会.
- ・東海自然環境調査研究会(編), 1993. 名古屋市及び近隣に生息する動物に関する調査報告, 174pp. 名古屋市環境保全局環境管理部環境影響評価室, 名古屋.
- ・牛田晴彦, 1971. 名古屋市中村区のクモ. 中部蜘蛛談話会会報, (3):13-15. 中部蜘蛛談話会.
- ・八木沼健夫, 1963. Zoropsidaeのクモ日本のFaunaに入る. *Acta Arachnologica*, 18(1):1-6.
- ・新海栄一・八木沼健夫, 1977. 分布資料. *Atypus*, (69):39. 日本蜘蛛学会.
- ・八木沼健夫, 1986. 原色日本クモ類図鑑, 305pp. 保育社, 大阪.
- ・小野展嗣編, 2009. 日本産クモ類, pp.738. 東海大学出版会, 秦野.

(9) カニ類

- ・天野 勲, 2002. 黒潮と知多半島沿岸のカニ, pp.45,47,63,89,90. 半田市立博物館.
- ・天野 勲, 2008. 第II部第3章7節甲殻類(カニ類). 新修名古屋市史資料編—自然, pp.337,340,341,342. 名古屋市.
- ・天野 勲, 2008. 第II部第4章代表的な自然環境と生物・庄内川河口. 新修名古屋市史資料編—自然, pp.496-497. 名古屋市.
- ・天野 勲, 2008. 第II部第4章代表的な自然環境と生物4 東谷山—カニ. 新修名古屋市史資料編—自然, p.507. 名古屋市.
- ・天野 勲, 2010. 生物から見た名古屋の自然, pp.98-99,135. 名古屋市.
- ・天野 勲, 2010. 名古屋市の絶滅の恐れのある野生生物—レッドデータブックなごや2010—2004年版補遺—, p.171-183. 名古屋市.
- ・池田 等ほか, 2006. 相模湾葉山沖の短尾類相. 国立科学博物館専報, (41):173-182.
- ・市川市・東邦大, 2007. 干潟ウォッチングフィールドガイド, pp.37,136.
- ・伊藤 円, 2004. 静岡県下田市大賀茂川に生息するシオマネキ類について. 日本甲殻類学会第42回全国大会報, p.36.
- ・伊藤 円, 2011. 静岡県内でのシオマネキ類の生息状況. 日本甲殻類学会第49回大会報, p.44.
- ・大阪府立自然史博物館・大阪自然史センター編, 2008. 干潟を考える—干潟を遊ぶ, pp.33,45,46,105. 東海大学出版会, 秦野.
- ・岡本一利, 2004. モクズガニの種苗生産の現状. 日本甲殻類学会第42回大会報, p.14.
- ・小林 哲, 2014. モクズガニの形態の変異と奇形. *CANCER*, (23):36. 日本甲殻類学会.
- ・小島太一, 2008. アカテガニの産卵における3年サイクル. 日本甲殻類学会第46回大会報, p.78.
- ・酒井 恒, 1976. 日本産蟹類, pp.419,420. 講談社, 東京.
- ・酒井 恒, 1980. 蟹—その生態と神秘, pp.40-46,218-222. 講談社, 東京.
- ・水産庁, 1998. 日本の希少な野生水生生物に関するデータブック, pp.3-23. (社)日本水産資源保護協会.
- ・富山 実, 1989. 小型底びき網漁獲物から見た伊勢湾内底生生物相. 愛知水試研報, (1):41-47.
- ・中島徳男, 1992. 愛知県三谷港に水揚げされたカニ類の目録とその分布, pp.35-45. 三河生物同好会.
- ・中島徳男, 1997. 三河湾・遠州灘産海産蟹類目録, p.32.
- ・馬場敬次, 1976. アニマ特集—カニの世界—海に育つ河口のカニ, pp.16-19. 平凡社, 東京.
- ・嶺井久勝ほか, 1992. 週刊朝日百科—動物たちの地球—69 無脊椎動物—9 サワガニ・コメツキガニほか, pp.260-261,270-271. 朝日新聞社, 東京.

- ・三輪龍之, 1977. 郷土の化石と貝 ー名古屋港及びその周辺を中心としてー, pp.24-25.
- ・三宅貞祥, 1998. 日本産かに類の分類目録. 原色日本大型甲殻類図鑑Ⅱ, pp.193-249. 保育社, 大阪.
- ・山崎いづみほか, 2006. モクズガニ属カニ類の遺伝的類縁関係. 日本甲殻学会第 42 回大会報, p.59.
- ・和田恵次, 2000. 干潟の自然史・砂と泥に生きる動物たち, pp.18-23,58-59,64,66,93-96,98,102-103,158,162. 京都大学出版会, 京都.
- ・渡辺精一ほか, 2006. モクズガニの種内分化. *CANCER*, (15):9-12. 日本甲殻学会.
- ・渡辺精一ほか, 2007. モクズガニ異所的集団の遺伝的文化. 日本甲殻学会第 45 回大会報, p.13.

(10) 貝類

- ・阿部 司・福田 宏, 2010. 絶滅危惧種カワネジガイの岡山県における新産地. *Molluscan Diversity*, 2(2):37-41.
- ・愛知県教育センター, 1967. 愛知の動物, 222pp. 愛知県科学教育センター, 名古屋.
- ・浅香智也・鳥居亮一, 2012. 油ヶ淵とその周辺の用水路の淡水二枚貝(ドブガイ属 *Anodonta*). 碧南海浜水族館年報, (25):36-40.
- ・東 正雄, 1982. 原色日本陸産貝類図鑑, 343 pp. 保育社, 大阪.
- ・藤岡えり子・木村妙子, 2000. 三河湾奥部汐川干潟の 1998 年春期における底生動物相. 豊橋市自然史博物館研究報告, (10):31-39.
- ・福田 宏, 2012. エドガワミズゴマツボ. 日本ベントス学会(編), 干潟の絶滅危惧動物図鑑, p. 44. 東海大学出版会, 秦野.
- ・福田 宏, 2012. ヒナタムシヤドリカワザンショウ. 日本ベントス学会(編), 干潟の絶滅危惧動物図鑑, p. 48. 東海大学出版会, 秦野.
- ・福田 宏, 2012. クリイロカワザンショウ. 日本ベントス学会(編), 干潟の絶滅危惧動物図鑑, p. 46. 東海大学出版会, 秦野.
- ・福田 宏, 2012. ムシロガイ. 日本ベントス学会(編), 干潟の絶滅危惧動物図鑑, p. 68. 東海大学出版会, 秦野.
- ・福田 宏, 2012. サザナミツボ. 日本ベントス学会(編), 干潟の絶滅危惧動物図鑑, p. 40. 東海大学出版会, 秦野.
- ・福田 宏, 2012. ツブカワザンショウ. 日本ベントス学会(編), 干潟の絶滅危惧動物図鑑, p. 48. 東海大学出版会, 秦野.
- ・福田 宏, 2012. ワカウラツボ. 日本ベントス学会(編), 干潟の絶滅危惧動物図鑑, p. 38. 東海大学出版会, 秦野.
- ・福田 宏, 2012. ヤチヨノハナガイ. 日本ベントス学会(編), 干潟の絶滅危惧動物図鑑, p. 143. 東海大学出版会, 秦野.
- ・福田 宏, 2012. ヨシダカワザンショウ. 日本ベントス学会(編), 干潟の絶滅危惧動物図鑑, p. 46. 東海大学出版会, 秦野.
- ・福田 宏・木村昭一, 2012. ヘナタリ. 日本ベントス学会(編), 干潟の絶滅危惧動物図鑑, p. 29. 東海大学出版会, 秦野.
- ・福田 宏・久保弘文, 2012. ヌカルクチキレ. 日本ベントス学会(編), 干潟の絶滅危惧動物図鑑, p. 88. 東海大学出版会, 秦野.
- ・Fukuda, H. and K. Ekawa, 1997. Description and anatomy of a new species of the Elachisinidae (Caenogastropoda: Rissosoidea) from Japan. *The Yuriyagai*, 5(1/2):69-88.
- ・福田 宏・福田敏一, 1995. 阿知須干拓にコウロエンカワヒバリガイ出現. 山口の自然, (55):16-20.
- ・岐阜県, 2001. 岐阜県の絶滅のおそれのある野生動物, 350pp. 岐阜県健康福祉環境部自然環境森林課, 岐阜.
- ・岐阜市役所自然共生部自然環境課, 2014. 岐阜市の自然情報, 238pp. 岐阜市役所, 岐阜.
- ・蜂矢喜一郎・田中利雄, 1998. 名古屋市南区鶴里町周辺の沖積層の化石. 化石の友, (45):20-25.
- ・原田一夫, 2000. タイワンジジミが愛知県に侵入. かきつばた, (26):10.
- ・早瀬善正, 1998. キヌカツギハマシイノミガイ庄内川河口に生息. かきつばた, (24):12.
- ・早瀬善正, 2001. 知多半島に生息するヒルゲンドルフマイマイ. かきつばた, (27):10-11.
- ・早瀬善正, 2008. 静岡市清水区能島遊水地におけるナガオカモノアラガイの生活史. 兵庫陸水生物, (60):151-157.
- ・早瀬善正・川瀬基弘・木村昭一, 2014. 庄内川河口で確認された名古屋市新記録を含む絶滅危惧貝類5種. かきつばた, (39):31-36.
- ・早瀬善正・木村昭一, 2011. 名古屋港周辺の陸産貝類相, 特に新たな外来移入種メリケンズナガイ(新称)について. ちりぼたん, 41(2):48-59.
- ・早瀬善正・多田 昭, 2005. 愛知県産のピロウドマイマイ属について. かきつばた, (31):8-19.
- ・早瀬善正・多田 昭, 2008. 中部地方に分布するピロウドマイマイ属. かきつばた, (33):17-21.
- ・早瀬善正・多田 昭, 2009. 東北地方に分布するピロウドマイマイ属. かきつばた, (34):14-19.
- ・早瀬善正・多田 昭, 2010. 関東地方に分布するピロウドマイマイ属. かきつばた, (35):19-27.
- ・早瀬善正・種倉俊之・社家間太郎・松永育之・吉川 尚・松浦弘行・石川智士, 2011. 愛知県幡豆町の干潟および岩礁域潮間帯の貝類相. 東海大学海洋研究所研究報告, (32):11-33.
- ・Huber, M., 2010. *Compendium of Bivalves*, 901pp. Conch Books, Hackenheim.
- ・池田 等・倉持卓司・渡辺政美, 2001. 相模湾レッドデータ ー貝類ー, 104 pp. 葉山しおさい博物館, 神奈川.
- ・河合秀高, 1998. 内湾性稀少種サザナミツボの新産地. かきつばた, (24):16-17.
- ・河合秀高, 2000. 名古屋港浚渫地(金城埠頭)産貝類化石(3)巻貝(その2). 化石の友, (47):46-49.
- ・河合秀高, 2009. 名古屋港のサンドポンプで得られた貝. かきつばた, (34):20.
- ・河合秀高・千葉正己, 1996. 名古屋港 13 号地浚渫地より産出した貝類化石(1)二枚貝・角貝. 化石の友, (43):21-25.
- ・河合秀高・蜂矢喜一郎, 1999. 名古屋港浚渫地(金城埠頭)産貝類化石(2)巻貝(その1). 化石の友, (46):20-25.
- ・川瀬基弘, 2002. 矢作川河口域における干潟の底生生物相. 矢作川研究, (6):81-98.
- ・川瀬基弘, 2006. 矢作川河口域における絶滅のおそれのある貝類. 矢作川研究, (10):75-84.
- ・川瀬基弘, 2010. 3貝類. なごやため池生きもの生き生き事業報告書, pp.69-72. 名古屋ため池生物多様性保全協議会, 名古屋.
- ・川瀬基弘, 2012. 愛知県豊田市に生息する陸棲軟体動物. 豊田市史研究, (3):57-80.

- ・川瀬基弘, 2012a. 名古屋市内で確認されたシリオレギセルとヒルゲンドルフマイマイ. かきつばた, (37):52.
- ・川瀬基弘, 2012b. 自然豊かな名古屋 41 種の陸貝を発見. 生きものシンフォニー5号. 名古屋生物多様性センター, 名古屋.
- ・川瀬基弘, 2013. 愛知県渥美層群の貝類化石(速報)～鶴飼修司コレクションの貝類化石～. 瀬木学園紀要, (7):38-48.
- ・川瀬基弘, 2013a. なごやで探そう!カタツムリ, 29 pp. 名古屋生物多様性保全活動協議会, 名古屋.
- ・川瀬基弘, 2013b. II-7 なごや生きもの一斉調査2012・陸貝編. 都市部における生物多様性の保全と外来生物対策事業報告書(平成24年度環境省生物多様性保全推進支援事業), pp.178-213. なごや生物多様性保全活動協議会, 名古屋.
- ・川瀬基弘, 2013c. 名古屋市内でニッポンマイマイを発見. 生きものシンフォニー7号. 名古屋生物多様性センター, 名古屋.
- ・川瀬基弘, 2014. 新都市の軟体動物. 加藤貞亨ほか編. 新都市の自然誌-昆虫・動物編-, pp.1-24. 新都市立鳳来寺山自然科学博物館.
- ・川瀬基弘, 2014. 11 貝類. 岐阜市の自然情報～岐阜市自然環境基礎調査～, pp.197-209. 岐阜市役所自然共生部自然環境課, 岐阜.
- ・川瀬基弘・早瀬善正・市原 俊, 2011. 豊田市に生息する淡水産貝類. 陸の水, (48):9-16.
- ・川瀬基弘・早瀬善正・市原 俊, 2011. 愛知県豊田市に生息する陸産貝類. 豊橋市自然史博研報, (21):31-43.
- ・川瀬基弘・市原 俊, 2013. 名古屋市守山区で発見された外来シジミ. かきつばた, (38):63.
- ・川瀬基弘・市原 俊・河合秀高, 2015. 中部更新統渥美層群の軟体動物化石. 瑞浪市化石博物館研究報告, (41):51-131.
- ・川瀬基弘・石黒鎌三, 2015. 名古屋市内で再発見されたマルタニシ. なごやの生物多様性, 2:33-34.
- ・川瀬基弘・守谷茂樹・石黒鎌三, 2012. (8) 陸産貝類. 熱田神宮の生物調査と外来生物対策. 都市部における生物多様性の保全と外来生物対策事業報告書(平成23年度生物多様性保全推進支援事業), pp.136-140. なごや生物多様性保全活動協議会, 名古屋.
- ・川瀬基弘・村瀬文好, 2014. 名古屋市初記録のヤマタニシとコベソマイマイ. かきつばた, (39):51.
- ・川瀬基弘・村瀬文好・早瀬善正・市原 俊, 2012. 矢作川上中流域の河畔林に生息する陸産貝類. 矢作川研究, (16):11-26.
- ・川瀬基弘・村瀬文好・早瀬善正・市原 俊・森山昭彦・家山博史, 2012. 岐阜市に生息する淡水産貝類. 陸の水, (54):33-42.
- ・川瀬基弘・村瀬文好・早瀬善正・市原 俊・吉村卓也・山内貴司・横山貴則, 2012. 岐阜市に生息する陸産貝類. 瀬木学園紀要, (6):19-36.
- ・川瀬基弘・村瀬文好・高柳茉友子・石黒鎌三, 2014. 9 陸産貝類調査 [II-4 熱田神宮の生物調査と外来生物対策]. 都市部における生物多様性の保全と外来生物対策事業報告書(平成25年度環境省生物多様性保全推進支援事業), pp.134-143. なごや生物多様性保全活動協議会, 名古屋.
- ・川瀬基弘・西尾和久・市原 俊・村瀬文好, 2013. 名古屋市内に生息する陸産貝類. 瀬木学園紀要, (7):12-17.
- ・川瀬基弘・西尾和久・森山昭彦・市原 俊, 2014. 名古屋市内で発見されたピロウドマイマイ類. なごやの生物多様性, 1:1-14.
- ・川瀬基弘・野呂達哉, 2013. 名古屋市におけるスマガイとオオタニシの生息状況. かきつばた, (38):56.
- ・川瀬基弘・尾畑 功・市原 俊, 2009. 愛知県藤前干潟に生息する貝類. 豊橋市自然史博研報, (19):11-20.
- ・川瀬基弘・鳥居亮一・市原 俊, 2012. 愛知県矢並湿地に生息するマメシジミ類. 平成23年度豊田市自然観察の森年次報告書, pp.223-225. 豊田市自然観察の森, 豊田.
- ・川瀬基弘・梅村麻希・八木明彦, 2009. 干潟に生息する二枚貝類の炭素・窒素除去. 第8回海環境と生物および沿岸環境修復技術に関するシンポジウム 発表論文集, pp.67-72. 海底環境研究会, 静岡.
- ・紀平 肇, 1990. 琵琶湖淀川淡水貝類, 131pp. たたら書房, 鳥取.
- ・紀平 肇・松田征也・内山りゅう, 2003. 日本産淡水貝類図鑑①琵琶湖・淀川産の淡水貝類, 159 pp. ピーシーズ, 東京.
- ・木村昭一, 1987. ワカウラツボを有明海にて採集. 南紀生物, 29(2):95.
- ・木村昭一, 1989. ワカウラツボを汐川干潟(三河湾)にて採集. 南紀生物, 31(2):130-131.
- ・木村昭一, 1994. 東海地方の淡水貝類相. 研究彙報, (33):14-34. 全国高等学校水産教育研究会.
- ・木村昭一, 1996. ドレヅジによって採集された日間賀島南部海域の底生動物. 研究彙報, (35):3-19. 全国高等学校水産教育研究会.
- ・木村昭一, 1999. 佐奈川河口域観察会報告. かきつばた, (25):14-17.
- ・木村昭一, 2000. 伊勢湾・三河湾でドレヅジによって採集された貝類(予報). かきつばた, (26):18-20.
- ・木村昭一, 2001. 藤前干潟で採集されたワカウラツボ. かきつばた, (27):14-16.
- ・木村昭一, 2002. 豊田市におけるカネツケシジミの繁殖例. かきつばた, (28):18-19.
- ・木村昭一, 2002. 熱田神宮の貝類相. かきつばた, (28):24-25.
- ・木村昭一, 2004. ⑧貝類. 名古屋市の絶滅のおそれのある野生生物 レッドデータブックなごや2004 -動物編-, pp.263-292. 名古屋環境局環境都市推進部環境影響評価室, 名古屋.
- ・木村昭一, 2004. 蒲郡市三谷町人工干潟の貝類相. かきつばた, (30):14-20.
- ・木村昭一, 2004. 名古屋市より採集されたフトヘナタリの生貝. かきつばた, (30):34-35.
- ・木村昭一, 2005. 蒲郡市三谷町人工干潟の貝類相 続報. かきつばた, (31):29-31.
- ・木村昭一, 2010. コラム: 庄内川河口のヨシ原湿地の貝類とその保全. 生き物から見た名古屋の自然 なごやの環境指標値100(改訂版), pp.102-103. 三菱UFJ環境財団, 東京.
- ・木村昭一, 2012. 矢作川ヨシ原塩性湿地の貝類相. 三河生物, 3:1-8, 2pls. 西三河生物研究会.
- ・木村昭一, 2012. ヒメマスオガイ. 日本ベントス学会編, 干潟の絶滅危惧動物図鑑, p.166. 東海大学出版会, 秦野.
- ・木村昭一, 2012. クシケマスオガイ. 日本ベントス学会編, 干潟の絶滅危惧動物図鑑, p.166. 東海大学出版会, 秦野.
- ・木村昭一, 2012. クレハガイ. 日本ベントス学会編, 干潟の絶滅危惧動物図鑑, p.62. 東海大学出版会, 秦野.
- ・木村昭一, 2012. ナラビオカミミガイ. 日本ベントス学会編, 干潟の絶滅危惧動物図鑑, p.92. 東海大学出版会, 秦野.

- ・木村昭一, 2012. オカミミガイ. 日本ベントス学会編, 干潟の絶滅危惧動物図鑑, p.95. 東海大学出版会, 秦野.
- ・木村昭一, 2012. サクラガイ. 日本ベントス学会編, 干潟の絶滅危惧動物図鑑, p.126. 東海大学出版会, 秦野.
- ・木村昭一, 2012. セキモリ. 日本ベントス学会編, 干潟の絶滅危惧動物図鑑, p.63. 東海大学出版会, 秦野.
- ・木村昭一, 2012. ウラカガミ. 日本ベントス学会編, 干潟の絶滅危惧動物図鑑, p.149. 東海大学出版会, 秦野.
- ・木村昭一, 2012. ユウシオガイ. 日本ベントス学会編, 干潟の絶滅危惧動物図鑑, p.126. 東海大学出版会, 秦野.
- ・木村昭一・福田 宏, 2012. フトヘナタリ. 日本ベントス学会編, 干潟の絶滅危惧動物図鑑. p.29. 東海大学出版会, 秦野.
- ・木村昭一・福田 宏, 2012. イボウミニナ. 日本ベントス学会編, 干潟の絶滅危惧動物図鑑. p. 31. 東海大学出版会, 秦野.
- ・木村昭一・福田 宏, 2012. カワアイ. 日本ベントス学会編, 干潟の絶滅危惧動物図鑑, p.30. 東海大学出版会, 秦野.
- ・木村昭一・福田 宏, 2012. オリイレボラ. 日本ベントス学会編, 干潟の絶滅危惧動物図鑑, p.74. 東海大学出版会, 秦野.
- ・木村昭一・福田 宏, 2012. ウミニナ. 日本ベントス学会編, 干潟の絶滅危惧動物図鑑, p.31. 東海大学出版会, 秦野.
- ・木村昭一・木村妙子, 1999. 三河湾及び伊勢湾河口域におけるアシ原湿地の腹足類相. 日本ベントス学会誌, 54:44-56.
- ・木村昭一・木村妙子, 2002. 新堀川河口塩性湿地の貝類相. かきつばた, (28):13-14.
- ・木村昭一・山本妙子, 1990. マゴコロガイを伊勢湾で採集. ちりばたん, 21(1/2):12-13.
- ・木村昭一・山下博由, 2012. イボキサゴ. 日本ベントス学会編, 干潟の絶滅危惧動物図鑑, p.17. 東海大学出版会, 秦野.
- ・木村昭一・山下博由, 2012. マゴコロガイ. 日本ベントス学会編, 干潟の絶滅危惧動物図鑑, p.162. 東海大学出版会, 秦野.
- ・木村昭一・山下博由, 2012. オオノガイ. 日本ベントス学会編, 干潟の絶滅危惧動物図鑑, p.167. 東海大学出版会, 秦野.
- ・近藤高貴, 2008. 日本産インガイ目貝類図譜 日本貝類学会特別出版物第3号, 69 pp. 日本貝類学会, 東京.
- ・黒田徳米, 1963. 日本非海産貝類目録, 71pp. 日本貝類学会, 東京.
- ・黒住耐二, 2000. 貝類. 千葉県保護上重要な野生生物 -千葉県レッドデータブック- 動物編, pp.359-399. 千葉県環境部自然保護課, 千葉.
- ・増田 修, 2005. カワネジガイ. 環境省(編), 改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物 -レッドデータブック- 6陸・淡水産貝類, p.79. 自然環境研究センター, 東京.
- ・増田 修, 2005. マメタニシ. 環境省(編), 改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物 -レッドデータブック- 6陸・淡水産貝類, p.317. 自然環境研究センター, 東京.
- ・増田 修, 2005. モノアラガイ. 環境省(編), 改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物 -レッドデータブック- 6陸・淡水産貝類, p.320. 自然環境研究センター, 東京.
- ・増田 修・内山りゅう, 2004. 日本産淡水貝類図鑑②汽水域を含む全国の淡水貝類, 240pp. ピーシーズ, 東京.
- ・松岡敬二・木村妙子・木村昭一・三谷水産高等学校増殖部・山口啓子・高安克己, 1999. 豊川下流域の貝類相. 豊橋市自然史博物館研究報告, (9):15-24.
- ・三浦知之, 2008. 干潟の生き物図鑑, 197pp. 南方新社, 鹿児島.
- ・Mori, S., 1938. Classification of Japanese *Pisidium*. *Memoirs of the College of Science, Kyoto Imperial University, Series B*, 14(2):254-278, pls.7-11.
- ・Mori, S., 1938. Classification of the Japanese *Planorbidae*. *Memoirs of the College of Science, Kyoto Imperial University, Series B*, 14(2):279-300, pls.12-18.
- ・守谷茂樹, 2004. 名古屋市内の陸貝の現況. かきつばた, (29):25-31.
- ・守谷茂樹, 2004. 名古屋市内の陸貝の現況 補足その1 (熱田神宮). かきつばた, (30):23-26.
- ・名古屋市動植物実態調査検討会(監), 2004. レッドデータブックなごや2004 -動物編-, 368pp. 名古屋市環境局環境都市推進部環境影響評価室, 名古屋市.
- ・名古屋市動植物実態調査検討会(監), 2010. レッドデータブックなごや2010 -2004年版補遺-, 316pp. 名古屋市環境局環境都市推進部生物多様性企画室, 名古屋市.
- ・中山 清, 1980. 知多湾南部海域の貝類相. かきつばた, (6):10-12.
- ・中山修一, 1978. 名古屋貝類談話会第7回淡水貝観察調査会の記. かきつばた, (4):4-5.
- ・日本ベントス学会(編), 2012. 干潟の絶滅危惧動物図鑑-海岸ベントスのレッドデータブック, 284pp. 東海大学出版会, 秦野.
- ・日本水産資源保護協会, 1995. 軟体動物. 日本の希少な野生水生生物に関する基礎資料(Ⅱ), 131pp.
- ・日本水産資源保護協会, 1996. 軟体動物. 日本の希少な野生水生生物に関する基礎資料(Ⅲ), 90pp.
- ・日本水産資源保護協会, 1997. 軟体動物. 日本の希少な野生水生生物に関する基礎資料(Ⅳ), 126pp.
- ・西 浩孝, 2010. 三河湾で絶滅危惧種の二枚貝ウミタケの生息を確認. 豊橋市自然史博物館研究報告, (20):15-17.
- ・野々部良一・高桑 弘・原田一夫, 1984. 陸産貝類. 佐藤正孝・安藤 尚編, 愛知の動物, pp.23-40. 愛知県郷土資料刊行会, 名古屋.
- ・奥谷喬司(編), 2000. 日本近海産貝類図鑑, 1173pp. 東海大学出版会, 秦野.
- ・西條八東・寺井久慈・永野真理子・鮎川和泰・八木明彦・梅村麻希・加藤義久・川瀬基弘・佐々木克之・松川康夫, 2008. 中部国際空港島建設による水質, 底質, 底生物群集の劣化. 海の研究, 17(4):281-295.
- ・西條八東・八木明彦・梅村麻希・寺井久慈・川瀬基弘・松川康夫・佐々木克之, 2004. 中部空港島周辺における底質・底生動物を中心とした水域環境変化に関する研究. プロ・ナトゥーラ・ファンド第13期助成成果報告書, 3-16.
- ・酒井 類, 2002. 名古屋市守山区の淡水産貝類. かきつばた, (28):15-17.
- ・佐藤正典(編), 2000. 有明海の生きものたち, 396pp. 海游舎, 東京.
- ・水産庁・日本水産資源保護協会, 1994. 軟体動物. 日本の希少な野生水生生物に関する基礎資料(Ⅰ), 123pp.
- ・鈴木尊仁・井上恵介・小澤智生, 2006. 伊勢湾・三河湾における1960年代以降の環境劣化と潮間帯軟体動物相の変化. 名古屋

- 屋大学博物館報告, (22):31-64.
- ・鈴木孝男・木村昭一・木村妙子, 2009. 干潟生物調査ガイドブック～東日本編～, 120pp. 日本国際湿地保全連合, 東京.
 - ・鈴木孝男・木村昭一・木村妙子・森 敬介・多留聖典, 2013. 干潟生物調査ガイドブック～全国版(南西諸島を除く)～, 269pp. 日本国際湿地保全連合, 東京.
 - ・庄司幸八, 1938. 珍しい共棲二枚貝マゴコロ貝. *Venus*, 8(3/4):119-127.
 - ・田部雅昭・福原修一・長田芳和, 1994. 淡水産二枚貝ドブガイに見られる遺伝的II型. *Venus*, 53(1):29-35.
 - ・多田 昭, 2005. 中国地方産ピロウドマイマイ属貝類. まいご, (13):12-25.
 - ・高柳菜友子, 2014. 矢作川上中流域に生息する淡水産貝類. 矢作川研究, (18):5-11.
 - ・田中守彦, 1959. 愛知県産淡水産貝類目録, 14pp, (謄写).
 - ・田中利雄・河合秀高, 1998. 愛知県渥美半島西ノ浜の打上げ貝. 豊橋市自然史博物館研究報告, (8):33-36.
 - ・鳥居亮一・浅香智也・荒尾一樹・川瀬基弘, 2012. 矢作川下流域における魚類と甲殻類十脚目を中心とした生物種の記録. 三河生物, 3:9-49.
 - ・Umemura, M. and A. Yagi, 2006. Changes in Nitrous oxide, DOC and Methane in the interstitial Water of Fujimae Tidal-Flat. *Verhandlungen IVL*, 29(3):1228-1234.
 - ・和田恵次・西平守孝・風呂田利夫・野島 哲・山西良平・西川輝昭・五島聖治・鈴木孝男・加藤 真・島村賢正・福田 宏, 1996. 日本の干潟海岸とそこに生息する底生動物の現状. WWF Japan Science Report 3, 182pp. 世界自然保護基金日本委員会, 東京.
 - ・八木明彦・大八木麻希・川瀬基弘・横山亜希子, 2014. 藤前干潟の底泥・海水における炭素・窒素の除去—潮溜まり・底泥間隙水・二枚貝中心として—. 陸の水, (64):1-9.
 - ・山田充哉・石橋亮・河村功一・古丸 明, 2010. ミトコンドリア DNA のチトクローム b 塩基配列および形態から見た日本に分布するマンジミ, タイワンシジミの類縁関係. 日本水産学会誌, 76(5):926-932.
 - ・山本茂雄編, 2007. 海のふれ健康診断報告書, 90pp. 伊勢・三河湾流域ネットワーク山川里海 22 海の健康診断手法開発チーム, 名古屋.
 - ・山下博由, 2012. アゲマキ. 日本ベントス学会編, 干潟の絶滅危惧動物図鑑, p.172. 東海大学出版会, 秦野.
 - ・山下博由, 2012. ハイガイ. 日本ベントス学会編, 干潟の絶滅危惧動物図鑑, p.110. 東海大学出版会, 秦野.
 - ・山下博由, 2012. ハナグモリ. 日本ベントス学会編, 干潟の絶滅危惧動物図鑑, p.139. 東海大学出版会, 秦野.
 - ・山下博由, 2012. イセシラガイ. 日本ベントス学会編, 干潟の絶滅危惧動物図鑑, p.116. 東海大学出版会, 秦野.
 - ・山下博由・木村昭一, 2012. イチョウシラトリ. 日本ベントス学会編, 干潟の絶滅危惧動物図鑑, p.129. 東海大学出版会, 秦野.
 - ・山下博由・木村昭一, 2012. タイラギ. 日本ベントス学会編, 干潟の絶滅危惧動物図鑑, p.114. 東海大学出版会, 秦野.
 - ・山下博由・木村昭一, 2012. ウミタケ. 日本ベントス学会編, 干潟の絶滅危惧動物図鑑, p.166. 東海大学出版会, 秦野.
 - ・Yamasita, H., M. Okamoto, M. Harato and H. Fukuda, 1997. The present status and conservation values of endangered mollusks in tidal flats and estuaries of Japan -1. *Tellina (Serratina) capsoides* (Bivalvia: Veneroida: Tellinidae). *The Yuriyagai*, 5(1/2):101-116.
 - ・矢野一生・田中利雄・牧口貴久, 2010. 愛知県三河地方境川水系の護岸工事に伴って産出した完新世化石. 化石の友, (55):26-36.

5. 執筆者及び協力者

レッドデータブックの作成に当たり、次の方々に執筆、調査、写真の提供等に協力していただいた。

(敬称略、五十音順)

【執筆者】

① 哺乳類

名和 明、野呂達哉

② 鳥 類

小笠原昭夫

③ は虫類

矢部 隆

④ 両生類

藤谷武史

⑤ 魚 類

浅香智也、荒尾一樹、大仲知樹、谷口義則、地村佳純、鳥居亮一、向井貴彦

⑥ 昆虫類

岡田正哉 (故人)、佐藤正孝 (故人)、高崎保郎、田中多喜彦 (故人)、戸田尚希、長谷川道明、水野利彦、矢崎充彦

⑦ クモ類

緒方清人、柴田良成、須賀瑛文

⑧ カニ類

天野 勲

⑨ 貝 類

木村昭一 (再録)、川瀬基弘 (2015 執筆, 旧版加筆)

【調査、写真提供等協力者】

① 哺乳類

石原則義、宇地原永吉、梅本洋子、鬼頭保、小島盛夫、酒井正二郎、丹井 隆、寺西敏夫、研谷 厚、名和 明、野呂達哉、堀田 守、吉田耕治、吉村文孝

金城学院大学小野研究室、なごや生きもの市民調査員、名古屋コミュニケーションアート専門学校エコ・コミュニケーション科、名古屋市立大学生物多様性研究センター、なごや生物多様性保全活動協議会、名古屋大学エコトピア研究所林研究室、名城大学農学部環境動物学研究室、名城大学野生動物生態研究会、愛知県 (環境部自然環境課自然公園・鳥獣グループ、大高緑地管理事務所、小幡緑地管理事務所、森林公園)、国土交通省中部地方整備局 (庄内川第一出張所、庄内川第二出張所)、環境省中部地方環境事務所、名古屋市市民経済局名古屋城総合事務所、名古屋市緑政土木局 (都市農業課、東山総合公園、北土木事務所、天白土木事務所、千種土木事務所、名東土木事務所、守山土木事務所)。

② 鳥 類

小笠原昭夫、後藤弘行、近藤 孝、佐藤武男、芝原隆男、杉山禎彦、高木清和、前田 崇、村上 修、森井俊雄、森井豊久、矢田和子

③ は虫類

石原則義、鵜飼 普、宇地原永吉、大矢美紀、鬼頭保、研谷 厚、中西倜夫、野呂達哉、堀田 守、矢部 隆

④ 両生類

岩本やよい、梅本洋子、大竹 勝、熊澤慶伯、佐藤利行、柴田美子、島田知彦、白谷由紀子、高木雅紀、瀧川正子、田中理映子、柳川菊蔵、野呂達哉、藤谷武史、水谷泰通、森 功一、山下紀雄、山田律子

長久手市役所、名古屋市東山動植物園、名古屋市立大学システム自然科学研究科、名古屋市立丸の内中学校、藤原ナチュラルヒストリー振興財団

⑤ 魚 類

浅香智也、荒尾一樹、宇治原永吉、大仲知樹、大矢美紀、國村恵子、瀬能宏、谷口義則、地村佳純、鳥居亮一、野呂達哉、古橋 芽、間野静雄、向井貴彦、淀 太我

神奈川県立生命の星・地球博物館、碧南海浜水族館、名城大学理工学部環境創造学科谷口研究室

⑥ 昆虫類

安藤 尚、安藤泰樹、鵜殿清文、岡田正哉（故人）、佐藤正孝（故人）、清水典之、高崎保郎、田中多喜彦（故人）、戸田尚希、長谷川道明、福住和也、水野利彦、矢崎充彦、山本雅人、横地鋭典

⑦ クモ類

家股幸子、緒方清人、柴田良成、須賀瑛文、筒井明子、中根翼
熱田神宮、名古屋城管理事務所

⑧ カニ類

天野 勲、池田 等、井谷雅治、太田 馨、木村昭一、鈴木真悠

⑨ 貝 類

浅香智也、石黒鎌三、市原 俊、鵜飼 普、宇地原永吉、大八木麻希、大矢美紀、緒方清人、川瀬基弘、河辺訓受、木村昭一、柴田美世子、高柳茉友子、城 政子、鳥居亮一、中村 肇、西尾和久、野呂達哉、早瀬善正、水野吉昭、村瀬文好、森川晴つみ、森際眞友、守谷茂樹、森山昭彦

IFF 東海、熱田神宮、西部・守山農政課、名古屋貝類談話会、名古屋市立大学大学院システム自然科学研究科附属生物多様性研究センター、なごや生物多様性保全活動協議会

【 索 引 】

和名五十音順

- (1) 哺乳類
- (2) 鳥類
- (3) は虫類
- (4) 両生類
- (5) 魚類
- (6) 昆虫類
- (7) クモ類
- (8) カニ類
- (9) 貝類

分類順

- (1) 哺乳類
- (2) 鳥類
- (3) は虫類
- (4) 両生類
- (5) 魚類
- (6) 昆虫類
- (7) クモ類
- (8) カニ類
- (9) 貝類

【索引（和名五十音順）】

(1) 哺乳類

種名	学名	目名	科名	市2015	県2015	国2014	掲載頁
アカギツネ	<i>Vulpes vulpes</i> (Linnaeus)	食肉(ネコ)	イヌ	CR			40
アカネズミ	<i>Apodemus speciosus</i> (Temminck)	齧歯(ネズミ)	ネズミ	VU			48
イノシシ	<i>Sus scrofa</i> Linnaeus	偶蹄(ウシ)	イノシシ	DD			53
オオカミ	<i>Canis lupus</i> Linnaeus	食肉(ネコ)	イヌ	EX	EX	EX	32
オヒキコウモリ	<i>Tadarida insignis</i> (Blyth)	翼手(コウモリ)	オヒキコウモリ	DD	DD	VU	51
カモシカ	<i>Capricornis crispus</i> (Temminck)	偶蹄(ウシ)	ウシ	NT			50
カヤネズミ	<i>Micromys minutus</i> (Pallas)	齧歯(ネズミ)	ネズミ	EN	VU		46
キクガシラコウモリ	<i>Rhinolophus ferrumequinum</i> (Schreber)	翼手(コウモリ)	キクガシラコウモリ	CR	NT		35
コウバモグラ	<i>Mogera wogura</i> (Temminck)	トガリネズミ	モグラ	VU	LP		47
スナドリ	<i>Neophocaena phocaenoides</i> (G.Cuvier)	クジラ	ネズミイルカ	CR	NT		44
タヌキ	<i>Nyctereutes procyonoides</i> (Gray)	食肉(ネコ)	イヌ	NT			49
ニホンアナグマ	<i>Meles anakuma</i> Temminck	食肉(ネコ)	イタチ	CR	DD		43
ニホンイタチ	<i>Mustela itatsi</i> Temminck	食肉(ネコ)	イタチ	CR			42
ニホンザル	<i>Macaca fuscata</i> (Blyth)	霊長(サル)	オナガザル	DD			52
ニホンジカ	<i>Cervus nippon</i> Temminck	偶蹄(ウシ)	シカ	EX			33
ニホンジネズミ	<i>Crocodyura dsinezumi</i> (Temminck)	トガリネズミ	トガリネズミ	CR			34
ニホンテン	<i>Martes melampus</i> (Wagner)	食肉(ネコ)	イタチ	CR	NT		41
ニホンノウサギ	<i>Lepus brachyurus</i> Temminck	ウサギ	ウサギ	CR	NT		39
ニホンリス	<i>Sciurus lis</i> Temminck	齧歯(ネズミ)	リス	CR	NT		37
ハタネズミ	<i>Microtus montebelli</i> (Milne-Edwards)	齧歯(ネズミ)	キヌゲネズミ	CR	NT		36
ヒミズ	<i>Urotrichus talpoides</i> Temminck	トガリネズミ	モグラ	EN			45
ムササビ	<i>Petaurista leucogenys</i> (Temminck)	齧歯(ネズミ)	リス	CR	NT		38

(2) 鳥類

種名	学名	目名	科名	市2015	県2015	国2014	掲載頁
アオバズク	<i>Ninox scutulata</i> (Raffles)	フクロウ	フクロウ	VU	EN		82
アカアシシギ	<i>Tringa totanus</i> (Linnaeus)	チドリ	シギ	NT	VU	VU	96
イカルチドリ	<i>Charadrius placidus</i> Gray et Gray	チドリ	チドリ	NT	VU		89
ウズラ	<i>Coturnix japonica</i> Temminck et Schlegel	キジ	キジ	DD	EN	VU	107
ウズラシギ	<i>Calidris acuminata</i> (Horsfield)	チドリ	シギ	VU	EN		76
エリマキシギ	<i>Philomachus pugnax</i> (Linnaeus)	チドリ	シギ	NT	VU		100
オオコノハズク	<i>Otus lempiji</i> (Horsfield)	フクロウ	フクロウ	NT	NT		105
オオジシギ	<i>Gallinago hardwickii</i> (Gray)	チドリ	シギ	EN	CR	NT	66
オオツリハシシギ	<i>Limosa lapponica</i> (Linnaeus)	チドリ	シギ	NT	VU	VU	94
オオタカ	<i>Accipiter gentilis</i> (Linnaeus)	タカ	タカ	NT	NT	NT	104
オグロシギ	<i>Limosa limosa</i> (Linnaeus)	チドリ	シギ	VU	VU		73
オバシギ	<i>Calidris tenuirostris</i> (Horsfield)	チドリ	シギ	NT	NT		97
カッコウ	<i>Cuculus canorus</i> Linnaeus	カッコウ	カッコウ	NT	VU		88
クイナ	<i>Rallus aquaticus</i> Linnaeus	ツル	クイナ	NT	NT		87
クロツラヘラサギ	<i>Platalea minor</i> Temminck et Schlegel	ベリカン	トキ	CR		EN	62
ケリ	<i>Vanellus cinereus</i> (Blyth)	チドリ	チドリ		国リスト	DD	110
コアシシギ	<i>Sterna albifrons</i> Pallas	チドリ	カモメ	VU	EN	VU	78
コイカル	<i>Eophona migratoria</i> Hartert	スズメ	アトリ	VU			85
コオバシギ	<i>Calidris canutus</i> Linnaeus	チドリ	シギ	NT	VU		98
コシアカツバメ	<i>Hirundo daurica</i> Laxmann	スズメ	ツバメ	VU			84
コノハズク	<i>Otus scops</i> (Hodgson)	フクロウ	フクロウ	EN	CR		69
サシバ	<i>Butastur indicus</i> (Gmelin)	タカ	タカ	VU	VU	VU	81
サンショウクイ	<i>Pericrocotus divaricatus</i> (Raffles)	スズメ	サンショウクイ	NT	国リスト	VU	106
シベリアオオハシシギ	<i>Limnodromus semipalmatus</i> (Blyth)	チドリ	シギ	DD	CR	DD	108
シロチドリ	<i>Charadrius alexandrinus</i> Linnaeus	チドリ	チドリ	NT	VU	VU	90
ズグロカモメ	<i>Larus saundersi</i> (Swinhoe)	チドリ	カモメ	VU	EN	VU	77
セイタカシギ	<i>Himantopus himantopus</i> (Linnaeus)	チドリ	セイタカシギ	NT	VU	VU	92
ダイシャクシギ	<i>Numenius arquata</i> (Linnaeus)	チドリ	シギ	NT	VU		95
タカブシギ	<i>Tringa glareola</i> Linnaeus	チドリ	シギ	VU	EN	VU	75
タマシギ	<i>Rostratula benghalensis</i> (Linnaeus)	チドリ	タマシギ	EN	EN	VU	68
チュウサギ	<i>Egretta intermedia</i> (Wagler)	ベリカン	サギ	NT	国リスト	NT	86
チュウヒ	<i>Circus spilonotus</i> Kaup	タカ	タカ	VU	CR	EN	80
ツミ	<i>Accipiter gularis</i> (Temminck et Schlegel)	タカ	タカ	NT	NT		102
ツルシギ	<i>Tringa erythropus</i> (Pallas)	チドリ	シギ	EN	EN	VU	67
トモエガモ	<i>Anas formosa</i> Georgi	カモ	カモ	VU	VU	VU	71
バジコ	<i>Emberiza sulphurata</i> Temminck et Schlegel	スズメ	ホオジロ	DD	CR	NT	109
ハイタカ	<i>Accipiter nisus</i> (Linnaeus)	タカ	タカ	NT	国リスト	NT	103
ハチクマ	<i>Pernis ptilorhynchus</i> (Temminck)	タカ	タカ	VU	VU	NT	79
ハマシギ	<i>Calidris alpina</i> (Linnaeus)	チドリ	シギ	NT	NT	NT	99
ハヤブサ	<i>Falco peregrinus</i> Tunstall	ハヤブサ	ハヤブサ	VU	VU	VU	83
ヒクイナ	<i>Porzana fusca</i> (Linnaeus)	ツル	クイナ	VU	VU	NT	72
フクロウ	<i>Strix uralensis</i> Pallas	フクロウ	フクロウ	EN	NT		70
ホウロクシギ	<i>Numenius madagascariensis</i> (Linnaeus)	チドリ	シギ	VU	VU	VU	74

種名	学名	目名	科名	市2015	県2015	国2014	掲載頁
ミサゴ	<i>Pandion haliaetus</i> (Linnaeus)	タカ	ミサゴ	NT	VU	NT	101
ミゾゴイ	<i>Gorsachius goesagi</i> (Temminck)	ベリカン	サギ	EN	EN	VU	65
メダイチドリ	<i>Charadrius mongolus</i> Pallas	チドリ	チドリ	NT			91
ヤマシギ	<i>Scolopax rusticola</i> Linnaeus	チドリ	シギ	NT	NT		93
ヨシゴイ	<i>Ixobrychus sinensis</i> (Gmelin)	ベリカン	サギ	EN	CR	NT	64
ヨタカ	<i>Caprimulgus indicus</i> Latham	ヨタカ	ヨタカ	CR	EN	NT	63

(3) は虫類

種名	学名	目名	科名	市2015	県2015	国2014	掲載頁
クサガメ	<i>Mauremys reevesii</i> (Gray)	カメ	イシガメ	DD			122
シマヘビ	<i>Elaphe quadrivirgata</i> (Boie)	有鱗	ナミヘビ	NT			121
シロマダラ	<i>Dinodon orientale</i> (Hilgendorf)	有鱗	ナミヘビ	VU	DD		119
ニホンイシガメ	<i>Mauremys japonica</i> (Temminck et Schlegel)	カメ	イシガメ	VU	NT	NT	117
ニホンスッポン	<i>Pelodiscus sinensis</i> (Wiegmann)	カメ	スッポン	DD	DD	DD	123
ニホンマムシ	<i>Glyptis blumhoffii</i> (Boie)	有鱗	クサリヘビ	DD			124
ヒバカリ	<i>Amphiesma vibakari vibakari</i> (Boie)	有鱗	ナミヘビ	VU			118
ヤマカガシ	<i>Rhabdophis tigrinus tigrinus</i> (Boie)	有鱗	ナミヘビ	VU	DD		120

(4) 両生類

種名	学名	目名	科名	市2015	県2015	国2014	掲載頁
アカハライモリ	<i>Cynops pyrrhogaster</i> (Boie)	有尾	イモリ	CR	DD	NT	129
アズマヒキガエル	<i>Bufo japonicus formosus</i> Boulenger	無尾	ヒキガエル	VU			134
カスミサンショウウオ	<i>Hynobius nebulosus</i> (Temminck et Schlegel)	有尾	サンショウウオ	CR	EN	VU	128
シュレーゲルアオガエル	<i>Rhacophorus schlegelii</i> (Gunther)	無尾	アオガエル	CR			132
ツチガエル	<i>Glandirana rugosa</i> (Temminck et Schlegel)	無尾	アカガエル	CR	DD		130
トノサマガエル	<i>Pelophylax nigromaculatus</i> (Hallowell)	無尾	アカガエル	VU	国リスト	NT	135
ナゴヤダルマガエル	<i>Pelophylax porosus brevipodus</i> (Ito)	無尾	アカガエル	CR	VU	EN	131
ニホンアカガエル	<i>Rana japonica</i> Boulenger	無尾	アカガエル	EN			133

(5) 魚類

種名	学名	目名	科名	市2015	県2015	国2014	掲載頁
アカザ	<i>Liobagrus reinii</i> Hilgendorf	ナマズ	アカザ	CR	NT	VU	146
アユ	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i> (Temminck et Schlegel)	サケ	アユ	VU			159
ウキゴリ	<i>Gymnogobius urotaenia</i> (Hilgendorf)	スズキ	ハゼ	NT			166
ウシモツゴ	<i>Pseudorasbora pumila</i> subsp.	コイ	コイ	DD	CR	CR	169
ウツセミカジカ	<i>Cottus reinii</i> Hilgendorf	スズキ	カジカ	EN	VU	EN	153
エドハゼ	<i>Gymnogobius macroglyphus</i> Bleeker	スズキ	ハゼ	EN	NT	VU	156
カマキリ(アユカケ)	<i>Cottus kazika</i> Jordan et Starks	スズキ	カジカ	EN	EN	VU	152
カワアナゴ	<i>Eleotris oxycephala</i> Temminck et Schlegel	スズキ	カワアナゴ	VU	NT		162
カワバタモロコ	<i>Hemigrammocypripis rasborella</i> Fowler	コイ	コイ	CR	EN	EN	142
カワヒガイ	<i>Sauvechilichthys variegatus variegatus</i> (Temminck et Schlegel)	コイ	コイ	DD	CR	NT	170
カワムツ	<i>Candidia temminckii</i> (Temminck et Schlegel)	コイ	コイ	EN			150
クルマサヨリ	<i>Hyporhamphus intermedius</i> (Cantor)	ダツ	サヨリ	DD	DD	NT	172
コイ(在来型)	<i>Cyprinus carpio</i> Linnaeus	コイ	コイ	DD	DD		167
サツキマス・アマゴ	<i>Oncorhynchus masou ishikawae</i> Jordan et McGregor	サケ	サケ	DD	DD	NT	171
シラウオ	<i>Salangichthys microdon</i> (Bleeker)	サケ	シラウオ	VU	VU		160
スナヤツメ類	<i>Lethenteron</i> sp.	ヤツメウナギ	ヤツメウナギ	CR	EN	VU	141
スミウキゴリ	<i>Gymnogobius petschiliensis</i> (Rendahl)	スズキ	ハゼ	NT			165
ゼゼラ	<i>Bivia zezera</i> (Ishikawa)	コイ	コイ	VU	NT	VU	157
タモロコ	<i>Gnathopogon elongatus elongatus</i> (Temminck et Schlegel)	コイ	コイ	NT			163
トウカイコガスジシマドジョウ	<i>Cobitis minamorii tokaiensis</i> Nakajima	コイ	ドジョウ	CR	EN	EN	144
トウカイヨシノボリ	<i>Rhinogobius</i> sp. TO	スズキ	ハゼ	CR	CR	NT	148
ドジョウ	<i>Misgurnus anguillicaudatus</i> (Cantor)	コイ	ドジョウ	VU	VU	DD	158
トビハゼ	<i>Periophthalmus modestus</i> Cantor	スズキ	ハゼ	EN	VU	NT	154
ドンコ	<i>Odontobutis obscura</i> (Temminck et Schlegel)	スズキ	ドンコ	CR	EN		147
ナマズ	<i>Silurus asotus</i> Linnaeus	ナマズ	ナマズ	NT			164
ニシシマドジョウ	<i>Cobitis</i> sp. BIWAE type B	コイ	ドジョウ	EN	VU		151
ニホンウナギ	<i>Anguilla japonica</i> Temminck et Schlegel	ウナギ	ウナギ	EN	EN	EN	149
ヌマムツ	<i>Candidia sieboldii</i> (Temminck et Schlegel)	コイ	コイ	DD			168
ホトケドジョウ	<i>Lefua echigonia</i> Jordan et Richardson	コイ	ドジョウ	CR	EN	EN	145
マサゴハゼ	<i>Pseudogobius masago</i> (Tomiyama)	スズキ	ハゼ	EN	VU	VU	155
ミナメダカ	<i>Oryzias latipes</i> (Temminck et Schlegel)	メダカ	メダカ	VU	NT	VU	161
ヤリタナゴ	<i>Tanakia lanceolata</i> (Temminck et Schlegel)	コイ	コイ	CR	CR	NT	143

(和名)索引

(6) 昆虫類

種名	学名	目名	科名	市2015	県2015	国2014	掲載頁
アオハダトンボ	<i>Calopteryx japonica</i> Selys	トンボ	カワトンボ	EX	国リスト	NT	179
アオヤンマ	<i>Aeschnophlebia longistigma</i> Selys	トンボ	ヤンマ	VU	EN	NT	242
アカジマアシブトウムシ	<i>Ommatidiotus japonicus</i> Y.Hori	カメムシ	アカジマウムシ	EN	NT		221
アカマダラハナムグリ	<i>Pocilophilides rusticola</i> (Burmeister)	コウチュウ	コガネムシ	EN	NT	DD	230
アトジロキリガ	<i>Dioszeghyana mirabilis</i> (Sugi)	チョウ	ヤガ	NT			309
アヤコバネナミシヤク	<i>Acasis bellaria</i> (Leech)	チョウ	シヤクガ	VU			255
アリツカコオロギの一種	<i>Myrmecophilus</i> sp.	バッタ	アリツカコオロギ	DD			317
イグチケブカゴミムシ	<i>Peronomerus auripilis</i> Bates	コウチュウ	オサムシ	NT		NT	286
イチモンジチョウ	<i>Limenitis camilla japonica</i> Ménétériès	チョウ	タテハチョウ	VU			262
イトアメンボ	<i>Hydrometra albolineata</i> (Scott)	カメムシ	イトアメンボ	CR	VU	VU	200
イボタガ	<i>Brahmaea japonica</i> Butler	チョウ	イボタガ	NT			301
ウスバカマキリ	<i>Mantis religiosa</i> Linnaeus	カマキリ	カマキリ	国リスト		DD	334
ウスミモンキリガ	<i>Eupsilia contracta</i> (Butler)	チョウ	ヤガ	NT	国リスト	NT	307
ウラギンシヒョウモン	<i>Argyronome laodice japonica</i> (Ménétriès)	チョウ	タテハチョウ	EN	NT	VU	237
ウラギンシヒョウモン	<i>Fabriciana adippe pallescens</i> (Butler)	チョウ	タテハチョウ	EN			238
ウラクロシジミ	<i>Iratsume orsedice orsedice</i> (Butler)	チョウ	シジミチョウ	VU	NT		261
ウラゴマダラシジミ	<i>Artopoetes pryeri pryeri</i> (Murray)	チョウ	シジミチョウ	NT			312
ウラナミジャノメ	<i>Ypthima multistriata nipponica</i> Murayama	チョウ	タテハチョウ	CR	VU	VU	212
エサキアメンボ	<i>Limnopus esakii</i> (Miyamoto)	カメムシ	アメンボ	EN	NT	NT	223
エゾトンボ	<i>Somatochlora viridiaenea</i> (Uhler)	トンボ	エゾトンボ	EN	VU		217
エチゴツクリゴミムシ	<i>Oodes echigonus</i> Habu et Baba	コウチュウ	オサムシ	EX		NT	188
エンスイズメイガ	<i>Eristena argentata</i> Yoshiyasu	チョウ	ツトガ	EN	DD		235
オオアメンボ	<i>Aquarius elongatus</i> (Uhler)	カメムシ	アメンボ	EN	NT		222
オオイトトンボ	<i>Paracecion sieboldii</i> (Selys)	トンボ	イトトンボ	VU	EN		240
オオウラギンシヒョウモン	<i>Fabriciana nerippe</i> (C.Felder et R.Felder)	チョウ	タテハチョウ	EX	EX	CR	195
オオキトンボ	<i>Sympetrum uniforme</i> (Selys)	トンボ	トンボ	CR	CR	EN	198
オオクワガタ	<i>Dorcus hopei binodulosus</i> Waterhouse	コウチュウ	クワガタムシ	CR	CR	VU	206
オオゴキブリ	<i>Panesthia angustipennis spadica</i> (Shiraki)	ゴキブリ	オオゴキブリ	NT	NT		273
オオシモフリスズメ	<i>Langia zenzeroides nawai</i> Rothschild et Jordan	チョウ	スズメガ	DD			330
オオシロカミキリ	<i>Oleocampitus cretaceus cretaceus</i> Bates	コウチュウ	カミキリムシ	CR			209
オオチャバネヨトウ	<i>Nonagria puengeleri</i> (Schawerda)	チョウ	ヤガ	EN	NT	VU	236
オオヒョウダンゴミムシ	<i>Scarites sulcatus</i> Olivier	コウチュウ	オサムシ	CR	VU	NT	203
オオミズスマシ	<i>Dineutus orientalis</i> (Modeer)	コウチュウ	ミズスマシ	NT	NT	NT	291
オグマサナエ	<i>Trigomphus ogumai</i> Asahina	トンボ	サナエトンボ	EN	VU	NT	213
オナガミズアオ	<i>Actias gnoma gnoma</i> (Butler)	チョウ	ヤマユガ	NT	国リスト	NT	300
カギアシゾウムシ	<i>Bagous bipunctatus</i> (Kono)	コウチュウ	ゾウムシ	DD	DD		328
カギモンハナオイアツバ	<i>Cidariphura signata</i> (Butler)	チョウ	ヤガ	DD	国リスト	NT	332
ガマヨトウ	<i>Capsula aerata</i> (Butler)	チョウ	ヤガ	VU		VU	257
ガムシ	<i>Hydrophilus acuminatus</i> Motschulsky	コウチュウ	ガムシ	EN		NT	228
カワラゴミムシ	<i>Omophron aequale</i> Morawitz	コウチュウ	カワラゴミムシ	CR	NT		201
カワラハンミョウ	<i>Cicindela laetescripta</i> Motschulsky	コウチュウ	ハンミョウ	EX	CR	EN	186
キイロサナエ	<i>Asiagomphus pryeri</i> (Selys)	トンボ	サナエトンボ	EN	NT	NT	216
キイロヤマトンボ	<i>Macromia daimoji</i> Okumura	トンボ	ヤマトンボ	EX	NT	NT	181
キシタアツバ	<i>Hypena claripennis</i> (Butler)	チョウ	ヤガ	NT	国リスト	NT	303
キスジウスキヨトウ	<i>Capsula sparganii</i> (Esper)	チョウ	ヤガ	VU	NT	VU	258
キトンボ	<i>Sympetrum croceolum</i> (Selys)	トンボ	トンボ	EN	EN		218
ギフチョウ	<i>Luehdorfia japonica</i> Leech	チョウ	アゲハチョウ	CR	VU	VU	211
キバシリコヒメゲンゴロウ	<i>Ilybius apicalis</i> Sharp	コウチュウ	ゲンゴロウ	NT		NT	289
キバシマルクビゴミムシ	<i>Nebria livida angulata</i> Banninger	コウチュウ	オサムシ	EX	CR	EN	187
キボシチビコツブゲンゴロウ	<i>Neohydrocoptus bivittis</i> (Motschulsky)	コウチュウ	コツブゲンゴロウ	EN	NT	EN	226
クツワムシ	<i>Mecopoda nipponensis</i> (de Haan)	バッタ	クツワムシ	EN			219
クロエンマムシ	<i>Hister concolor</i> Lewis	コウチュウ	エンマムシ	DD	DD		326
クロゲンゴロウ	<i>Cybister brevis</i> Aubé	コウチュウ	ゲンゴロウ	CR	VU	NT	205
クロボンコガシラミズムシ	<i>Halipilus basinotatus latiusculus</i> Nakane	コウチュウ	コガシラミズムシ	VU		VU	247
クロマダラタマムシ	<i>Nipponobuprestis querceti</i> (E.Saunders)	コウチュウ	タマムシ	EN	VU		231
クワトゲエダシヤク	<i>Apochima excavata</i> (Dyar)	チョウ	シヤクガ	NT		NT	299
ゲンゴロウ	<i>Cybister chinensis</i> Motschulsky	コウチュウ	ゲンゴロウ	EX	EN	VU	189
ゲンジボタル	<i>Luciola cruciata</i> Motschulsky	コウチュウ	ホタル	EN			232
コウベツブゲンゴロウ	<i>Lacophilus kobensis</i> Sharp	コウチュウ	ゲンゴロウ	NT		NT	288
コオイムシ	<i>Appasus japonicus</i> Vuillefroy	カメムシ	コオイムシ	DD	国リスト	NT	319
コオナガミズスマシ	<i>Orectochilus punctipennis</i> Sharp	コウチュウ	ミズスマシ	VU	NT	VU	250
コガタガムシ	<i>Hydrophilus bilineatus cashimirensis</i> Redtenbacher	コウチュウ	ガムシ	DD		VU	325
コガタノゲンゴロウ	<i>Cybister tripunctatus lateralis</i> (Fabricius)	コウチュウ	ゲンゴロウ	EX	EX	VU	190
コカブトムシ	<i>Eophileurus chinensis chinensis</i> (Faldermann)	コウチュウ	コガネムシ	NT			294
コガムシ	<i>Hydrochara affinis</i> (Sharp)	コウチュウ	ガムシ	DD		DD	324
コシボソヤンマ	<i>Boyeria maclachlani</i> (Selys)	トンボ	ヤンマ	NT			267
コンシタバ	<i>Catocala actaea</i> Felder et Rogenhofer	チョウ	ヤガ	NT		NT	305
コバネアオイトトンボ	<i>Lestes japonicus</i> Selys	トンボ	アオイトトンボ	EX	CR	EN	178
コバンムシ	<i>Ilyocoris cimicoides exclamationis</i> (Scott)	カメムシ	コバンムシ	CR	CR	EN	199
ゴマフツトガ	<i>Chilo pulveratus</i> (Wileman et South)	チョウ	ツトガ	VU		NT	254
コミズスマシ	<i>Gyrinus curtus</i> Motschulsky	コウチュウ	ミズスマシ	EN	EN	EN	227
コロギス	<i>Prosopogryllacris japonica</i> (Matsumura et Shiraki)	バッタ	コロギス	NT			276
サラサヤンマ	<i>Sarasaschna pryeri</i> (Martin)	トンボ	ヤンマ	NT			266
シマゲンゴロウ	<i>Hydaticus bowringii</i> Clark	コウチュウ	ゲンゴロウ	VU	NT	NT	249
ジャコウアゲハ	<i>Atrophaneura alcinous alcinous</i> (Klug)	チョウ	アゲハチョウ	NT			310
ジャノメチョウ	<i>Minois dryas bipunctata</i> (Motschulsky)	チョウ	タテハチョウ	NT			314
シルビアシジミ	<i>Zizina emelina emelina</i> (de l'Orza)	チョウ	シジミチョウ	EX	EX	EN	194
シロヘリツチカメムシ	<i>Canthophorus niveimarginatus</i> Scott	カメムシ	ツチカメムシ	NT		NT	285

種名	学名	目名	科名	市2015	県2015	国2014	掲載頁
シワムネマルドロムシ	<i>Georissus kurosawai</i> Nakane	コウチュウ	マルドロムシ	DD			321
スジゲンゴロウ	<i>Hydaticus satoi</i> Wewalka	コウチュウ	ゲンゴロウ	EX	EX	EX	192
セグロイナゴ	<i>Shirakiacris shirakii</i> (Bolivar)	バッタ	バッタ	NT			278
セスジイトンボ	<i>Paracercion hieroglyphicum</i> (Brauer)	トンボ	イトンボ	NT			263
タイコウチ	<i>Laccotrephes japonensis</i> Scott	カメムシ	タイコウチ	NT			283
タイワントビナナフシ	<i>Sipylodea sipylus</i> (Westwood)	ナナフシ	トビナナフシ	DD			318
タガメ	<i>Kirkaldyia deyrolli</i> (Vuillefroy)	カメムシ	コオイムシ	EX	EN	VU	184
タバサナエ	<i>Trigomphus citimus tabei</i> Asahina	トンボ	サナエトンボ	VU	国リスト	NT	243
チツチゼミ	<i>Kosemia radiator</i> (Uhler)	カメムシ	ゼミ	VU			244
ツマグロキチョウ	<i>Eurema laeta betheseba</i> (Janson)	チョウ	シロチョウ	NT	国リスト	EN	311
トウカイツマキリアツバ	<i>Tamba roseopurpurea</i> Sugi	チョウ	ヤガ	DD			331
トゲナナフシ	<i>Neohirasea japonica</i> (de Haan)	ナナフシ	トビナナフシ	NT			281
トゲナバブタムシ	<i>Aphelocheirus nawae</i> Nawa	カメムシ	ナバブタムシ	EX	EX	VU	185
トダセシゲンゴロウ	<i>Copelatus nakamurai</i> Guéorguiev	コウチュウ	ゲンゴロウ	DD	NT	VU	320
トビロアカガネトウ	<i>Euplexia albilineola</i> (Wileman et South)	チョウ	ヤガ	VU			259
トラフトンボ	<i>Epithea marginata</i> (Selys)	トンボ	エントンボ	NT	NT		271
ナゴヤサナエ	<i>Stylurus nagoyanus</i> (Asahina)	トンボ	サナエトンボ	NT	NT	VU	269
ナナフシモドキ	<i>Ramulus mikado</i> (Rehn)	ナナフシ	ナナフシモドキ	NT			280
ヌマバウスキヨトウ	<i>Chilodes pacificus</i> Sugi	チョウ	ヤガ	VU		VU	256
ネアカヨシヤンマ	<i>Aeschnophlebia anisoptera</i> Selys	トンボ	ヤンマ	VU	NT	NT	241
バシメトンボ	<i>Sympetrum infuscatum</i> (Selys)	トンボ	トンボ	県リスト	NT		334
ハイイロボクトウ	<i>Phragmataecia castaneae</i> (Hübner)	チョウ	ボクトウガ	NT	国リスト	NT	298
ハウチウウンカ	<i>Trypetimorpha japonica</i> Ishihara	カメムシ	ゲンバウウンカ	EN		VU	220
ハッチョウトンボ	<i>Nannophya pygmaea</i> Rambur	トンボ	トンボ	NT			272
ハネナガイナゴ	<i>Oxya japonica</i> (Thunberg)	バッタ	バッタ	NT			279
ハネナシコロギス	<i>Nippancistriger testaceus</i> (Matsumura et Shiraki)	バッタ	コロギス	NT			275
ハネビロエゾトンボ	<i>Somatochlora clavata</i> Oguma	トンボ	エゾトンボ	DD	VU	VU	315
ハルゼミ	<i>Terpnosia vacua</i> (Olivier)	カメムシ	ゼミ	NT			282
ハンミョウ	<i>Cicindela chinensis japonica</i> Thunberg	コウチュウ	ハンミョウ	VU			246
ヒオドシチョウ	<i>Nymphalis xanthomelas japonica</i> (Stichel)	チョウ	タテハチョウ	NT			313
ヒスマイトトンボ	<i>Mortonagrion hirasei</i> Asahina	トンボ	イトトンボ	EX	EN	EN	180
ヒメカマキリ	<i>Acromantis japonica</i> Westwood	カマキリ	ヒメカマキリ	NT			274
ヒメシジミガムシ	<i>Laccobius fragilis</i> Nakane	コウチュウ	ガムシ	DD			323
ヒメタイコウチ	<i>Nepa hoffmanni</i> Esaki	カメムシ	タイコウチ	VU	NT		245
ヒメヒカゲ	<i>Coenonympha oedippus arothius</i> Okada et Torii	チョウ	タテハチョウ	EX	CR	EN	196
ヒメボタル	<i>Luciola parvula</i> Kiesenwetter	コウチュウ	ホタル	NT			295
ヒラタクワガタ	<i>Serrogathus platymelus pilifer</i> (Snellen van Vollenhoven)	コウチュウ	クワガタムシ	NT			293
フシキキタバ	<i>Catocala separans</i> Leech	チョウ	ヤガ	NT			304
フタスジサナエ	<i>Trigomphus interruptus</i> (Selys)	トンボ	サナエトンボ	EN	VU	NT	214
フタモンマルクビゴミムシ	<i>Nebria pulcherima</i> Bates	コウチュウ	オサムシ	CR	CR	EN	202
ヘイケボタル	<i>Luciola lateralis</i> Motschulsky	コウチュウ	ホタル	EN			233
ペーヅヒラタカミキリ	<i>Euplynes batesi</i> Harold	コウチュウ	カミキリムシ	VU			253
ベッコウトンボ	<i>Libellula angelina</i> Selys	トンボ	トンボ	EX	CR	CR	183
ベニイトンボ	<i>Ceriatagrion nipponicum</i> Asahina	トンボ	イトトンボ	VU	VU	NT	239
ホソクビツユムシ	<i>Shirakisotima japonica</i> (Matsumura et Shiraki)	バッタ	ツユムシ	DD			316
ホソバオビキリガ	<i>Dryobotodes angusta angusta</i> Sugi	チョウ	ヤガ	DD			333
ホソハンミョウ	<i>Cicindela gracilis</i> Pallas	コウチュウ	ハンミョウ	EN	VU	VU	224
ホンサナエ	<i>Shaogomphus postocularis</i> (Selys)	トンボ	サナエトンボ	EN			215
マエジロツトガ	<i>Pseudocatharylla infixella</i> (Walker)	チョウ	ツトガ	EN			234
マダラウスズミケンモン	<i>Hylonycta subornata</i> (Leech)	チョウ	ヤガ	NT	DD		306
マダラクワガタ	<i>Aesalus asiaticus asiaticus</i> Lewis	コウチュウ	クワガタムシ	DD			327
マダラコガシラミズムシ	<i>Halipilus sharpi</i> Wehncke	コウチュウ	コガシラミズムシ	EN	EN	VU	225
マダラシマゲンゴロウ	<i>Hydaticus thermonectoides</i> Sharp	コウチュウ	ゲンゴロウ	EX	EX	CR	193
マダラナニワトンボ	<i>Sympetrum maculatum</i> Oguma	トンボ	トンボ	EX	EN	EN	182
マメハンミョウ	<i>Epicauta gorhami</i> Marseul	コウチュウ	ツチハンミョウ	CR			207
マルガタゲンゴロウ	<i>Graphoderus adamsii</i> (Clark)	コウチュウ	ゲンゴロウ	EX	EX	VU	191
マルタンヤンマ	<i>Anaciaeschna martini</i> (Selys)	トンボ	ヤンマ	NT			268
マルチビゲンゴロウ	<i>Leiodytes frontalis</i> (Sharp)	コウチュウ	ゲンゴロウ	NT	NT	NT	287
マルヒラタガムシ	<i>Enochrus subsignatus</i> (Harold)	コウチュウ	ガムシ	NT		NT	290
ミズカマキリ	<i>Ranatra chinensis</i> Mayr	カメムシ	タイコウチ	NT			284
ミスジキリガ	<i>Jodia sericea</i> (Butler)	チョウ	ヤガ	NT		NT	308
ミズスマシ	<i>Gyrinus japonicus</i> Sharp	コウチュウ	ミズスマシ	VU	VU	VU	251
ミツノエンマコガネ	<i>Onthophagus tricornis</i> (Wiedemann)	コウチュウ	コガネムシ	VU			252
ミヤマセセリ	<i>Erynnis montana montana</i> (Bremer)	チョウ	セセリチョウ	VU			260
ミヤマチャバネセセリ	<i>Pelopidas jansonis</i> (Butler)	チョウ	セセリチョウ	CR	EN		210
ムカシヤンマ	<i>Tanypteryx pryeri</i> (Selys)	トンボ	ムカシヤンマ	CR			197
ムスジイトンボ	<i>Paracercion melanotum</i> (Selys)	トンボ	イトトンボ	NT			264
ムツボンヤコツブゲンゴロウ	<i>Canthydrus politus</i> (Sharp)	コウチュウ	コツブゲンゴロウ	CR	NT	VU	204
メガネサナエ	<i>Stylurus oculatus</i> (Asahina)	トンボ	サナエトンボ	NT	NT	VU	270
モートンイトンボ	<i>Mortonagrion selenion</i> (Ris)	トンボ	イトトンボ	NT	NT	NT	265
ヤネホソバ	<i>Eilema fuscodorsalis</i> (Matsumura)	チョウ	ヒトリガ	NT		NT	302
ヤホシホソマダラ	<i>Balataea octomaculata</i> (Bremer)	チョウ	マダラガ	DD		NT	329
ヤマトエンマムシ	<i>Hister japonicus</i> Marseul	コウチュウ	エンマムシ	NT			292
ヤマトオサムシダマシ	<i>Blaps japonensis</i> Marseul	コウチュウ	ゴミムシダマシ	NT		NT	297
ヤマトヒメダカカコウムシ	<i>Neohydus hozumii</i> Nakane	コウチュウ	カコウムシ	NT			296
ヤマトフキバッタ	<i>Parapodisma setouchiensis</i> Inoue	バッタ	バッタ	NT			277
ヤマトホソガムシ	<i>Hydrochus japonicus</i> Sharp	コウチュウ	ホソガムシ	DD	NT	NT	322
ヤマトモンシデムシ	<i>Necrophorus japonicus</i> Harold	コウチュウ	シデムシ	EN	VU	NT	229
ヨツボンカミキリ	<i>Stenogrinum quadrinotatum</i> Bates	コウチュウ	カミキリムシ	CR	EN	EN	208
ルイスツブゲンゴロウ	<i>Laccophilus lewisius</i> Sharp	コウチュウ	ゲンゴロウ	VU		VU	248

(和名索引)

(7) クモ類

種名	学名	目名	科名	市2015	県2015	国2014	掲載頁
アカイトリノフンダマン	<i>Cyrtarachne yunoharuensis</i> Strand	クモ	コガネグモ	VU	NT		349
エビチャコモリグモ	<i>Arctosa ebicha</i> Yaginuma	クモ	コモリグモ	VU	EN		352
オオトリノフンダマン	<i>Cyrtarachne akirai</i> Tanikawa	クモ	コガネグモ	NT	NT		360
オビシガバチグモ	<i>Castianeira shaxianensis</i> Gong	クモ	ネコグモ	VU	VU		355
オビボンカニグモ	<i>Xysticus trizonatus</i> Ono	クモ	カニグモ	VU	VU		356
カコウコモリグモ	<i>Pardosa nojimai</i> Tanaka	クモ	コモリグモ	CR	VU		343
カネコトタテグモ	<i>Antrodiaetus roretzi</i> (L.Koch)	クモ	カネコトタテグモ	CR	VU	NT	340
キシノウエトタテグモ	<i>Latouchia typica</i> (Kishida)	クモ	トタテグモ	CR	VU	NT	341
キノボリタテグモ	<i>Conothele fragaria</i> (Dönitz)	クモ	トタテグモ	EN	VU	NT	345
ギボシヒメグモ	<i>Chryso albipes</i> (S.Saito)	クモ	ヒメグモ	NT			357
クリチャササグモ	<i>Oxyopes licenti</i> Schenkel	クモ	ササグモ	VU			353
ゲホウグモ	<i>Polys illepidus</i> C.L.Koch	クモ	コガネグモ	VU	NT		351
コガネグモ	<i>Argiope amoena</i> L.Koch	クモ	コガネグモ	NT	NT		359
シロオビトリノフンダマン	<i>Cyrtarachne nagasakiensis</i> Strand	クモ	コガネグモ	VU	NT		348
シロスジグモ	<i>Runcinia affinis</i> Simon	クモ	カニグモ	DD			367
スズミグモ	<i>Cyrtophora ikomosanensis</i> (Bösenberg et Strand)	クモ	コガネグモ	NT			362
チビクロヨウグモ	<i>Meta nigridorsalis</i> Tanikawa	クモ	アシナガグモ	DD			365
テジロハリゲコモリグモ	<i>Pardosa yamanoi</i> Tanaka et Suwa	クモ	コモリグモ	CR	EN		344
トググモ	<i>Gasteracantha kuhli</i> C. L. Koch	クモ	コガネグモ	VU	VU		350
トリノフンダマン	<i>Cyrtarachne bufo</i> (Bösenberg et Strand)	クモ	コガネグモ	NT	NT		361
ハマキフクログモ	<i>Clubiona japonicola</i> Bösenberg et Strand	クモ	フクログモ	NT			363
ハヤテグモ	<i>Perenethis fascigera</i> (Bösenberg et Strand)	クモ	キシダグモ	EN			347
ヒゲナガツヤグモ	<i>Micaria dives</i> (Lucas)	クモ	ワシグモ	NT			364
ビジョオニグモ	<i>Araneus mitificus</i> (Simon)	クモ	コガネグモ	NT			358
ミナミコモリグモ	<i>Piratula meridionalis</i> (Tanaka)	クモ	コモリグモ	EN	VU		346
ムツトゲイセキグモ	<i>Ordgarius sexspinosus</i> (Thorell)	クモ	コガネグモ	CR	EN		342
ムロズミンレグモ	<i>Takeoa nishimurai</i> (Yaginuma)	クモ	スオウグモ	DD	DD		366
ヤギヌマフクログモ	<i>Clubiona yaginumai</i> Hayashi	クモ	フクログモ	VU			354
ワスレナグモ	<i>Calommata signata</i> Karsch	クモ	ジグモ	CR	VU	NT	339

(8) カニ類

種名	学名	目名	科名	市2015	県2015	国2014	掲載頁
アカテガニ	<i>Chirromantes haematocheir</i> (De Haan)	十脚	イワガニ	VU			374
ウモレバンケイガニ	<i>Clistocoeloma sinensis</i> Shen	十脚	イワガニ	VU			377
クシテガニ	<i>Parasesarma plicatum</i> (Latreille)	十脚	イワガニ	VU			375
コメツキガニ	<i>Scopimera globosa</i> De Haan	十脚	スナガニ	NT			380
サメハダヘイケガニ	<i>Paradorippe granulata</i> (De Haan)	十脚	ヘイケガニ	NT			378
サワガニ	<i>Geothelphusa dehaani</i> (White)	十脚	サワガニ	EN			373
チゴガニ	<i>Ilyoplax pusilla</i> (De Haan)	十脚	スナガニ	NT			381
ハクセンシオマネキ	<i>Uca (Celuca) lactea lactea</i> (De Haan)	十脚	スナガニ	EN		VU	372
モクズガニ	<i>Eriocheir japonicus</i> (De Haan)	十脚	イワガニ	NT			379
ユビアカバンケイガニ	<i>Parasesarma acis</i> Davie	十脚	イワガニ	VU			376

(9) 貝類

種名	学名	目名	科名	市2015	県2015	国2014	掲載頁
アオサギガイ	<i>Psammotreta (Pseudomitis) praeupta</i> (Salisbury)	マルスダレガイ	ニッコウガイ	CR	CR		410
アゲマキ	<i>Simonovacula lamarcki</i> Huber	マルスダレガイ	ナタマメガイ	EX	EX	CR+EN	390
イシガイ	<i>Unio douglasiae nipponensis</i> (Martens)	イシガイ	イシガイ	CR	CR		406
イセシラガイ	<i>Anodontia bialata</i> (Pilsbry)	マルスダレガイ	ツキガイ	CR	CR	CR+EN	408
イノシジミ	<i>Nuttallia japonica</i> (Reeve)	マルスダレガイ	シオサザナミガイ	NT			461
イソチドリ	<i>Amathina tricarinata</i> (Linnaeus)	異旋	イソチドリガイ	CR	CR	CR+EN	401
イチウシラトリ	<i>Tellina (Serratina) capsoides</i> Lamarck	マルスダレガイ	ニッコウガイ	EX	EX	CR+EN	389
イボウミナ	<i>Batillaria zonalis</i> (Bruguier)	盤足(ニナ)	ウミナ	CR	CR	VU	397
イボキサゴ	<i>Umbonium (Suchium) moniliferum</i> (Lamarck)	古腹足(オキナエビス)	ニシキウズガイ	CR	CR	NT	391
イヨスダレガイ	<i>Paphia (Neotapes) undulata</i> (Born)	マルスダレガイ	マルスダレガイ	VU	VU		434
ウエジマメシジミ	<i>Pisidium (Odhneripisidium) uejii</i> Mori	マルスダレガイ	マメシジミ	EN			425
ウネナシトマヤガイ	<i>Trapezium liratum</i> (Reeve)	マルスダレガイ	フナガタガイ	NT	国リスト	NT	463
ウミタケ	<i>Barnea (Umitakea) japonica</i> (Yokoyama)	オオノガイ	ニオガイ	CR	CR	VU	417
ウミナ	<i>Batillaria multiiformis</i> (Lischke)	盤足(ニナ)	ウミナ	CR	NT	NT	396
ウメムランタラ	<i>Coneuplecta (Sitalina) japonica</i> Habe	栞脚(マイマイ)	ベッコウマイマイ	NT	NT	NT	450
ウラカガミ	<i>Dosinorbis (Phacosoma) penicilata</i> (Reeve)	マルスダレガイ	マルスダレガイ	CR	CR	CR+EN	413
エドガワミズゴマツボ (ウミゴマツボ)	<i>Stenothyra edogawaensis</i> (Yokoyama)	盤足(ニナ)	ミズゴマツボ	NT	NT	NT	439
オオウエキビ	<i>Trochochlamys fraternus</i> (Pilsbry)	栞脚(マイマイ)	ベッコウマイマイ	DD	国リスト	DD	469
オオケマイマイ	<i>Aegista vulgivaga</i> (Schmacker et Bottger)	栞脚(マイマイ)	オナジマイマイ	NT			454
オオタニシ	<i>Cipangopaludina japonica</i> (Martens)	盤足(ニナ)	タニシ	VU	国リスト	NT	427
オオノガイ	<i>Mya (Arenoma) oonogai</i> Makiyama	オオノガイ	オオノガイ	NT	NT	NT	465
オカミガイ	<i>Ellobium chinense</i> (Pfeiffer)	基脚(モノアラガイ)	オカミガイ	CR	EN	VU	403
オキシジミ	<i>Cyclina sinensis</i> (Gmelin)	マルスダレガイ	マルスダレガイ	NT			464
オリレボラ	<i>Trigonostoma scalariformis</i> (Lamarck)	新腹足	コモロガイ	EN	EN	VU	418

種名	学名	目名	科名	市2015	県2015	国2014	掲載頁
カキウラクチキレモドキ	<i>Brachystomia bipyramidata</i> (Nomura)	異旋	トウガタガイ	NT	NT		445
カワアイ	<i>Cerithidea (Cerithideopsis) djadjariensis</i> (K.Martin)	盤足(二ナ)	フトヘナタリ	CR	CR	VU	399
カワグチツボ	<i>Iravadia (Fluviocingula) elegantula</i> (A. Adams)	盤足(二ナ)	ワカウラツボ	NT	NT	NT	438
カワネジガイ	<i>Camptoceras hirasei</i> Walker	基脚(モノアラガイ)	ヒラマキガイ	EX	EX	CR+EN	387
キヌカツギハマシイノミガイ	<i>Melampus (Melampus) sincaporensis</i> Pfeiffer	基脚(モノアラガイ)	オカミガイ	CR	CR	VU	402
クシケマスオガイ	<i>Venatomya truncata</i> (Gould)	オオノガイ	オオノガイ	CR	EN	NT	416
クワイロカワザンショウ	<i>Angustassiminea castanea</i> (Westerlund)	盤足(二ナ)	カワザンショウガイ	NT	NT	NT	440
クレハガイ	<i>Papyriscala latifasciata</i> (Sowerby)	翼舌	イトカケガイ	NT	NT	NT	444
ゴイスギガイ	<i>Macoma tokyoensis</i> Makiyama	マルスダレガイ	ニッコウガイ	NT			458
ユベソマイマイ	<i>Satsuma myomphala</i> (Martens)	柄脚(マイマイ)	ナンバンマイマイ	NT			452
サクラガイ	<i>Nitidotellina hokkaidoensis</i> (Habe)	マルスダレガイ	ニッコウガイ	NT	NT	NT	460
サザナミツボ	<i>Elachisime ziczac</i> Fukuda et Ekawa	盤足(二ナ)	サザナミツボ	CR	EN	NT	394
サビシラトリ	<i>Macoma contabulata</i> (Deshayes)	マルスダレガイ	ニッコウガイ	EN	EN	NT	424
セキモリ	<i>Papyriscala yokoyamai</i> (Suzuki et Ichikawa)	翼舌	イトカケガイ	NT	NT	NT	443
ソトオリガイ	<i>Laternula marilina</i> (Reeve)	ウミタケガイモドキ	オキナガイ	NT	NT		466
タイラギ	<i>Atrina pictinata</i> (Linnaeus)	ウグイスガイ	ハボウキガイ	NT		NT	455
タガイ	<i>Anodonta japonica</i> Clessin	イシガイ	イシガイ	CR	NT		405
タグニナ	<i>Eucharilda sinensis</i> (Fischer)	異旋	タグニナ	CR	CR		400
タワラガイ	<i>Sinoennea iwakawa</i> (Pilsbry)	柄脚(マイマイ)	タワラガイ(ネジレガイ)	NT			448
ツキガイモドキ	<i>Lucinoma annulatum</i> (Reeve)	マルスダレガイ	ツキガイ	NT	NT		456
ツブカワザンショウ	<i>Assiminea estuarina</i> Habe	盤足(二ナ)	カワザンショウガイ	NT	NT	NT	441
ナガオカモノアラガイ	<i>Oxyloma hirasei</i> (Pilsbry)	柄脚(マイマイ)	オカモノアラガイ	EN	NT	NT	421
ナギセル	<i>Stereophaedusa japonica japonica</i> (Crosse)	柄脚(マイマイ)	キセルガイ	EN			420
ナラビオカミガイ	<i>Auriculastra duplicata</i> (Pfeiffer)	基脚(モノアラガイ)	オカミガイ	CR	CR	VU	404
ニッポンマイマイ	<i>Satsuma japonica</i> (Pfeiffer)	柄脚(マイマイ)	ナンバンマイマイ	NT			453
ヌカルクチキレ(未記載種)	<i>Sevella</i> sp.	異旋	トウガタガイ	VU	VU	NT	431
ヌマガイ	<i>Anodonta lauta</i> Martens	イシガイ	イシガイ	EN	NT		423
ハイガイ	<i>Tegillarca granosa</i> (Linnaeus)	フネガイ	フネガイ	EX	EX	VU	388
ハナグモリ	<i>Glauconome chinensis</i> Gray	マルスダレガイ	ハナグモリ	CR	CR	VU	411
ハマグリ	<i>Meretrix lusoria</i> (Roding)	マルスダレガイ	マルスダレガイ	CR	VU	VU	414
ヒゼンキビ	<i>Parakaliella hizenensis</i> (Pilsbry)	柄脚(マイマイ)	ベッコウマイマイ	VU	DD	NT	432
ヒドリマキゴマガイ	<i>Diplommantina (Sinica) pusilla</i> (Martens)	盤足(二ナ)	ゴマガイ	NT			437
ヒナタムシヤドリカワザンショウ	<i>Assiminea parasitologica</i> Kuroda	盤足(二ナ)	カワザンショウガイ	NT	NT	NT	442
ヒナツボ	<i>Berthais egregia</i> (A. Adams)	盤足(二ナ)	シロネズミガイ	DD			467
ヒメカサキビ	<i>Trochochlamys subrenulata</i> (Pilsbry)	柄脚(マイマイ)	ベッコウマイマイ	NT	NT	NT	449
ヒメシラトリ	<i>Macoma incongrua</i> (Martens)	マルスダレガイ	ニッコウガイ	NT			457
ヒメマスオガイ	<i>Cryptomya busoensis</i> Yokoyama	オオノガイ	オオノガイ	CR	EN	VU	415
ヒラベッコウガイ	<i>Bekkochlamys micrograpta</i> (Pilsbry)	柄脚(マイマイ)	ベッコウマイマイ	NT	DD	DD	451
ヒラマキガイモドキ	<i>Polypylis hemisphaerula</i> (Benson)	基脚(モノアラガイ)	ヒラマキガイ	NT	NT	NT	447
ヒラマキミズマイマイ	<i>Gyraulus chinensis</i> Dunker	基脚(モノアラガイ)	ヒラマキガイ	NT	DD	DD	446
ヒルゲンドルフマイマイ	<i>Trishoplita hilgendorffi</i> (Kobelt)	柄脚(マイマイ)	オナジマイマイ	EN	NT	NT	422
ビロウドマイマイ属の一種	<i>Nipponochloritis</i> sp.	柄脚(マイマイ)	ナンバンマイマイ	VU			433
ヒロクチカノコ	<i>Neripteron</i> sp.	アマオブネガイ	アマオブネガイ	VU	VU	NT	426
フトヘナタリ	<i>Cerithidea (Cerithidea) rhizophorarum</i> A.Adams	盤足(二ナ)	フトヘナタリ	VU	NT	NT	429
ヘナタリ	<i>Cerithidea (Cerithideopsis) cingulata</i> (Gmelin)	盤足(二ナ)	フトヘナタリ	CR	NT	NT	398
マゴコロガイ	<i>Peregrinamor oshimai</i> Shoji	マルスダレガイ	カワホトギスガイ	CR	CR	NT	407
マシジミ	<i>Corbicula leana</i> Prime	マルスダレガイ	シジミ	CR	VU	VU	412
マテガイ	<i>Solen (Solen) gordonis</i> Yokoyama	マルスダレガイ	マテガイ	NT	NT		462
マメタニシ	<i>Parafossarulus mauchuricus japonicus</i> (Pilsbry)	盤足(二ナ)	エゾマメタニシ	CR	DD	VU	393
マルタニシ	<i>Cipangopaludina chinensis laeta</i> (Martens)	盤足(二ナ)	タニシ	CR	NT	VU	392
ミジンマイマイ	<i>Vallonia pulchellura</i> (Heude)	柄脚(マイマイ)	ミジンマイマイ	DD			468
ミジンヤマタニシ	<i>Nakadaella micron</i> (Pilsbry)	盤足(二ナ)	ヤマタニシ	NT			436
ムシロガイ	<i>Niotha livescens</i> (Philippi)	新腹足	オリレイヨウバイ	VU	VU	NT	430
モノアラガイ	<i>Randix auricularia japonica</i> Jay	基脚(モノアラガイ)	モノアラガイ	EN	NT	NT	419
ヤチノハナガイ	<i>Raeta pellicula</i> (Deshayes)	マルスダレガイ	バカガイ	CR	CR	CR+EN	409
ヤマタニシ	<i>Cyclophorus herklotsi</i> Martens	盤足(二ナ)	ヤマタニシ	NT			435
ユウシオガイ	<i>Moerella rutila</i> (Dunker)	マルスダレガイ	ニッコウガイ	NT	NT	NT	459
ヨシダカワザンショウ	<i>Angustassiminea yoshidayukioi</i> Kuroda	盤足(二ナ)	カワザンショウガイ	CR	VU	NT	395
ワカウラツボ	<i>Iravadia (Fairbankia) sakaguchii</i> (Kuroda et Habe)	盤足(二ナ)	ワカウラツボ	VU	VU	VU	428

【索引（分類順）】

（１）哺乳類

目、科、種の配列は原則として「The Wild Mammals of Japan」(SHOUKADOH Book Sellers, 2009)、
「日本の哺乳類〔改訂2版〕」(東海大学出版会, 2008)に準拠した。

目名	科名	種名	学名	市2015	県2015	国2014	掲載頁
トガリネズミ	トガリネズミ	ニホンベジネズミ	<i>Crociodura dsinezumi</i> (Temminck)	CR			34
トガリネズミ	モグラ	ヒミズ	<i>Urotrichus talpoides</i> Temminck	EN			45
トガリネズミ	モグラ	コウベモグラ	<i>Mogera wogura</i> (Temminck)	VU	LP		47
翼手(コウモリ)	キクガシラコウモリ	キクガシラコウモリ	<i>Rhinolophus ferrumequinum</i> (Schreber)	CR	NT		35
翼手(コウモリ)	オヒキコウモリ	オヒキコウモリ	<i>Tadarida insignis</i> (Blyth)	DD	DD	VU	51
霊長(サル)	オナガザル	ニホンザル	<i>Macaca fuscata</i> (Blyth)	DD			52
齧歯(ネズミ)	キヌガネズミ	ハタネズミ	<i>Microtus montebelli</i> (Milne-Edwards)	CR	NT		36
齧歯(ネズミ)	ネズミ	カヤネズミ	<i>Micromys minutus</i> (Pallas)	EN	VU		46
齧歯(ネズミ)	ネズミ	アカネズミ	<i>Apodemus speciosus</i> (Temminck)	VU			48
齧歯(ネズミ)	リス	ニホンリス	<i>Sciurus lis</i> Temminck	CR	NT		37
齧歯(ネズミ)	リス	ムササビ	<i>Petaurista leucogenys</i> (Temminck)	CR	NT		38
ウサギ	ウサギ	ニホンノウサギ	<i>Lepus brachyurus</i> Temminck	CR	NT		39
食肉(ネコ)	イヌ	アカギツネ	<i>Vulpes vulpes</i> (Linnaeus)	CR			40
食肉(ネコ)	イヌ	タヌキ	<i>Nyctereutes procyonoides</i> (Gray)	NT			49
食肉(ネコ)	イヌ	オオカミ	<i>Canis lupus</i> Linnaeus	EX	EX	EX	32
食肉(ネコ)	イタチ	ニホンイタチ	<i>Mustela itatsi</i> Temminck	CR			42
食肉(ネコ)	イタチ	ニホンテン	<i>Martes melampus</i> (Wagner)	CR	NT		41
食肉(ネコ)	イタチ	ニホンアナグマ	<i>Meles anakuma</i> Temminck	CR	DD		43
偶蹄(ウシ)	シカ	ニホンジカ	<i>Cervus nippon</i> Temminck	EX			33
偶蹄(ウシ)	イノシシ	イノシシ	<i>Sus scrofa</i> Linnaeus	DD			53
偶蹄(ウシ)	ウシ	カモシカ	<i>Capricornis crispus</i> (Temminck)	NT			50
クジラ	ネズミイルカ	スナメリ	<i>Neophocaena phocaenoides</i> (G. Cuvier)	CR	NT		44

（２）鳥類

目及び科の範囲、名称、配列は「日本鳥類目録 改訂第7版」(日本鳥学会, 2012)に準拠した。

目名	科名	種名	学名	市2015	県2015	国2014	掲載頁
キジ	キジ	ウズラ	<i>Coturnix japonica</i> Temminck et Schlegel	DD	EN	VU	107
カモ	カモ	トモエガモ	<i>Anas formosa</i> Georgi	VU	VU	VU	71
ペリカン	サギ	ヨシゴイ	<i>Ixobrychus sinensis</i> (Gmelin)	EN	CR	NT	64
ペリカン	サギ	ミノゴイ	<i>Gorsachius goisagi</i> (Temminck)	EN	EN	VU	65
ペリカン	サギ	チュウサギ	<i>Egretta intermedia</i> (Wagler)	NT	国リスト	NT	86
ペリカン	トキ	クロツラヘラサギ	<i>Platalea minor</i> Temminck et Schlegel	CR		EN	62
ツル	クイナ	クイナ	<i>Rallus aquaticus</i> Linnaeus	NT	NT		87
ツル	クイナ	ヒクイナ	<i>Porzana fusca</i> (Linnaeus)	VU	VU	NT	72
カッコウ	カッコウ	カッコウ	<i>Cuculus canorus</i> Linnaeus	NT	VU		88
ヨタカ	ヨタカ	ヨタカ	<i>Caprimulgus indicus</i> Latham	CR	EN	NT	63
チドリ	チドリ	ケリ	<i>Vanellus cinereus</i> (Blyth)		国リスト	DD	110
チドリ	チドリ	イカルチドリ	<i>Charadrius placidus</i> Gray et Gray	NT	VU		89
チドリ	チドリ	シロチドリ	<i>Charadrius alexandrinus</i> Linnaeus	NT	VU	VU	90
チドリ	チドリ	メダイチドリ	<i>Charadrius mongolus</i> Pallas	NT			91
チドリ	セイタカシギ	セイタカシギ	<i>Himantopus himantopus</i> (Linnaeus)	NT	VU	VU	92
チドリ	シギ	ヤマシギ	<i>Scolopax rusticola</i> Linnaeus	NT	NT		93
チドリ	シギ	オオジシギ	<i>Gallinago hardwickii</i> (Gray)	EN	CR	NT	66
チドリ	シギ	シベリアオオハシシギ	<i>Limnodromus semipalmatus</i> (Blyth)	DD	CR	DD	108
チドリ	シギ	オグロシギ	<i>Limosa limosa</i> (Linnaeus)	VU	VU		73
チドリ	シギ	オオノリハシシギ	<i>Limosa lapponica</i> (Linnaeus)	NT	VU	VU	94
チドリ	シギ	ダイシャクシギ	<i>Numenius arquata</i> (Linnaeus)	NT	VU		95
チドリ	シギ	ホウロクシギ	<i>Numenius madagascariensis</i> (Linnaeus)	VU	VU	VU	74
チドリ	シギ	ツルシギ	<i>Tringa erythropus</i> (Pallas)	EN	EN	VU	67
チドリ	シギ	アカアシシギ	<i>Tringa totanus</i> (Linnaeus)	NT	VU	VU	96
チドリ	シギ	タカブシギ	<i>Tringa glareola</i> Linnaeus	VU	EN	VU	75
チドリ	シギ	オハシシギ	<i>Calidris tenuirostris</i> (Horsfield)	NT	NT		97
チドリ	シギ	コオハシシギ	<i>Calidris canutus</i> Linnaeus	NT	VU		98
チドリ	シギ	ウズラシギ	<i>Calidris acuminata</i> (Horsfield)	VU	EN		76
チドリ	シギ	ハマシギ	<i>Calidris alpina</i> (Linnaeus)	NT	NT	NT	99
チドリ	シギ	エリマキシギ	<i>Philomachus pugnax</i> (Linnaeus)	NT	VU		100
チドリ	タマシギ	タマシギ	<i>Rostratula benghalensis</i> (Linnaeus)	EN	EN	VU	68
チドリ	カモメ	ズグロカモメ	<i>Larus saundersi</i> (Swinhoe)	VU	EN	VU	77
チドリ	カモメ	コアジサシ	<i>Sterna albiglans</i> Pallas	VU	EN	VU	78
タカ	ミサゴ	ミサゴ	<i>Pandion haliaetus</i> (Linnaeus)	NT	VU	NT	101
タカ	タカ	ハチクマ	<i>Pernis ptilorhynchus</i> (Temminck)	VU	VU	NT	79
タカ	タカ	チュウヒ	<i>Circus spilonotus</i> Kaup	VU	CR	EN	80
タカ	タカ	ツミ	<i>Accipiter gularis</i> (Temminck et Schlegel)	NT	NT		102
タカ	タカ	ハイタカ	<i>Accipiter nisus</i> (Linnaeus)	NT	国リスト	NT	103

目名	科名	種名	学名	市 2015	県 2015	国 2014	掲載頁
タカ	タカ	オオタカ	<i>Accipiter gentilis</i> (Linnaeus)	NT	NT	NT	104
タカ	タカ	サシバ	<i>Butastur indicus</i> (Gmelin)	VU	VU	VU	81
フクロウ	フクロウ	オオコノハズク	<i>Otus lempiji</i> (Horsfield)	NT	NT		105
フクロウ	フクロウ	コノハズク	<i>Otus scops</i> (Hodgson)	EN	CR		69
フクロウ	フクロウ	フクロウ	<i>Strix uralensis</i> Pallas	EN	NT		70
フクロウ	フクロウ	アオバズク	<i>Ninox scutulata</i> (Raffles)	VU	EN		82
ハヤブサ	ハヤブサ	ハヤブサ	<i>Falco peregrinus</i> Tunstall	VU	VU	VU	83
スズメ	サンショウクイ	サンショウクイ	<i>Pericrocotus divaricatus</i> (Raffles)	NT	国リスト	VU	106
スズメ	ツバメ	コシアカツバメ	<i>Hirundo daurica</i> Laxmann	VU			84
スズメ	アトリ	コイカル	<i>Eophona migratoria</i> Hartert	VU			85
スズメ	ホオジロ	ノジロ	<i>Emberiza sulphurata</i> Temminck et Schlegel	DD	CR	NT	109

(3) は虫類

目・科の範囲、名称、配列は、原則として「日本爬虫両生類標準和名」(日本爬虫両棲類学会, 2014 改訂) に準拠した。

目名	科名	種名	学名	市 2015	県 2015	国 2014	掲載頁
カメ	インガメ	クサガメ	<i>Mauremys reevesii</i> (Gray)	DD			122
カメ	インガメ	ニホンインガメ	<i>Mauremys japonica</i> (Temminck et Schlegel)	VU	NT	NT	117
カメ	スッポン	ニホンスッポン	<i>Pelodiscus sinensis</i> (Wiegmann)	DD	DD	DD	123
有鱗	ナミヘビ	シマヘビ	<i>Elaphe quadrivirgata</i> (Boie)	NT			121
有鱗	ナミヘビ	ヒバカリ	<i>Amphiesma vibakari vibakari</i> (Boie)	VU			118
有鱗	ナミヘビ	シロマダラ	<i>Dinodon orientale</i> (Hilgendorf)	VU	DD		119
有鱗	ナミヘビ	ヤマカガシ	<i>Rhabdophis tigrinus tigrinus</i> (Boie)	VU	DD		120
有鱗	クサリヘビ	ニホンマムシ	<i>Gloydys blomhoffii</i> (Boie)	DD			124

(4) 両生類

目及び科の範囲と種の配列は原則として「日本爬虫両生類標準和名」(日本爬虫両棲類学会, 2014) に従った。

目名	科名	種名	学名	市 2015	県 2015	国 2014	掲載頁
有尾	サンショウウオ	カスミサンショウウオ	<i>Hynobius nebulosus</i> (Temminck et Schlegel)	CR	EN	VU	128
有尾	イモリ	アカハライモリ	<i>Cynops pyrrhogaster</i> (Boie)	CR	DD	NT	129
無尾	ヒキガエル	アズマヒキガエル	<i>Bufo japonicus formosus</i> Boulenger	VU			134
無尾	アカガエル	ニホンアカガエル	<i>Rana japonica</i> Boulenger	EN			133
無尾	アカガエル	ツチガエル	<i>Glandirana rugosa</i> (Temminck et Schlegel)	CR	DD		130
無尾	アカガエル	ナゴヤダルマガエル	<i>Pelophylax porosus brevipodus</i> (Ito)	CR	VU	EN	131
無尾	アカガエル	トノサマガエル	<i>Pelophylax nigromaculatus</i> (Hallowell)	VU	国リスト	NT	135
無尾	アオガエル	シュレーゲルアオガエル	<i>Rhacophorus schlegelii</i> (Gunther)	CR			132

(5) 魚 類

目及び科の範囲と種の配列は原則として「日本産魚類検索 全種の同定 第三版」(中坊徹次(編), 2013) に準拠した。

目名	科名	種名	学名	市 2015	県 2015	国 2014	掲載頁
ヤツメウナギ	ヤツメウナギ	スナヤツメ類	<i>Lethenteron</i> sp.	CR	EN	VU	141
ウナギ	ウナギ	ニホンウナギ	<i>Anguilla japonica</i> Temminck et Schlegel	EN	EN	EN	149
コイ	コイ	コイ(在来型)	<i>Cyprinus carpio</i> Linnaeus	DD	DD		167
コイ	コイ	ヤリタナゴ	<i>Tanakia lanceolata</i> (Temminck et Schlegel)	CR	CR	NT	143
コイ	コイ	カワハタモロコ	<i>Hemigrammocypripis rاسبorella</i> Fowler	CR	EN	EN	142
コイ	コイ	カワムツ	<i>Candidia temminckii</i> (Temminck et Schlegel)	EN			150
コイ	コイ	ヌマムツ	<i>Candidia sieboldii</i> (Temminck et Schlegel)	DD			168
コイ	コイ	ウシモツゴ	<i>Pseudorasbora pumila</i> subsp.	DD	CR	CR	169
コイ	コイ	カワヒガイ	<i>Sarcocheilichthys variegatus variegatus</i> (Temminck et Schlegel)	DD	CR	NT	170
コイ	コイ	タモロコ	<i>Gnathopogon elongatus elongatus</i> (Temminck et Schlegel)	NT			163
コイ	コイ	ぜぜら	<i>Bivia zezera</i> (Ishikawa)	VU	NT	VU	157
コイ	ドジョウ	ドジョウ	<i>Misgurnus anguillicaudatus</i> (Cantor)	VU	VU	DD	158
コイ	ドジョウ	ニシンマドジョウ	<i>Cobitis</i> sp. BIWAE type B	EN	VU		151
コイ	ドジョウ	トウカイコガスジシマドジョウ	<i>Cobitis minamorii tokaiensis</i> Nakajima	CR	EN	EN	144
コイ	ドジョウ	ホトケドジョウ	<i>Lefua echigonia</i> Jordan et Richardson	CR	EN	EN	145
ナマズ	ナマズ	ナマズ	<i>Silurus asotus</i> Linnaeus	NT			164
ナマズ	アカザ	アカザ	<i>Liobagrus reinii</i> Hilgendorf	CR	NT	VU	146
サケ	アユ	アユ	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i> (Temminck et Schlegel)	VU			159
サケ	シラウオ	シラウオ	<i>Salangichthys microdon</i> (Bleeker)	VU	VU		160
サケ	サケ	サツキマス・アマゴ	<i>Oncorhynchus masou ishikawae</i> Jordan et McGregor	DD	DD	NT	171
メダカ	メダカ	ミナメダカ	<i>Oryzias latipes</i> (Temminck et Schlegel)	VU	NT	VU	161
ダソ	サヨリ	クルマサヨリ	<i>Hyporhamphus intermedius</i> (Cantor)	DD	DD	NT	172
スズキ	カジカ	カマキリ(アユカケ)	<i>Cottus kazika</i> Jordan et Starks	EN	EN	VU	152

目名	科名	種名	学名	市 2015	県 2015	国 2014	掲載頁
スズキ	カジカ	ウツセミカジカ	<i>Cottus reini</i> Hilgendorf	EN	VU	EN	153
スズキ	ドンコ	ドンコ	<i>Odontobutis obscura</i> (Temminck et Schlegel)	CR	EN		147
スズキ	カワアナゴ	カワアナゴ	<i>Eleotris oxycephala</i> Temminck et Schlegel	VU	NT		162
スズキ	ハゼ	トビハゼ	<i>Periophthalmus modestus</i> Cantor	EN	VU	NT	154
スズキ	ハゼ	トウカイイソノボリ	<i>Rhinogobius</i> sp. TO	CR	CR	NT	148
スズキ	ハゼ	スミウキゴリ	<i>Gymnogobius petschiliensis</i> (Rendahl)	NT			165
スズキ	ハゼ	ウキゴリ	<i>Gymnogobius urotaenia</i> (Hilgendorf)	NT			166
スズキ	ハゼ	エドハゼ	<i>Gymnogobius macronathos</i> Bleeker	EN	NT	VU	156
スズキ	ハゼ	マサゴハゼ	<i>Pseudogobius masago</i> (Tomiyama)	EN	VU	VU	155

(6) 昆虫類

目及び科の範囲、名称、配列については、原則として「日本産野生生物目録—本邦産野生動植物の種の現状—(無脊椎動物編Ⅱ)」(環境庁編, 1995)を基に新しい知見を加え整理した。

目名	科名	種名	学名	市 2015	県 2015	国 2014	掲載頁
トンボ	アオイトンボ	コバネアオイトンボ	<i>Lestes japonicus</i> Selys	EX	CR	EN	178
トンボ	カワトンボ	アオハダトンボ	<i>Calopteryx japonica</i> Selys	EX	国リスト	NT	179
トンボ	イトトンボ	ベニイトトンボ	<i>Ceragrion nipponicum</i> Asahina	VU	VU	NT	239
トンボ	イトトンボ	セスジイトトンボ	<i>Paracercion hieroglyphicum</i> (Brauer)	NT			263
トンボ	イトトンボ	ムスジイトトンボ	<i>Paracercion melanotum</i> (Selys)	NT			264
トンボ	イトトンボ	オオイトンボ	<i>Paracercion sieboldii</i> (Selys)	VU	EN		240
トンボ	イトトンボ	ヒスマイトトンボ	<i>Mortonagrion hirosei</i> Asahina	EX	EN	EN	180
トンボ	イトトンボ	モートンイトトンボ	<i>Mortonagrion selenion</i> (Ris)	NT	NT	NT	265
トンボ	ヤンマ	コシボンヤンマ	<i>Boyeria maclachlani</i> (Selys)	NT			267
トンボ	ヤンマ	サラヤンマ	<i>Sarasaeschna pryeri</i> (Martin)	NT			266
トンボ	ヤンマ	ネアカヨシヤンマ	<i>Aeschnophlebia anisoptera</i> Selys	VU	NT	NT	241
トンボ	ヤンマ	アオヤンマ	<i>Aeschnophlebia longistigma</i> Selys	VU	EN	NT	242
トンボ	ヤンマ	マルタンヤンマ	<i>Anaciaeschna martini</i> (Selys)	NT			268
トンボ	サナエトンボ	タバサナエ	<i>Trigomphus citimus tabei</i> Asahina	VU	国リスト	NT	243
トンボ	サナエトンボ	フタスジサナエ	<i>Trigomphus interruptus</i> (Selys)	EN	VU	NT	214
トンボ	サナエトンボ	オグマサナエ	<i>Trigomphus ogumai</i> Asahina	EN	VU	NT	213
トンボ	サナエトンボ	キヒロサナエ	<i>Asiagomphus pryeri</i> (Selys)	EN	NT	NT	216
トンボ	サナエトンボ	ホンサナエ	<i>Shaogomphus postocularis</i> (Selys)	EN			215
トンボ	サナエトンボ	ナゴヤサナエ	<i>Stylurus nagoyanus</i> (Asahina)	NT	NT	VU	269
トンボ	サナエトンボ	メガネサナエ	<i>Stylurus oculus</i> (Asahina)	NT	NT	VU	270
トンボ	ムカシヤンマ	ムカシヤンマ	<i>Tanypteryx pryeri</i> (Selys)	CR			197
トンボ	エゾトンボ	トラフトンボ	<i>Epitheca marginata</i> (Selys)	NT	NT		271
トンボ	エゾトンボ	ハネヒロエゾトンボ	<i>Somatochlora clavata</i> Oguma	DD	VU	VU	315
トンボ	エゾトンボ	エゾトンボ	<i>Somatochlora viridiaenea</i> (Uhler)	EN	VU		217
トンボ	ヤマトンボ	キヒロヤマトンボ	<i>Macromia daimoji</i> Okumura	EX	NT	NT	181
トンボ	トンボ	キトンボ	<i>Sympetrum croceolum</i> (Selys)	EN	EN		218
トンボ	トンボ	ノシトンボ	<i>Sympetrum infuscatum</i> (Selys)	県リスト	NT		334
トンボ	トンボ	マダラナニワトンボ	<i>Sympetrum maculatum</i> Oguma	EX	EN	EN	182
トンボ	トンボ	オオキトンボ	<i>Sympetrum uniforme</i> (Selys)	CR	CR	EN	198
トンボ	トンボ	ハッチョウトンボ	<i>Nannophya pygmaea</i> Rambur	NT			272
トンボ	トンボ	ベッコウトンボ	<i>Libellula angelina</i> Selys	EX	CR	CR	183
ゴキブリ	オオゴキブリ	オオゴキブリ	<i>Panesthia angustipennis spadica</i> (Shiraki)	NT	NT		273
カマキリ	カマキリ	ウスノバカマキリ	<i>Mantis religiosa</i> Linnaeus	国リスト		DD	334
カマキリ	カマキリ	ヒメカマキリ	<i>Acromantis japonica</i> Westwood	NT			274
バッタ	コロギス	ハネナンコロギス	<i>Nippancistroger testaceus</i> (Matsumura et Shiraki)	NT			275
バッタ	コロギス	コロギス	<i>Prosopogryllacris japonica</i> (Matsumura et Shiraki)	NT			276
バッタ	クツワムシ	クツワムシ	<i>Mecopoda nipponensis</i> (de Haan)	EN			219
バッタ	ツコムシ	ホソクビツコムシ	<i>Shirakisotima japonica</i> (Matsumura et Shiraki)	DD			316
バッタ	アリツカコオロギ	アリツカコオロギの一種	<i>Myrmecophilus</i> sp.	DD			317
バッタ	バッタ	ヤマトフキバッタ	<i>Parapodisma setouchiensis</i> Inoue	NT			277
バッタ	バッタ	ハネナガイナゴ	<i>Oxya japonica</i> (Thunberg)	NT			279
バッタ	バッタ	セグロイナゴ	<i>Shirakiacris shirakii</i> (Bolivar)	NT			278
ナナフシ	ナナフシモドキ	ナナフシモドキ	<i>Ramulus mikado</i> (Rehn)	NT			280
ナナフシ	トゲナナフシ	トゲナナフシ	<i>Neohirasea japonica</i> (de Haan)	NT			281
ナナフシ	トビナナフシ	タイワントビナナフシ	<i>Sipyloidea sipyilus</i> (Westwood)	DD			318
カメムシ	グンバイウンカ	ハウチワウンカ	<i>Trypetimorpha japonica</i> Ishihara	EN		VU	220
カメムシ	アカジマウンカ	アカジマアシブトウンカ	<i>Ommatidiotus japonicus</i> Y.Hori	EN	NT		221
カメムシ	セミ	ハルゼミ	<i>Terpnosia vacua</i> (Olivier)	NT			282
カメムシ	セミ	チツチゼミ	<i>Kosemia radiator</i> (Uhler)	VU			244
カメムシ	タイコウチ	タイコウチ	<i>Lacotrepes japonensis</i> Scott	NT			283
カメムシ	タイコウチ	ヒメタイコウチ	<i>Nepa hoffmanni</i> Esaki	VU	NT		245
カメムシ	タイコウチ	ミズカマキリ	<i>Ranatra chinensis</i> Mayr	NT			284
カメムシ	コオイムシ	コオイムシ	<i>Appasus japonicus</i> Vuillefroy	DD	国リスト	NT	319
カメムシ	コオイムシ	タガメ	<i>Kirkaldyia deyrolli</i> (Vuillefroy)	EX	EN	VU	184
カメムシ	コバンムシ	コバンムシ	<i>Ilyocoris cimicoides exclamatoris</i> (Scott)	CR	CR	EN	199
カメムシ	ナベバタムシ	トゲナベバタムシ	<i>Aphelocheirus nawae</i> Nawa	EX	EX	VU	185
カメムシ	イトアメンボ	イトアメンボ	<i>Hydrometra albolineata</i> (Scott)	CR	VU	VU	200
カメムシ	アメンボ	オオアメンボ	<i>Aquarius elongatus</i> (Uhler)	EN	NT		222
カメムシ	アメンボ	エサキアメンボ	<i>Limnoporus esakii</i> (Miyamoto)	EN	NT	NT	223
カメムシ	ツチカメムシ	シロヘリツチカメムシ	<i>Canthophorus niveimarginatus</i> Scott	NT		NT	285
コウチュウ	カワラゴミムシ	カワラゴミムシ	<i>Omophron aequale</i> Morawitz	CR	NT		201
コウチュウ	ハンミョウ	ハンミョウ	<i>Cicindela chinensis japonica</i> Thunberg	VU			246
コウチュウ	ハンミョウ	ホソハンミョウ	<i>Cicindela gracilis</i> Pallas	EN	VU	VU	224

目名	科名	種名	学名	市 2015	県 2015	国 2014	掲載頁
コウチュウ	ハンミョウ	カワラハンミョウ	<i>Cicindela laetescripta</i> Motschulsky	EX	CR	EN	186
コウチュウ	オサムシ	フタモンマルクビゴミムシ	<i>Nebria pulcherrima</i> Bates	CR	CR	EN	202
コウチュウ	オサムシ	キベリマルクビゴミムシ	<i>Nebria livida angulata</i> Banninger	EX	CR	EN	187
コウチュウ	オサムシ	オオヒョウタンゴミムシ	<i>Scarites sulcatus</i> Olivier	CR	VU	NT	203
コウチュウ	オサムシ	イグチケブカゴミムシ	<i>Peronomeus auripilis</i> Bates	NT		NT	286
コウチュウ	オサムシ	エチゴトツクリゴミムシ	<i>Oodes echigonus</i> Habu et Baba	EX		NT	188
コウチュウ	コツブゲンゴロウ	ムツボシツヤコツブゲンゴロウ	<i>Canthydrus politus</i> (Sharp)	CR	NT	VU	204
コウチュウ	コツブゲンゴロウ	キボシチビコツブゲンゴロウ	<i>Neohydrocoptus bivittis</i> (Motschulsky)	EN	NT	EN	226
コウチュウ	ゲンゴロウ	マルチビゲンゴロウ	<i>Leiodytes frontalis</i> (Sharp)	NT	NT	NT	287
コウチュウ	ゲンゴロウ	ルイスツブゲンゴロウ	<i>Laccophilus lewisius</i> Sharp	VU		VU	248
コウチュウ	ゲンゴロウ	コウバツブゲンゴロウ	<i>Laccophilus kobensis</i> Sharp	NT		NT	288
コウチュウ	ゲンゴロウ	トダセスジゲンゴロウ	<i>Copelatus nakamurai</i> Guéorguiev	DD	NT	VU	320
コウチュウ	ゲンゴロウ	キベリクロヒメゲンゴロウ	<i>Ilybius apicalis</i> Sharp	NT		NT	289
コウチュウ	ゲンゴロウ	シマゲンゴロウ	<i>Hydaticus bowringii</i> Clark	VU	NT	NT	249
コウチュウ	ゲンゴロウ	スジゲンゴロウ	<i>Hydaticus satoi</i> Wewalka	EX	EX	EX	192
コウチュウ	ゲンゴロウ	マダラシマゲンゴロウ	<i>Hydaticus thermonectoides</i> Sharp	EX	EX	CR	193
コウチュウ	ゲンゴロウ	マルガタゲンゴロウ	<i>Graphoderus adamsii</i> (Clark)	EX	EX	VU	191
コウチュウ	ゲンゴロウ	クロゲンゴロウ	<i>Cybister brevis</i> Aubé	CR	VU	NT	205
コウチュウ	ゲンゴロウ	コガタノゲンゴロウ	<i>Cybister tripunctatus lateralis</i> (Fabricius)	EX	EX	VU	190
コウチュウ	ゲンゴロウ	ゲンゴロウ	<i>Cybister chinensis</i> Motschulsky	EX	EN	VU	189
コウチュウ	コガシラミズムシ	マダラコガシラミズムシ	<i>Haliplus sharpi</i> Wehncke	EN	EN	VU	225
コウチュウ	コガシラミズムシ	クロホシコガシラミズムシ	<i>Haliplus basinotatus latiusculus</i> Nakane	VU		VU	247
コウチュウ	ミズスマシ	オオミズスマシ	<i>Dineutus orientalis</i> (Moeber)	NT	NT	NT	291
コウチュウ	ミズスマシ	コオナガミズスマシ	<i>Orectochilus punctipennis</i> Sharp	VU	NT	VU	250
コウチュウ	ミズスマシ	ミズスマシ	<i>Gyrinus japonicus</i> Sharp	VU	VU	VU	251
コウチュウ	ミズスマシ	コミズスマシ	<i>Gyrinus curtus</i> Motschulsky	EN	EN	EN	227
コウチュウ	マルドロムシ	シワムネマルドロムシ	<i>Georissus kurosawai</i> Nakane	DD			321
コウチュウ	ホノガムシ	ヤマトホノガムシ	<i>Hydrochus japonicus</i> Sharp	DD	NT	NT	322
コウチュウ	ガムシ	ヒメシジミガムシ	<i>Laccobius fragilis</i> Nakane	DD			323
コウチュウ	ガムシ	マルヒラタガムシ	<i>Enochrus subsignatus</i> (Harold)	NT		NT	290
コウチュウ	ガムシ	ガムシ	<i>Hydrophilus acuminatus</i> Motschulsky	EN		NT	228
コウチュウ	ガムシ	コガタガムシ	<i>Hydrophilus bilineatus cashimirensis</i> Redtenbacher	DD		VU	325
コウチュウ	ガムシ	コガムシ	<i>Hydrochara affinis</i> (Sharp)	DD		DD	324
コウチュウ	エンマムシ	ヤマトエンマムシ	<i>Hister japonicus</i> Marseul	NT			292
コウチュウ	エンマムシ	クロエンマムシ	<i>Hister concolor</i> Lewis	DD	DD		326
コウチュウ	シデムシ	ヤマトモンシデムシ	<i>Nicrophorus japonicus</i> Harold	EN	VU	NT	229
コウチュウ	クワガタムシ	マダラクワガタ	<i>Aesalus asiaticus asiaticus</i> Lewis	DD			327
コウチュウ	クワガタムシ	ヒラタクワガタ	<i>Serrogathus platymelus pilifer</i> (Snellen van Vollenhoven)	NT			293
コウチュウ	クワガタムシ	オオクワガタ	<i>Dorcus hopei binodulosus</i> Waterhouse	CR	CR	VU	206
コウチュウ	コガネムシ	ミツノエンマコガネ	<i>Onthophagus tricornis</i> (Wiedemann)	VU			252
コウチュウ	コガネムシ	アカマダラハナムグリ	<i>Poecilophilides rusticola</i> (Burmeister)	EN	NT	DD	230
コウチュウ	コガネムシ	コカブトムシ	<i>Eophileurus chinensis chinensis</i> (Faldernann)	NT			294
コウチュウ	タマムシ	クロマダラタマムシ	<i>Nipponobuprestis querceti</i> (E.Saunders)	EN	VU		231
コウチュウ	ホタル	ゲンジホタル	<i>Luciola cruciata</i> Motschulsky	EN			232
コウチュウ	ホタル	ヘイケホタル	<i>Luciola lateralis</i> Motschulsky	EN			233
コウチュウ	ホタル	ヒメホタル	<i>Luciola parvula</i> Kiesenwetter	NT			295
コウチュウ	カッコムシ	ヤマトヒメメダカカッコムシ	<i>Neohydnius hozumii</i> Nakane	NT			296
コウチュウ	ゴミムシダマシ	ヤマトオサムシダマシ	<i>Blaps japonensis</i> Marseul	NT		NT	297
コウチュウ	ツチハンミョウ	マメハンミョウ	<i>Epicauta gorhami</i> Marseul	CR			207
コウチュウ	カミキリムシ	ベーツヒラタカミキリ	<i>Euplynes batesi</i> Harold	VU			253
コウチュウ	カミキリムシ	ヨツボシカミキリ	<i>Stenogrinum quadrinotatum</i> Bates	CR	EN	EN	208
コウチュウ	カミキリムシ	オオシロカミキリ	<i>Olenecamptus cretaceus cretaceus</i> Bates	CR			209
コウチュウ	ゾウムシ	カギアシゾウムシ	<i>Bagous bipunctatus</i> (Kono)	DD	DD		328
チョウ	マダラガ	ヤホシホソマダラ	<i>Balataea octomaculata</i> (Bremer)	DD		NT	329
チョウ	ボクトウガ	ハイイロボクトウ	<i>Phragmataecia castaneae</i> (Hübner)	NT	国リスト	NT	298
チョウ	ツトガ	ゴマフツトガ	<i>Chilo pulveratus</i> (Wileman et South)	VU		NT	254
チョウ	ツトガ	マエジロツトガ	<i>Pseudocatharylla infixella</i> (Walker)	EN			234
チョウ	ツトガ	エンスイミズメイガ	<i>Eristena argentata</i> Yoshiyasu	EN	DD		235
チョウ	セセリチョウ	ミヤマセセリ	<i>Erynnis montana montana</i> (Bremer)	VU			260
チョウ	セセリチョウ	ミヤマチャバネセセリ	<i>Pelopidas jansonis</i> (Butler)	CR	EN		210
チョウ	アゲハチョウ	ギフチョウ	<i>Luehdorfia japonica</i> Leech	CR	VU	VU	211
チョウ	アゲハチョウ	ジャコウアゲハ	<i>Atrophaneura alcinous alcinous</i> (Klug)	NT			310
チョウ	シロチョウ	ツマグロキチョウ	<i>Eurema laeta betheseba</i> (Janson)	NT	国リスト	EN	311
チョウ	シジミチョウ	ウラゴマダランジミ	<i>Artipoetes pryeri pryeri</i> (Murray)	NT			312
チョウ	シジミチョウ	ウラクロシジミ	<i>Iratsume orsedice orsedice</i> (Butler)	VU	NT		261
チョウ	シジミチョウ	シルビアシジミ	<i>Zazina emelina emelina</i> (de l'Orza)	EX	EX	EN	194
チョウ	タテハチョウ	ウラギンスシヒョウモン	<i>Argyronome laodice japonica</i> (Ménétrières)	EN	NT	VU	237
チョウ	タテハチョウ	ウラギンヒョウモン	<i>Fabriciana adippe pallescens</i> (Butler)	EN			238
チョウ	タテハチョウ	オオウラギンヒョウモン	<i>Fabriciana nerippe</i> (C.Felder et R.Felder)	EX	EX	CR	195
チョウ	タテハチョウ	イチモンジチョウ	<i>Limenitis camilla japonica</i> Ménétrières	VU			262
チョウ	タテハチョウ	ヒトドンチョウ	<i>Nymphalis xanthomelas japonica</i> (Stichel)	NT			313
チョウ	タテハチョウ	ヒメヒカゲ	<i>Coenonympha oedippus arothius</i> Okada et Torii	EX	CR	EN	196
チョウ	タテハチョウ	ジャノメチョウ	<i>Minois dryas bipunctata</i> (Motschulsky)	NT			314
チョウ	タテハチョウ	ウラナミジャノメ	<i>Ypthima multistriata nipponica</i> Murayama	CR	VU	VU	212
チョウ	シャクガ	クワトゲエダシャク	<i>Apothima excavata</i> (Dyar)	NT		NT	299
チョウ	シャクガ	アヤコバネナミシャク	<i>Acasis bellaria</i> (Leech)	VU			255
チョウ	ヤママユガ	オナガミズアオ	<i>Actias gnoma gnoma</i> (Butler)	NT	国リスト	NT	300
チョウ	イボタガ	イボタガ	<i>Brahmaea japonica</i> Butler	NT			301
チョウ	スズメガ	オオシモフリスズメ	<i>Langia zeneroides nawai</i> Rothschild et Jordan	DD			330
チョウ	ヒトリガ	ヤネホソバ	<i>Eilema fuscodorsalis</i> (Matsumura)	NT		NT	302
チョウ	ヤガ	トウカイツマキリアツバ	<i>Tamba roseopurpurea</i> Sugi	DD			331
チョウ	ヤガ	キシタアツバ	<i>Hypena claripennis</i> (Butler)	NT	国リスト	NT	303

目名	科名	種名	学名	市 2015	県 2015	国 2014	掲載頁
チョウ	ヤガ	カギモンハナオイアツバ	<i>Cidariphura signata</i> (Butler)	DD	国リスト	NT	332
チョウ	ヤガ	マダラウスズミケンモン	<i>Hylonycta subornata</i> (Leech)	NT	DD		306
チョウ	ヤガ	アトジロキリガ	<i>Dioszeghyana mirabilis</i> (Sugi)	NT			309
チョウ	ヤガ	ホソバオビキリガ	<i>Dryobotodes angusta angusta</i> Sugi	DD			333
チョウ	ヤガ	ウスミモンキリガ	<i>Eupsilia contracta</i> (Butler)	NT	国リスト	NT	307
チョウ	ヤガ	ミスジキリガ	<i>Jodia sericea</i> (Butler)	NT		NT	308
チョウ	ヤガ	オオチャバネヨトウ	<i>Nonagria puengeleri</i> (Schawerda)	EN	NT	VU	236
チョウ	ヤガ	キスジウスキヨトウ	<i>Capsula sparganii</i> (Esper)	VU	NT	VU	258
チョウ	ヤガ	ガマヨトウ	<i>Capsula aerata</i> (Butler)	VU		VU	257
チョウ	ヤガ	スマベウスキヨトウ	<i>Chilodes pacificus</i> Sugi	VU		VU	256
チョウ	ヤガ	トビロアカガネヨトウ	<i>Euplexia albilineola</i> (Wileman et South)	VU			259
チョウ	ヤガ	フシキキシタバ	<i>Catocala separans</i> Leech	NT			304
チョウ	ヤガ	コシロシタバ	<i>Catocala actaea</i> Felder et Rogenhofer	NT		NT	305

(7) クモ類

目及び科の範囲、名称、配列は、「日本産クモ類目録 ver. 2014R1」(谷川明男, 2014: インターネット上にて公表) に準拠した。

目名	科名	種名	学名	市 2015	県 2015	国 2014	掲載頁
クモ	ジグモ	ワスレナグモ	<i>Calommata signata</i> Karsch	CR	VU	NT	339
クモ	カネコトタテグモ	カネコトタテグモ	<i>Antrodiaetus roretzi</i> (L.Koch)	CR	VU	NT	340
クモ	トタテグモ	キノボリトタテグモ	<i>Conothele fragaria</i> (Dönitz)	EN	VU	NT	345
クモ	トタテグモ	キンノウエトタテグモ	<i>Latouchia typica</i> (Kishida)	CR	VU	NT	341
クモ	ヒメグモ	ギボシヒメグモ	<i>Chryso albipes</i> (S.Saito)	NT			357
クモ	アシナガグモ	チビクロトヨウグモ	<i>Meta nigridorsalis</i> Tanikawa	DD			365
クモ	コガネグモ	ビジョオニグモ	<i>Araneus mitificus</i> (Simon)	NT			358
クモ	コガネグモ	コガネグモ	<i>Argiope amoena</i> L.Koch	NT	NT		359
クモ	コガネグモ	オオトリノフンダマシ	<i>Cyrtarachne akirai</i> Tanikawa	NT	NT		360
クモ	コガネグモ	トリノフンダマシ	<i>Cyrtarachne bufu</i> (Bösenberg et Strand)	NT	NT		361
クモ	コガネグモ	シロオビトリノフンダマシ	<i>Cyrtarachne nagasakiensis</i> Strand	VU	NT		348
クモ	コガネグモ	アカイロトリノフンダマシ	<i>Cyrtarachne yunoharuensis</i> Strand	VU	NT		349
クモ	コガネグモ	スズミグモ	<i>Cyrtophora ikomosanensis</i> (Bösenberg et Strand)	NT			362
クモ	コガネグモ	トゲグモ	<i>Gasteracantha kuhli</i> C. L. Koch	VU	VU		350
クモ	コガネグモ	ムツゲイセキグモ	<i>Ordgarius sexspinosus</i> (Thorell)	CR	EN		342
クモ	コガネグモ	ゲボウグモ	<i>Poltys illepidus</i> C.L.Koch	VU	NT		351
クモ	コモリグモ	エビチャコモリグモ	<i>Arctosa ebicha</i> Yaginuma	VU	EN		352
クモ	コモリグモ	カコウコモリグモ	<i>Pardosa nojimai</i> Tanaka	CR	VU		343
クモ	コモリグモ	テジロハリゲコモリグモ	<i>Pardosa yamanoi</i> Tanaka et Suwa	CR	EN		344
クモ	コモリグモ	ミナミコモリグモ	<i>Pardosa meridionalis</i> (Tanaka)	EN	VU		346
クモ	キシダグモ	ハヤテグモ	<i>Perenethis fascigera</i> (Bösenberg et Strand)	EN			347
クモ	ササグモ	クリチャササグモ	<i>Oxyopes licenti</i> Schenkel	VU			353
クモ	スオウグモ	ムロズミンレグモ	<i>Takeoa nishimurai</i> (Yaginuma)	DD	DD		366
クモ	フクログモ	ハマキフクログモ	<i>Clubiona japonicola</i> Bösenberg et Strand	NT			363
クモ	フクログモ	ヤギヌマフクログモ	<i>Clubiona yaginumai</i> Hayashi	VU			354
クモ	ネコグモ	オビシガハチグモ	<i>Castianeira shaxianensis</i> Gong	VU	VU		355
クモ	ワシグモ	ヒゲナガツヤグモ	<i>Micaria dives</i> (Lucas)	NT			364
クモ	カニグモ	シロスジグモ	<i>Runcinia affinis</i> Simon	DD			367
クモ	カニグモ	オビボノカニグモ	<i>Xysticus trizonatus</i> Ono	VU	VU		356

(8) カニ類

目及び科の範囲、名称、配列については、原則として「日本産カニ類の分類目録」(三宅, 1998) に準拠した。その後の、新しい取り扱いがある場合には、それに従った。

目名	科名	種名	学名	市 2015	県 2015	国 2014	掲載頁
十脚	ヘイケガニ	サメハダヘイケガニ	<i>Paradorippe granulata</i> (De Haan)	NT			378
十脚	イワガニ	モクズガニ	<i>Eriocheir japonicus</i> (De Haan)	NT			379
十脚	イワガニ	アカテガニ	<i>Chiomantes haematocheir</i> (De Haan)	VU			374
十脚	イワガニ	クシテガニ	<i>Parasesarma plicatum</i> (Latreille)	VU			375
十脚	イワガニ	ユビアカベンケイガニ	<i>Parasesarma acis</i> Davie	VU			376
十脚	イワガニ	ウモレベンケイガニ	<i>Clistocheiloma sinensis</i> Shen	VU			377
十脚	サワガニ	サワガニ	<i>Geothelphusa dehaani</i> (White)	EN			373
十脚	スナガニ	ハクセンシオマネキ	<i>Uca (Celuca) lactea lactea</i> (De Haan)	EN		VU	372
十脚	スナガニ	コマツキガニ	<i>Scopimera globosa</i> De Haan	NT			380
十脚	スナガニ	チゴガニ	<i>Ilyoplax pusilla</i> (De Haan)	NT			381

(9) 貝 類

目・科の範囲、名称、配列は、原則として「日本産野生生物目録-本邦産野生動植物の種の現状-（無脊椎動物編Ⅲ）」（環境庁（編），1998）に準拠した。

目名	科名	種名	学名	市2015	県2015	国2014	掲載頁
古腹足(オキナエビス)	ニシキウズガイ	イボキサゴ	<i>Umbonium (Suchium) moniliferum</i> (Lamarck)	CR	CR	NT	391
アマオブネガイ	アマオブネガイ	ヒロクチカノ	<i>Neripteron</i> sp.	VU	VU	NT	426
盤足(ニナ)	ヤマタニシ	ヤマタニシ	<i>Cyclophorus herklotsi</i> Martens	NT			435
盤足(ニナ)	ヤマタニシ	ミジンヤマタニシ	<i>Nakadaella micron</i> (Pilsbry)	NT			436
盤足(ニナ)	ゴマガイ	ヒドリマキゴマガイ	<i>Diplommantina (Sinica) pusilla</i> (Martens)	NT			437
盤足(ニナ)	タニシ	マルタニシ	<i>Cipangopaludina chinensis laeta</i> (Martens)	CR	NT	VU	392
盤足(ニナ)	タニシ	オオタニシ	<i>Cipangopaludina japonica</i> (Martens)	VU	国リスト	NT	427
盤足(ニナ)	ワカウラツボ	カワグチツボ	<i>Iravadia (Fluviocingula) elegantula</i> (A. Adams)	NT	NT	NT	438
盤足(ニナ)	ワカウラツボ	ワカウラツボ	<i>Iravadia (Fairbankia) sakaguchii</i> (Kuroda et Habe)	VU	VU	VU	428
盤足(ニナ)	ミズゴマツボ	エドガワミズゴマツボ (ウミゴマツボ)	<i>Stenothyra edogawaensis</i> (Yokoyama)	NT	NT	NT	439
盤足(ニナ)	エゾメタニシ	マメタニシ	<i>Parafossarulus mauchuricus japonicus</i> (Pilsbry)	CR	DD	VU	393
盤足(ニナ)	サザナミツボ	サザナミツボ	<i>Elachisime ziczac</i> Fukuda et Ekawa	CR	EN	NT	394
盤足(ニナ)	カワザンショウガイ	クリロカワザンショウ	<i>Angustassiminea castanea</i> (Westerlund)	NT	NT	NT	440
盤足(ニナ)	カワザンショウガイ	ヨシダカワザンショウ	<i>Angustassiminea yoshidayukioi</i> Kuroda	CR	VU	NT	395
盤足(ニナ)	カワザンショウガイ	ツバカワザンショウ	<i>Assiminea estuarina</i> Habe	NT	NT	NT	441
盤足(ニナ)	カワザンショウガイ	ヒナタムシヤドリカワザンショウ	<i>Assiminea parasitologica</i> Kuroda	NT	NT	NT	442
盤足(ニナ)	ウミニナ	ウミニナ	<i>Batillaria multiformis</i> (Lischke)	CR	NT	NT	396
盤足(ニナ)	ウミニナ	イボウミニナ	<i>Batillaria zonalis</i> (Bruguiere)	CR	CR	VU	397
盤足(ニナ)	フトヘナタリ	フトヘナタリ	<i>Cerithidea (Cerithidea) rhizophorarum</i> A.Adams	VU	NT	NT	429
盤足(ニナ)	フトヘナタリ	ヘナタリ	<i>Cerithidea (Cerithideopsilla) cingulata</i> (Gmelin)	CR	NT	NT	398
盤足(ニナ)	フトヘナタリ	カワアイ	<i>Cerithidea (Cerithideopsilla) djadjariensis</i> (K.Martin)	CR	CR	VU	399
盤足(ニナ)	シロネズミガイ	ヒナツボ	<i>Berthais egregia</i> (A. Adams)	DD			467
翼舌	イトカケガイ	セキモリ	<i>Papyriscala yokoyamai</i> (Suzuki et Ichikawa)	NT	NT	NT	443
翼舌	イトカケガイ	クレハガイ	<i>Papyriscala latifasciata</i> (Sowerby)	NT	NT	NT	444
新腹足	オリレヨウバイ	ムシロガイ	<i>Niotha livescens</i> (Philippi)	VU	VU	NT	430
新腹足	コモロガイ	オリレボラ	<i>Trigonostoma scalariformis</i> (Lamarck)	EN	EN	VU	418
異旋	タクミニナ	タクミニナ	<i>Eucharilda sinensis</i> (Fischer)	CR	CR	CR	400
異旋	トウガタガイ	カキウラクチキレモドキ	<i>Brachystomia bipyramidata</i> (Nomura)	NT	NT		445
異旋	トウガタガイ	ヌカルミクチキレ(未記載種)	<i>Sevella</i> sp.	VU	VU	NT	431
異旋	イソチドリガイ	イソチドリ	<i>Amathina tricarinata</i> (Linnaeus)	CR	CR	CR+EN	401
基眼(モノアラガイ)	オカミミガイ	キヌカツギハマシイノミガイ	<i>Melampus (Melampus) singaporensis</i> Pfeiffer	CR	CR	VU	402
基眼(モノアラガイ)	オカミミガイ	オカミミガイ	<i>Ellobium chinense</i> (Pfeiffer)	CR	EN	VU	403
基眼(モノアラガイ)	オカミミガイ	ナラビオカミミガイ	<i>Auriculastra duplicata</i> (Pfeiffer)	CR	CR	VU	404
基眼(モノアラガイ)	モノアラガイ	モノアラガイ	<i>Randix auricularia japonica</i> Jay	EN	NT	NT	419
基眼(モノアラガイ)	ヒラマキガイ	カワネジガイ	<i>Campyoceras hirasei</i> Walker	EX	EX	CR+EN	387
基眼(モノアラガイ)	ヒラマキガイ	ヒラマキミズマイマイ	<i>Gyraulus chinensis</i> Dunker	NT	DD	DD	446
基眼(モノアラガイ)	ヒラマキガイ	ヒラマキガイモドキ	<i>Polyptychis hemisphaerula</i> (Benson)	NT	NT	NT	447
柄眼(マイマイ)	ミジンマイマイ	ミジンマイマイ	<i>Vallonia pulchellura</i> (Heude)	DD			468
柄眼(マイマイ)	キセルガイ	ナミキセル	<i>Stereophaedusa japonica japonica</i> (Crosse)	EN			420
柄眼(マイマイ)	タワラガイ(ネジレガイ)	タワラガイ	<i>Sinoennea iwakawa</i> (Pilsbry)	NT			448
柄眼(マイマイ)	オカモノアラガイ	ナガオカモノアラガイ	<i>Oxyloma hirasei</i> (Pilsbry)	EN	NT	NT	421
柄眼(マイマイ)	ベッコウマイマイ	ヒラベッコウガイ	<i>Bekkochlamys micrograpta</i> (Pilsbry)	NT	DD	DD	451
柄眼(マイマイ)	ベッコウマイマイ	ウメムラシタラ	<i>Coneoplecta (Sitalina) japonica</i> Habe	NT	NT	NT	450
柄眼(マイマイ)	ベッコウマイマイ	ヒゼンキビ	<i>Parakaliella hizenensis</i> (Pilsbry)	VU	DD	NT	432
柄眼(マイマイ)	ベッコウマイマイ	オオウエキビ	<i>Trochochlamys fraterna</i> (Pilsbry)	DD	国リスト	DD	469
柄眼(マイマイ)	ベッコウマイマイ	ヒメカサキビ	<i>Trochochlamys subcrenulata</i> (Pilsbry)	NT	NT	NT	449
柄眼(マイマイ)	ナンバンマイマイ	ピロウドマイマイ属の一種	<i>Nipponochloritis</i> sp.	VU	NT	DD	433
柄眼(マイマイ)	ナンバンマイマイ	ニッポンマイマイ	<i>Satsuma japonica</i> (Pfeiffer)	NT			453
柄眼(マイマイ)	ナンバンマイマイ	コベソマイマイ	<i>Satsuma myomphala</i> (Martens)	NT			452
柄眼(マイマイ)	オナジマイマイ	オオケマイマイ	<i>Aegista vulgivaga</i> (Schmacker et Bottger)	NT			454
柄眼(マイマイ)	オナジマイマイ	ヒルゲンドルフマイマイ	<i>Trishoplita hilgendorfi</i> (Kobelt)	EN	NT	NT	422
フネガイ	フネガイ	ハイガイ	<i>Tegillarca granosa</i> (Linnaeus)	EX	EX	VU	388
ウグイスガイ	ハボウキガイ	タイラギ	<i>Atrina pictinata</i> (Linnaeus)	NT		NT	455
イシガイ	イシガイ	ヌマガイ	<i>Anodonta lauta</i> Martens	EN	NT		423
イシガイ	イシガイ	タガイ	<i>Anodonta japonica</i> Clessin	CR	NT		405
イシガイ	イシガイ	イシガイ	<i>Unio douglasiae nipponensis</i> (Martens)	CR	CR		406
マルスダレガイ	カワホトギスガイ	マゴコロガイ	<i>Peregrinamor oshimai</i> Shoji	CR	CR	NT	407
マルスダレガイ	ツキガイ	イセシラガイ	<i>Anodonta bialata</i> (Pilsbry)	CR	CR	CR+EN	408
マルスダレガイ	ツキガイ	ツキガイモドキ	<i>Lucinoma annulatum</i> (Reeve)	NT	NT		456
マルスダレガイ	バカガイ	ヤチヨノハナガイ	<i>Raeta pellicula</i> (Deshayes)	CR	CR	CR+EN	409
マルスダレガイ	ニッコウガイ	サビシラトリ	<i>Macoma contabulata</i> (Deshayes)	EN	EN	NT	424
マルスダレガイ	ニッコウガイ	ヒメシラトリ	<i>Macoma incongrua</i> (Martens)	NT			457
マルスダレガイ	ニッコウガイ	ゴイサギガイ	<i>Macoma tokyoensis</i> Makiyama	NT			458
マルスダレガイ	ニッコウガイ	ユウシオガイ	<i>Moerella rutila</i> (Dunker)	NT	NT	NT	459
マルスダレガイ	ニッコウガイ	サクラガイ	<i>Nitidotellina hokkaidoensis</i> (Habe)	NT	NT	NT	460
マルスダレガイ	ニッコウガイ	アオサギガイ	<i>Psammotreta (Pseudomitis) praeupta</i> (Salisbury)	CR	CR		410
マルスダレガイ	ニッコウガイ	イチョウシラトリ	<i>Tellina (Serratina) capsoides</i> Lamarck	EX	EX	CR+EN	389
マルスダレガイ	ハナグモリ	ハナグモリ	<i>Glauconome chinensis</i> Gray	CR	CR	VU	411
マルスダレガイ	シオサザナミガイ	イソシジミ	<i>Nuttallia japonica</i> (Reeve)	NT			461
マルスダレガイ	ナタマシガイ	アゲマキ	<i>Sinonovacula lamarcki</i> Huber	EX	EX	CR+EN	390
マルスダレガイ	マテガイ	マテガイ	<i>Solen (Solen) gordonis</i> Yokoyama	NT	NT		462
マルスダレガイ	フナガタガイ	ウネナシトマヤガイ	<i>Trapezium liratum</i> (Reeve)	NT	国リスト	NT	463
マルスダレガイ	シジミ	マシジミ	<i>Corbicula leana</i> Prime	CR	VU	VU	412

目名	科名	種名	学名	市2015	県2015	国2014	掲載頁
マルスダレガイ	マメシジミ	ウエジマメシジミ	<i>Pisidium (Odhneripisidium) uejii</i> Mori	EN			425
マルスダレガイ	マルスダレガイ	ウラカガミ	<i>Dosinorbis (Phacosoma) penicilata</i> (Reeve)	CR	CR	CR+EN	413
マルスダレガイ	マルスダレガイ	ハマグリ	<i>Meretrix lusoria</i> (Roding)	CR	VU	VU	414
マルスダレガイ	マルスダレガイ	オキシジミ	<i>Cyclina sinensis</i> (Gmelin)	NT			464
マルスダレガイ	マルスダレガイ	イヨスダレガイ	<i>Paphia (Neotapes) undulata</i> (Born)	VU	VU		434
オオノガイ	オオノガイ	ヒメマスオガイ	<i>Cryptomya busoensis</i> Yokoyama	CR	EN	VU	415
オオノガイ	オオノガイ	オオノガイ	<i>Mya (Arenoma) oonogai</i> Makiyama	NT	NT	NT	465
オオノガイ	オオノガイ	クシケマスオガイ	<i>Venatomya truncata</i> (Gould)	CR	EN	NT	416
オオノガイ	ニオガイ	ウミタケ	<i>Barnea (Umitakea) japonica</i> (Yokoyama)	CR	CR	VU	417
ウミタケガイモドキ	オキナガイ	ソトオリガイ	<i>Laternula marilina</i> (Reeve)	NT	NT		466

Threatened Wildlife of Nagoya City
RED DATA BOOK NAGOYA 2015

- **Animals** -

April 2015

Edited by

City of Nagoya Environmental Affairs Bureau
Environmental Planning Department Environmental Activities Promotion Division

Published by

City of Nagoya Environmental Affairs Bureau
Environmental Planning Department Environmental Activities Promotion Division

1-1, Sannomaru 3-chome, Naka-ku, Nagoya 460-8508 Japan
TEL: 052-831-8104
FAX: 052-839-1695

名古屋市の絶滅のおそれのある野生生物
レッドデータブックなごや 2015
- **動物編** -

発行年月 平成 27 年 4 月

編集 名古屋市環境局環境企画部環境活動推進課

発行 名古屋市環境局環境企画部環境活動推進課

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目 1 番 1 号
TEL: 052-831-8104
FAX: 052-839-1695

本書に収録した写真は、著作者の了解を得て複製したものです。
私的使用又は引用等著作権法上認められた行為を除き、
著作者に無断で再複製を行うことはできません。



この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。



古紙パルプ配合率80%再生紙を使用

この冊子は古紙を含む用紙（総合評価 80 以上）を使用しています。



Threatened Wildlife of Nagoya City
RED DATA BOOK NAGOYA 2015
Animals
